

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語ブックレット2002改訂版

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2018-11-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00001630

日本語ブックレット 2002

改訂版

平成16年3月 発行

平成17年3月 改訂

独立行政法人
国立国語研究所

はじめに

この冊子『日本語ブックレット 2002』は、日本語に関する動向や資料を分かりやすい形で広く提供することを目指して編集したものです。平成 14 年（2002 年）の日本語をめぐる動きに関する資料を図書、雑誌、新聞記事等からまとめました。第 1 部ではこれらの資料に見られる平成 14 年（2002 年）の動向の概観をまとめました。第 2 部では、「ことばに関する本」についての新聞記事、一般向けの刊行図書、総合雑誌等の目録を掲載しました。

国立国語研究所では、日本語研究に関する網羅的な文献目録等を掲載した『国語年鑑』を昭和 29 年（1954 年）より毎年刊行しており、既刊は 50 冊になります。また、国民の言語生活に関する情報として、新聞記事の収集を昭和 24 年（1949 年）以降継続して行っており、その成果の一部である記事見出しデータベースはインターネット上に公開しています。これらは基礎的な研究情報として役立つものですが、今年度、新たな試みとして、一般の読者を対象に、この冊子をまとめました。刊行物に限っても、『国語年鑑』が扱うもの以外に、一般雑誌、総合雑誌、PR 誌、一般向けの日本語に関する本、言葉に関するハウツーものなどがあります。さらに刊行物以外にも日本語に関する情報の載っているホームページも含め、内容、形態等様々な資料があり、これらにも現在の日本語の姿が現れています。これらを踏まえ、国立国語研究所における日本語に関する情報収集体制の向上を目指した新たな試みの第一歩としてこの冊子を編集しました。

この冊子は、情報資料部門の次の者が編集を担当しました。

熊谷康雄，伊藤雅光，新野直哉，池田理恵子，斎藤達哉，
辻野都喜江，竹部歩美

新たな取組であり、手探りの部分も多いところですが、ひとつの形にまとめることにより、御批判を受け、よりよいものを目指して改良を重ねていきたいと考えています。

広く多くの方に御利用いただくために、この冊子は PDF による電子版として、国立国語研究所のホームページよりインターネット上に公開をいたします（<http://www.kokken.go.jp/katsudo/kanko/nihongo-bt>）。

日本語は 身近で 私たちの生活にとってなくてはならないものです。
この冊子が日本語に関する情報源の一つとして、成長し、言語生活に役
立つものとなることを願っています。皆様の御意見をお待ちしています。

平成 16 年 3 月

独立行政法人 国立国語研究所長

甲 斐 睦 朗

改訂に際して

『日本語ブックレット 2002』の利用者からのアンケート回答等の御意見を参考に検討を加え、改訂版を作成しました。

この冊子を利用するための手引きや分類の説明などの充実・改善を図り、より使いやすいものを目指して、改訂を行いました。

平成 17 年度は 2004 年版を刊行し、以降、毎年刊行の予定です。今後とも、内容の充実を図り、利用しやすいものへ改善していくことにしております。

よりよいものとしていくために、皆様からの御意見をお待ちしております。

この冊子は、情報資料部門の次のものが編集を担当しました。

熊谷康雄，伊藤雅光，新野直哉，池田理恵子，斎藤達哉，

辻野都喜江，竹部歩美

広く多くの方に御利用いただくために、この改訂版は P D F による電子版として、国立国語研究所のホームページよりインターネット上に公開いたします (http://www.kokken.go.jp/nihongo_bt)。

平成 17 年 3 月

独立行政法人 国立国語研究所長

甲 斐 睦 朗

目 次

はじめに

改訂に際して

第 1 部 概観

新聞に見られた日本語をめぐる状況 (1)	概観	1
新聞に見られた日本語をめぐる状況 (2)	注目の話題	18
「日本語本」概観.....		25
「総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌」概観		32

第 2 部 目録

凡例		
分類の手引き		
「ことばに関する本」についての新聞記事の分類		
日本語本・総合雑誌等の分類		
分野や話題から探す.....		x
「ことばに関する本」についての新聞記事一覧.....		1
A 言語学・日本語学 ...	J コミュニケーション ...	23
B 音声・音韻	K 情報化社会	30
C 文字・表記	L 言語・日本語一般	33
D 語彙・用語.....	M 言語問題・政策	38
E 命名.....	N 国語教育	39
F 文法.....	O 日本語教育	41
G 文章・文体.....	P 外国語習得	42
H 方言・共通語.....	Q 辞典・資料	46
I マスコミュニケーション... ..	R 海外言語事情	51
「日本語本」一覧		52
日本語一般	文字	58
日本語の歴史	語彙	59

文法	63	マスコミュニケーション...	75
文章・文体	64	国語教育	76
方言	65	言語一般	78
コミュニケーション	67	辞書・辞典	79
「日本語本」発行所一覧.....	83		
総合雑誌・文芸雑誌・P R誌 記事一覧.....	89		
日本語一般	91	言葉と機械.....	108
日本語の歴史	94	コミュニケーション.....	109
音声	96	マスコミュニケーション...	117
文字	97	国語教育.....	118
語彙	99	言語一般.....	122
文法	104	辞書・辞典.....	124
文章・文体	105	書評・紹介.....	125
方言	107		
専門雑誌 特集一覧.....	128		
総合雑誌・文芸雑誌・P R誌発行所一覧	132		
専門雑誌発行所一覧.....	133		

第3部 付録

「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」の御案内	1
『国語年鑑』の御案内	3
新「ことば」シリーズ一覧.....	5
「ことば」フォーラム開催記録.....	7
国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ	
豊かな言語生活をめざして 一覧	11

.....第 1 部 概観.....

新聞に見られた日本語をめぐる状況（１） 概観

ここでは、日本語とそれをめぐる状況に関する新聞記事のうち、重要と思われるものをトピックごとに紹介していくことにします。

取り上げた日本語をめぐる状況は、「新聞で注目された日本語」と「日本語と情報化社会」の二つです。

「新聞で注目された日本語」では三つのトピックを、「日本語と情報化社会」では五つのトピックを取り上げました。

対象とした新聞は全国紙のいわゆる３大紙（朝日・読売・毎日）で２００２年の一年分です。

ここで使用した情報は、国立国語研究所が作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」に基づいています（詳しくは付録－１ページを参照のこと）。なお、少数ながら、このデータベース以外から収集した新聞記事の情報もあります。紹介した記事について本文をお読みになりたい場合は、目録－ページに示した「３．この冊子で紹介した新聞記事を読みたい方は」を御参照ください。

記事は以下のような形式で示しています。

見出し 〔備考〕^{（注１）}

月/日 掲載紙名 朝夕刊の別 （別刷りの名称） 著者名^{（注２）}

^{（注１）}見出しだけでは記事の内容が分かりにくい場合などに、適宜、情報を補いました。

^{（注２）}投書の場合は、投稿者の氏名ではなく「投書」と記載しました。

^{（注３）}「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」に収録されていない記事については、見出しの前に を付けました。

^{（注４）}新聞の発行年はすべて２００２年です。

「新聞で注目された日本語」に関するトピック

「新聞で注目された日本語」に関するトピックとして、ここでは、新語と流行語 意味が「変わる日本語」と「通じなくなる日本語」 言い換えられた日本語 という、三つのトピックを取り上げます。

新語と流行語

例年のように、2002 年も新語や流行語が新聞紙上ににぎわしました。

自由国民社『現代用語の基礎知識』が選んだ日本新語・流行語大賞は以下のとおりです。

【年間大賞】タマちゃん、W杯 【特別賞】GODZILLA（松井秀喜）

【トッペン】貸し剥がし、声に出して読みたい日本語、真珠夫人、ダブル受賞（ノーベル賞）、内部告発、ベッカム様、ムネオハウス、拉致

流行語大賞 タマちゃん W杯中津江村 受賞の日ひょっこり
喜びのポーズ 「GODZILLA」に特別賞〔自由国民社主
催「日本新語流行語大賞」〕

12/4 読売 朝刊 p.38

朝日新聞本社の世論調査では「2002 年の社会を表す言葉」として次の三語が選ばれました。

1 位「混乱」2 位「身勝手」3 位「不公平」

今の社会表す言葉「混乱」 本社世論調査で1 位 2 位「身勝手」
3 位「不公平」

12/19 朝日 夕刊 p.18

日本語学者の小矢野哲夫氏は連載「ことばの取扱説明(トリセツ)」で以下のような新語や流行語を取り上げています。

ワン切り、軽（かる）パニ、ママ友、汚（お）ギャル、宅（たく）
飲み、ゴンギレ、ジベタリアン、ドきれい、ハゲしばく、チャラ男
（お）、ハブる、トラウマってる、どうよ？、コンプリする、プチ

《連載》ことばの取扱説明(トリセツ) 小矢野 哲夫

2/3,10,17 3/3,10,24,31 4/14 5/26 6/9,16,30 7/28

9/15 10/20,27 11/3,17 12/15 毎日 朝刊

概観 - 14 ページのリスト(1)を参照

読売新聞の連載「新日本語の現場」では、次のような語が取り上げられました。

ほう、ヤツ、チョー(超)、結果を出す、うざい、じゃん、「ど真ん中」と「真ん真ん中」、まったく、かわいい

《連載》新日本語の現場

5/20,22,23,30,31 6/3,4,5,6,7,10,11,21,

7/1,2,3,5,8,9,11,12,15,16,17,18,25,26,29 8/1

読売 夕刊

概観 - 16 ページのリスト(2)を参照

IT時代を反映して、インターネットの検索サイトで2002年に最も多く検索されたキーワードが公表されました。ただその結果が「yahoo」という検索サイト名だったのは、ほかの検索サイトにとっては皮肉な結果となりました。

最も多く検索される言葉は「y a h o o」！？ 国内ポータルサイトのランキング まずヤフーを探して調べる言葉を入力？

9/25 毎日 朝刊 p.21

〔インターネット検索サイト「G o o g l e」がまとめた02年の日本語検索で多かったキーワード〕(「青鉛筆」欄。見出しがない記事のため、補いました。)

12/18 朝日 朝刊 p.35

新語や流行語に関係する本の書評としては、以下のものがありました。

(a)井上史雄・鏑水兼貴編著『辞典<新しい日本語>』

B U S I N E S S T I M E S 『辞典<新しい日本語>』

井上史雄・鏑水兼貴編著 東洋書林 読む楽しさにあふれた辞書

6/15 朝日 朝刊 p.5 (b e - b)

(b) 『現代用語の基礎知識 2003』

BOOK TIMES EXTRA 今、注目の本。『現代用語の基礎知識 2003』 自由国民社 使いやすさが格段にアップ

12/8 朝日 朝刊 p.4 (別刷特集)

意味が「変わる日本語」と「通じなくなる日本語」

文化庁は平成7年度から毎年「国語に関する世論調査」を実施していますが、平成13年度の調査結果が6月19日に発表されました。そのうち、新聞各紙が注目したのは「4.言葉の使い方」と「6.慣用句等の使用」でした。

「言葉の使い方」では「系・こだわる・悩ましい・まくる・鳥肌が立つ」の5語について、伝統的な用法と新しい用法のどちらを使うかを尋ねました。全体では「彼は理科系に進んだ」が39.4%で、「この曲は癒し系だね」が18.6%と、前者のような伝統的な用法を使う人が多いのですが、10代、20代では新しい用法の方が上回りました。また、「鳥肌が立つ」は、全体では「怖さに鳥肌が立つ」が46.8%で、「すばらしさに鳥肌が立つ」が22.8%と伝統的な用法を使う人がやはり多いのですが、20代、30代では両者の比率が近接しました。

「国語」世論調査 廃れる慣用表現 けんもほろろ よんどころ
ない 言わずもがな 若い世代大半「使わな～い」

6/20 読売 朝刊 p.38

「慣用句等の使用」では、調査した10の慣用語句のうち、10代の5割以上が意味が分からないと回答があったのは、次の語句でした。

つとに(知られている) 85.1%, けんもほろろ 77.7%, よんどころ
ない(事情) 64.5%, 言わずもがな 62.8%, とみに(進歩
した) 52.9%, ゆゆしき/ゆゆしい(こと) 52.9%

慣用語の理解 「とみに」低下 10代の8割「けんもほろろ」
って? 文化庁の調査

6/20 朝日 朝刊 p.1

また、全世代で意味が分からないという回答が多かったのは以下の通りでした。

つとに 52.0%，言わずもがな 38.1%，ゆゆしき 27.4%，けんもほろろ 24.7%，とみに 24.3%

文化庁調査 慣用句・言い回し「けんもほろろ」 10代の8割
「使わないし分からない」 「察し能力」過半数が「低下」
6/20 毎日 朝刊 p.25

文化庁の調査以外でも、若者に通じなかった単語や、中高年には抵抗のある単語として、以下の語が取り上げられました。

(a)住所の「丁目」

住所の「丁目」の言葉が通じない
4/16 毎日 朝刊 p.4 投書

(b)「臨時ニュース」

通じない! [「臨時ニュース」 若い人が理解できない日本語はみんな死語か]
9/12 毎日 朝刊 p.22 松崎 菊也

(c)「ズボン」

言葉は世につれ 「ズボン」いまどきは「パンツ」 わかっても恥ずかしい
4/28 読売 朝刊 p.23 重松 清

言い換えられた日本語

言い換えが行われた日本語としては以下のようなものが新聞紙上で取り上げられました。これらは、大きく「病名」と「職名・役職名」とに大別できます。言い換えの理由としては人権侵害とのかかわり(a)や単語のイメージの悪さ(b~e),単語の表す内容と実態とが合わなくなったこと(f)などがあげられます。なお,(f)は2001年12月に言い換えが決められた事例になります。

【病名】

(a) 「精神分裂病」 「統合失調症」

精神医学会世界大会 ８月、横浜で 「精神分裂病」表記を「統合失調症」に変更

7/4 読売 朝刊 p.34

日本新聞協会に「精神分裂病」の呼称変更を要請

7/9 毎日 朝刊 p.26

「精神分裂病」を「統合失調症」に 表記変更 おことわり

7/11 毎日 朝刊 p.1

精神分裂病表記変更 偏見解消の一助に 経過 なぜ分裂病はだめか 統合失調症の意味 「人間」として見る

7/11 毎日 朝刊 p.2

「統合失調症」への変更で成果

8/26 毎日 朝刊 p.30

「統合失調症」学会が正式決定 〔日本精神神経学会が「精神分裂病」を変更〕

8/27 読売 朝刊 p.34

みんな一緒バリアフリー新世紀 こころの隣人たち 統合失調症を理解する２ 新しい病名が生まれるまで

11/16 毎日 朝刊 p.17 高木 俊介

(b) 「エコノミークラス症候群」 「ロングフライト血栓症」

「エコノミークラス症候群」と呼ばないで 日本旅行医学会 ビジネスクラスでも起こるから「ロングフライト血栓症」に

7/4 毎日 夕刊 p.11

エコノミーだけじゃない症候群 ロングフライト血栓症にしよう 学会が提言

7/4 読売 朝刊 p.34

(c) 「狂牛病」 「ＢＳＥ」

「狂牛病」を「ＢＳＥ」に変更 〔読売新聞社 ２８日朝刊から〕

2/28 読売 朝刊 p.1

ＢＳＥ 病気の正確な表現

2/28 読売 朝刊 p.38

【職名・役職名】

(d) 「コンパニオン」 「レセプタント」

「コンパニオン」を「レセプタント」に

12/5 読売 夕刊 p.16

(e) 「農水族議員」 「農林関連議員」

「農水族」の表現削除 ＢＳＥ検討委 報告書原案から

3/26 毎日 朝刊 p.1

(f) 「看護婦」 「看護師」

DO!コンポ No.901 女性を「看護師」は変

6/8 読売 夕刊 p.9 投書

DO!コンポ No.902 「看護師」は大賛成

6/15 読売 夕刊 p.9 投書

DO!コンポ No.905 「看護師」は専門職

7/6 読売 夕刊 p.9 投書

ことばの交差点 看護師 男女の呼称統一定着まだ

8/1 朝日 夕刊 p.13

言葉の言い換えに関連する本の書評としては、日高普（ひろし）による以下のものがありました。

『差別語からはいえる言語学入門』田中克彦著 明石書店 略語はどうして問題なのか

『差別語からはいえる言語学入門』田中克彦著 明石書店 略語はどうして問題なのか

1/20 毎日 朝刊 p.11 日高 普（ひろし）

「日本語と情報化社会」に関するトピック

「日本語と情報化社会」に関するトピックとして、ここでは インターネットの普及 インターネットと教育 急変する情報メディア 会話をするロボット 日本語を手書きでパソコンに入力する という五つのトピックを取り上げました。

インターネットの普及

日本におけるインターネットの普及ぶりが世界でもトップクラスに入ることが明らかになりました。そのトップスリーは以下の通りです。「ネット接続携帯」は１位、「ネット利用者数」は２位、「大容量回線加入数」は３位。

日本、普及ぶりは「ＩＴ大国」 世界１位ネット接続携帯 ２位
ネット利用者数 ３位大容量回線加入 【総務省「情報通信に関する現状報告（情報通信白書）」】

7/2 朝日 夕刊 p.1

ただし、確かにネット利用人口の実数は5593万人と米国に次いで多いのですが、普及率は44%と韓国・台湾に抜かれて、16位に後退しました。

ネット利用人口 世界２位 米に次ぐ5593万人 人口普及率は16位へ後退

5/22 朝日 朝刊 p.10

ネット普及率44% でも世界16位に後退 ＩＴ推進 韓国・台湾に抜かれる

5/22 読売 朝刊 p.11

また、世代別にみると、子供の８割がパソコンを、その４割がネットを利用し、30歳未満の女性に「携帯メール」の利用者が多く、50歳以上でも２割を超す人がネット利用者であることがわかりました。

ネット活用家庭 子供の８割がパソコン利用 〔NTT-Xと三菱総合研究所の「子供とインターネットに関する調査」〕

1/27 読売 朝刊 p.8

友達つき合いに「携帯メール」反映 ３０歳未満は女性がネット利用高い率 総務省調査

8/1 朝日 夕刊 p.14

国内ネット人口、２月現在４６１９万人 ５０歳以上でも２割超す ０２年白書 〔インプレスまとめ〕

7/3 毎日 朝刊 p.9

インターネットと教育

政府のＩＴ戦略本部は、５月９日「e-Japan 重点計画 2002（案）」を発表し、2005 年度までに全公立校への高速インターネットの常時接続を導入し、また全教室のインターネット接続を実現することになりました。

「e-Japan」改定案 公立小中高のネット接続 ２００５年度、全教室で

5/10 読売 朝刊 p.11

なお、2001 年度中に予定された 103 施策のうち、「公立学校のインターネット接続率 100%」という目標は既に達成されており、それを踏まえての改定案と位置づけられます。

ただし、「早過ぎる電算教育」に対しては子供たちの脳への悪影響を心配する声もあがっています。

早過ぎる電算教育は子供に不幸

2/6 読売 朝刊 p.4 投書

行き過ぎ心配教育のＩＴ化

7/22 朝日 朝刊 p.14 投書

さらに、子供たちに限らず、大人の脳にも悪影響があることや、ネットをしている間は別人格になるという指摘もあります。

パソコン、カーナビに頼り切ると..脳が「劣化」！？ 「ＩＴボケ」ご用心 創造的作業で活性化 おすすめは「人付き合い」

1/6 読売 朝刊 p.25

パソコン普及 「漢字忘れる」５２％ 本社世論調査

1/31 読売 朝刊 p.34

ネットだと別人格 ５人に１人 大胆、陽気...下品も ＨＰアンケート 仮名を駆使 ストレス解消 〔国連社調べ〕

3/18 読売 夕刊 p.18

急変する情報メディア

電子メールの普及の一方では、ファクスやテレックスなど、旧テクノロジーが廃止される動きも目立ちました。

民主党内連絡ＦＡＸやめます 〔電子メールに切り替え〕

2/4 読売 朝刊 p.4

テレックス今月で廃止 利用者激減でＮＴＴコム ファクスやメール普及で衰退

9/12 毎日 朝刊 p.9

また、そのような「急変する情報メディア」の登場の仕方が「共存型」から「破壊型」に変わったことに不安を感じている黒崎政男氏の論評もありました。

急変する情報メディア 「共存型」から「破壊型」へ 吹き飛ばす旧テクノロジー 同時性では及ばぬ書物 過当競争がもたらすもの

2/12 朝日 夕刊 p.9 黒崎 政男

また、急速に普及する携帯電話がパソコンの機能を代行するようになり、それがパソコンの国内出荷台数が2001年度で13%減、2002年度上半期で9.9%減になるという形で表れています。13%減というのは初めての二けた減です。

パソコン国内出荷１３％減 初めての２ケタ減 ０１年度、景気低迷響き 世帯普及率は米抜く ３月末５７．２％ 【マルチメディア総合研究所調べ】

4/24 毎日 朝刊 p.9

パソコン出荷２けた減 昨年度１３．２％ 調査開始以来初 【マルチメディア総合研究所調べ】

4/24 読売 朝刊 p.11

パソコン出荷台数 前年同期比９．９％減 ０２年度上半期 夏モデル不振響き 【マルチメディア総合研究所まとめ】

10/25 毎日 朝刊 p.8

パソコン出荷９．９％減 上半期 安さ売り「デル」は増やす 【マルチメディア総合研究所まとめ】

10/25 読売 朝刊 p.10

会話をするロボット

コンピュータの音声認識技術が実用の域に達しました。

専門用語もＯＫ 音声認識ソフト 東芝が開発

6/12 読売 朝刊 p.12

それによって、人間と会話ができるロボットがぞくぞくと登場しています。

ロボット最前線 新春科学特集 進化する機械の心 人間との共生探る 職場の同僚「事情通」 有能秘書接客案内も 社会相互行為研究用「む～」 関西弁で対話の場作り お年寄りいやす「クマ」 介護手助け「ワンダー」 喜怒哀楽子どもの様に ＭＩＴの人気者「キズメット」

1/7 読売 朝刊 p.32

高機能二足歩行ロボットの实力ご覧あれ 【簡単な対話のできるロボット 感情を表現、言語獲得機能持つ】

3/26 読売 朝刊 p.35 土井 利忠

ソニーが新ロボット 倒れても起き上がり、人も識別 【５万語
以上を音声認識、言葉の調子から話し相手の感情を推測】
3/20 読売 朝刊 p.1

ソニーが開発した「SDR 4X」は転んでも自分で起き上がるロボットとしては世界初ですが、そればかりではなく５万語以上の音声を認識し、未登録の単語を獲得したり、話し相手の声の調子から感情を推測して話し方を変えたりするという高度な会話能力をもっている点でも世界初です。

また、音声だけではなく、人間のように身ぶり手ぶりも交えた本格的なコミュニケーションができるヒューマノイド（人間型ロボット）の研究も進んでいます。

人と対話できるロボット開発 【新世紀の科学者たち】
和歌山大システム工学部教授 石黒浩さん
2/13 ヨミウリ・オンライン関西（読売新聞大阪本社）
[http://osaka.yomiuri.co.jp/new_feature/robot/robonews/
020213.htm](http://osaka.yomiuri.co.jp/new_feature/robot/robonews/020213.htm) (2004年2月28日現在)

ロボットが会話をできるようになると、その用途は急に広がるようになります。

独り暮らしのお年寄りを会話や歌で和ませるロボット「モーリー」（広島県立保健福祉大学）と「ワンダー」（松下電器産業）。どちらもクマ型ロボットで、300語ほどの音声認識をするという共通点をもっています。さらに、「本物のドラえもん」を2010年までに作ろうという、おもちゃメーカー・バンダイの計画もあります。現在は試作機ができており、「どら焼き」や「ネズミ」という音声に反応して声を出したり、動いたりするそうです。

開発の秘訣 友だちロボ 「ドラえもん」が話し相手
11/2 読売 朝刊 p.11

以上のような「癒し系ロボット」だけではなく、「実用ロボット」も開発されています。

接客案内をしてくれる秘書ロボット「事情通」(産業技術総合研究所)は円筒形をしており、会話を通じて新しい情報を次々に記憶していきます。

人と人のコミュニケーションを探るために作られた球形の一つ目ロボット「む〜」(ＡＴＲ知能映像通信研究所)は関西弁で会話をします。現在、コミュニケーション能力に障害を持つ児童の療育や英語などの言語学習への応用を模索中だそうです。

宿泊や航空券の予約などの音声対話サービスをする「スピーチ・ビルダー」(ＮＴＴコミュニケーション科学基礎研究所)は将来、声で機械操作ができるように改良される予定だそうです。

以上のようにロボットが音声の指示だけで仕事をしてくれるようになると視覚障害者にとってはとても便利な機械となっていきます。

ロボット最前線 新春科学特集 進化する機械の心 人間との共生探る 職場の同僚「事情通」 有能秘書接客案内も 社会相互行為研究用「む〜」 関西弁で対話の場作り お年寄りいやす「クマ」 介護手助け「ワンダー」 喜怒哀楽子どもの様に ＭＩＴの人気者「キズメット」

1/7 読売 朝刊 p.32

進化するＩＴ（下） 夢は音声での機器操作 応答を手助け「スピーチ・ビルダー」

7/29 読売 朝刊 p.26

日本語を手書きでパソコンに入力する

1996年に、ウィンドウズがパソコンの基本ソフトとして普及してから、キーボードで行っていた操作のほとんどをマウスが肩代わりするようになり、飛躍的にパソコンの使い勝手がよくなりました。しかし、マウスで日本語を入力することはできないので、その場合はまだキーボードに頼らざるをえません。

そこで、キーボードを使わなくても、手書きで日本語が入力できるパソコン・タブレットＰＣが10月16日、東京ビッグサイトで開催された「ＷＰＣエキスポ2002」で各社から発表されました。各社で共通しているのは電磁式のペンを使って、液晶画面に文字を書くだけで日本語が入

力できるという点です。その液晶画面がパソコンのディスプレイであったり、独立したタブレットであったりという点に違いがあります。これにより、ワープロを使わなくても、手書き文書を画像ファイルとしてメールで送ることができるので、手書きの地図などもファクスのように簡単に送れます。タイピングを覚えるのが面倒という方やお年寄りには大変に便利です。

タブレットPCに熱視線 立ったまま手書き入力 液晶脱着型も
来月発売「起爆剤に」業界期待

10/17 朝日 朝刊 p.13

手書き入力式パソコン登場 WPCエキスポ

10/17 読売 朝刊 p.10

日本語の変化を感じさせてくれる新聞記事の特性

これまで見てきたように、新聞紙上では日本語の変化にかかわる記事がよく取り上げられます。そこからは世代間の言語生活の差や社会意識の変化を直接うかがうことができます。またコンピュータをはじめとする技術革新は、好むと好まざるとを問わずに、確実に言語生活と言語とを変化させていきます。このように、新聞は日本語が常に変化しつづけていることを実感させてくれる点に優れた特性があります。これからも新聞に見られる日本語の状況を注意深く見守っていきたいと思います。

（伊藤雅光）

<概観 - 3 ページの参照記事リスト>

・見出し

月/日 掲載紙名 朝夕刊の別 （別刷の名称） 著者名

新聞の発行年はすべて 2002 年です。

(1)ことばの取扱説明（トリセツ） 小矢野 哲夫

・ことばの取扱説明（トリセツ）5 プチ

2/3 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫

・ことばの取扱説明（トリセツ）6 へこむ

2/10 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫

- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 7 ありえない
2/17 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 9 コンプリする
3/3 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 10 ワン切り
3/10 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 12 軽（かる）パニ
3/24 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 13 ママ友
3/31 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 15 汚（お）ギャル
4/14 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 16 宅（たく）飲み
4/21 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 21 ゴンギレ
5/26 毎日 朝刊 p.13 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 23 ジベタリアン
6/9 毎日 朝刊 p.12 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 24 ドきれい
6/16 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 26 やばい
6/30 毎日 朝刊 p.27 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 30 ハゲしばく
7/28 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 37 チューする
9/15 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 42 チャラ男（お）
10/20 毎日 朝刊 p.24 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 43 ハブる
10/27 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ） 44 トラウマってる
11/3 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫

- ・ことばの取扱説明（トリセツ）４６ どうよ？
11/17 毎日 朝刊 p.4 小矢野 哲夫
- ・ことばの取扱説明（トリセツ）５０ よな
12/15 毎日 朝刊 p.12 小矢野 哲夫

(2)新日本語の現場

- ・新日本語の現場６ 「ほう」はばかしの横綱？
5/20 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場８ 便利な「ヤツ」にＳＯＳ
5/22 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場９ 「ヤツ」流行は女性の力？
5/23 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場１４ 「超満員」はけしからん！！
5/30 読売 夕刊 p.22
- ・新日本語の現場１５ 「チョー」のルーツは静岡？
5/31 読売 夕刊 p.22
- ・新日本語の現場１６ ６０年代、早くも「チョー」
6/3 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場１７ 「チョー」は脳を刺激する
6/4 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場１８ 米の若者も「超」大好き
6/5 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場１９ 「スーパー」が欧州席卷
6/6 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場２０ 静岡起源説に「援軍」続々
6/7 読売 夕刊 p.22
- ・新日本語の現場２１ 「チョー」流行、西日本でも
6/10 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場２２ 時代とともに変わる「超」
6/11 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場３０ 輝き失った「結果を出す」
6/21 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場３６ 「うざい」は人格を否定？

- 7/1 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場3 7 「うざい」は多摩生まれ？
- 7/2 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場3 8 「うざい」は中央線で都心へ
- 7/3 読売 夕刊 p.14
- ・新日本語の現場4 0 「じゃん」は横浜から？
- 7/5 読売 夕刊 p.22
- ・新日本語の現場4 1 「ちびまる子」も「じゃん」
- 7/8 読売 夕刊 p.14
- ・新日本語の現場4 2 静岡が言葉の分水嶺
- 7/9 読売 夕刊 p.14
- ・新日本語の現場4 4 「ど真ん中」と「真ん真ん中」
- 7/11 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場4 5 関西発「いっしょ」全国区に
- 7/12 読売 朝刊 p.18
- ・新日本語の現場4 6 「まったく」も関西起源
- 7/15 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場4 7 心地よい時間「まったく」
- 7/16 読売 夕刊 p.14
- ・新日本語の現場4 8 「うざったい」に諸説続々
- 7/17 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場4 9 「じゃん」の背景に徳川？
- 7/18 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場5 4 どら焼きも「かわいい」！？
- 7/25 読売 夕刊 p.18
- ・新日本語の現場5 5 「かわいい」に新たな価値観
- 7/26 読売 夕刊 p.26
- ・新日本語の現場5 6 韓国では年上に対し失礼
- 7/29 読売 夕刊 p.14
- ・新日本語の現場5 9 「かわいい」連発にご用心
- 8/1 読売 夕刊 p.14

新聞に見られた日本語をめぐる状況（２）

注目の話題

ここでは、日本語とそれをめぐる状況に関する新聞記事のうち、2002年に目立った話題を二つ取り上げ紹介します。

取り上げた話題は、いわゆる「日本語ブーム」と外来語の二つです。国立国語研究所が作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」に収録されたデータをもとに、主な記事の見出しを紹介しながら、「日本語ブーム」をめぐる状況、外来語をめぐる動き、を眺めていきます。

文中の新聞の発行年はすべて2002年です。

「見出しデータベース」に収録されている2002年の記事は、全国紙のいわゆる三大紙（朝日・毎日・読売）に掲載されたものです（1989年4月までは、地方紙や専門紙の記事も収録されています。詳しくは、付録-1ページを御覧ください）。

ここでは、原則として「新聞」を省略して「朝日」「毎日」「読売」と記し、朝夕刊の区別については、夕刊の場合のみ明記しました。なお、見出しだけでは記事の内容が分かりにくい場合には、適宜、〔 〕を付けて補いました。

紹介した記事について本文をお読みになりたい場合は、目録 - ページに示した「3. この冊子で紹介した新聞記事を読みたい方は」を御参照ください。

「日本語ブーム」

『声に出して読みたい日本語』（斎藤孝著、草思社、2001年9月）、『常識として知っておきたい日本語』（柴田武著、幻冬舎、2002年3月）をはじめとする、いわゆる「日本語本」がベストセラーとなり、出版ニュース社がまとめる2002年の「出版・読書界10大ニュース」に、1949年の創設以来はじめて「日本語ブーム」が入りました。そして、新聞紙上にも「日本語ブーム」という言葉がしばしば登場しました。

「朗読／読み聞かせブーム」

この「日本語ブーム」は、「朗読ブーム」「読み聞かせブーム」という側面からとらえることができそうです。

「読み聞かせ」にママの関心強く 9割が必要感じる 乳業メーカー電話調査

（1月23日付朝日、「家庭」欄）

「ブックスタート」150市町村へ 第1回全国大会に460人 読み聞かせボランティアや行政の協力が一層必要に

（2月27日付毎日）

朗読ブーム その魅力と効果は 高揚感 ストレス解消 穏かな気分...

（6月3日付毎日夕刊）

読書推進運動の広がり

全国各地の学校での読書活動への取組みを伝える記事が目立ち、学校教育においては、以前から提唱されていた読書・暗唱推進運動が広がりをを見せています。

朝の読書 本好き増えるかな 神奈川・綾瀬 市立の全小中学校で

（4月14日付読売夕刊）

注目集める、ある公立小教諭の取組み 「読み書き計算」反復徹底 美しい

日本語暗唱スラスラ 「基本」が育てる生きる力 名文の音読・暗唱、漢字テスト

（6月3日付読売）

もっと本を読もう 小中高に読書量目標 学校図書館解放 文科省推進基本計画案

（7月21日付読売）

広がる朝の読書 1万校超える 思いやる心育つ 考える力は読書でつく

（11月27日付毎日夕刊 「特集ワイド2」欄）

背景には国語教育への関心

近年、中央教育審議会や文化審議会の答申でも国語教育の重要性が指摘されています。このことも、「朗読ブーム」や読書推進運動を活発にする一要素となっているようです。

教養教育で中教審答申 年代別に具体策 幼少年期 名文の素読や暗唱

「品格ある社会」めざす

（2月21日付朝日夕刊）

新聞に見られた日本語をめぐる状況（２） - 注目の話題

国語教育を重視 古典の積極導入，方言も尊重 文化審答申 〔名文や優れた詩歌の素読・暗唱・朗読，読書，作文指導を工夫するなど提言〕

（４月 24 日付毎日夕刊）

国語力ピンチ 高校生 図書館で本借りたことない 41% 「積む」と書けない 46% 〔有元秀文・文部科学省国立教育政策研究所総括研究官のグループによる調査〕

（８月 7 日付読売）

もっと活字に親しんでは 国語力低下 〔文化庁が 1 月に行なった「国語に関する世論調査」 「低下している」と感じているのは，「読む力」7 割，「話す力」6 割，「書く力」9 割〕（11 月 4 日付読売，「解説 データは語る」欄）
国語力上げたい！！ 先生過半数「低下した」 学力調査の結果は上昇 「ひな型」使い作文上達 「斜め読み」で本好きに

（12 月 15 日付朝日，「Weekly 教育」欄）

「日本語の乱れ」意識も

新聞には，各種調査の結果として，「日本語が乱れている」「言葉遣いに自信がない」と感じている人の割合を紹介する記事も掲載されています。その中には，「日本語ブーム」の背景には，このような意識が強まったことがあると指摘しているものも見られます。

「よかったでしょうか」全国調査 NHK 放送文化研 4 割「やっぱり変」
地域差大 北海道・愛知で多用

（３月 25 日付朝日夕刊）

「声に出して」「常識として」 言葉本ブーム 乱れる日本語に危機感 広がる読者層 「日本的なもの」求め 意思疎通への不安

（５月 30 日付毎日夕刊）

「きれいな日本語に自信」9% 小中高対象ことば調査 〔旺文社 生涯学習検定センターの「ことばに関するアンケート」〕

（９月 30 日付読売，「教育新世紀」欄）

「できる女」は言葉遣いから マナーや敬語講座に熱い視線 男女 160 人 過半数が「自信ない」

（10 月 21 日付読売夕刊，「いぶにんぐスペシャル women アットワーク」欄）

特集 第56回読書世論調査 国語の乱れを懸念 増える図書館利用者 日

本語本ブームの背景 日本語力低下に若者も危機感 (10月27日付毎日)

このほか、読売新聞夕刊では「新日本語の現場」という連載企画が始まり、その第1部(5月13日～8月2日の60回)では、若者を中心に広まっている言葉の中から「気になるもの」を取り上げて紹介・解説しています。この企画記事に対する読者からの反響は(予想をはるかに超え、メール、ファクス、手紙などを合わせると千百通以上)(8月2日付)に上り、関心の高さがうかがえます。

「日本語ブーム」の背景を探る記事も

朝日新聞夕刊では、11月18日、25日、12月2日の3回にわたり、〔なんだったの? 21世紀初の日本語ブーム〕と題する記事を掲載し、〔言葉乱れてる感じ 意識の強さ本売れた訳かも 類書続々 苦境の裏返し〕(11月18日付)〔揺らぐ社会根っこに 74年「自信」前向き議論 いま「不安」内向き郷愁〕(11月25日付)と、その背景を探っています。

外来語

外来語に関する投書には、大きく分けて、特定の語を取り上げて意見を述べるものと、外来語全体について意見を述べるものの二種類があります。取り上げられる語こそ時代や人により異なるものの、どちらのタイプの意見も、時代を問わず「見出しデータベース」に採録されていて、常に関心を持たれている話題だということが分かります。

2002年に採録された投書の一部を紹介すると、次のようなものがあります。

常識的なカタカナ語は覚えたい (6月27日付毎日、「みんなの広場」欄)

理解のできない言葉があふれる [氾濫してきたカタカナ言葉やアルファベット表記の言葉] (8月14日付読売、「気流」欄)

新聞週間に寄せて(上) カタカナ語には日本語も付けて

(10月13日付毎日)

目に余るカタカナ語はんらん (12月14日付毎日、「みんなの広場」欄)

新聞に掲載する際には、賛成意見と反対意見の双方を載せるようにするなどの「新聞社の配慮」といったものの影響も考慮する必要はあるでしょうが、「見出しデータベース」に採録された投書を見てみると、外来語の使用に否定的な意見が肯定的なものよりも多い傾向にあるようです。

さて、2002 年は外来語に関して、国立国語研究所「外来語」委員会（以下、「外来語」委員会）が設置されるという大きな動きがありました。そこで、その設置の経緯から第 1 回提案の中間発表までを、時間を追ってたどってみることにします。

文化審議会答申と小泉首相発言

4 月、文部科学相の諮問機関である文化審議会が答申を出しました。そして、その中で、外来語・カタカナ語の使用について配慮が必要だと提言しました。

国語教育を重視 古典の積極導入、方言も尊重 文化審答申〔外来語・カタカナ語のはんらんが「国語の良さを損なう」と指摘し、官公庁や報道機関に対して、注釈をつけたり、言い換えるなどの配慮を求めた〕

（4 月 24 日付毎日夕刊）

このような中、5 月 13 日の経済財政諮問会議での小泉首相と総務相のやりとりが、「外来語」委員会設立へと大きく動き出す契機となりました。

カタカナ英語に首相うんざり 諮問会議 総務相に矛先（5 月 17 日付朝日）

片山総務相が IT（情報技術）を活用した活性化戦略について解説した際、アウトソーシング、バックオフィスなど 30 近いカタカナ英語を使ったことに対して、小泉首相が分かりやすく表現するよう注文した、と記事は伝えています。

ところで、小泉首相の外来語に関する発言はこのときが最初ではなかったようです。読売新聞夕刊の連載企画「新日本語の現場」の 104 回〔独善排除へ“カタカナ狩り”〕（11 月 21 日付）の記事によれば、二度の厚相（当時）在任期間中、介護保険法案や事業の名称にカタカナ語が多用されている状況をよしとせず、1989 年と 1997 年に「用語適正化委員会」を設置し、省内で使われるカタカナ語を総点検して適切な日本語に言い換える作業を行った ということです。

「外来語」委員会の設置

このような問題への対処について遠山文部科学相（当時）から提案があり、これを受けた国立国語研究所で検討した結果、研究所に外部の専門家が参加する「外来語」委員会を設置し、具体的に問題点を検討することとなりました。

美しい日本語を守る スキーム改め計画作ります 公文書の外来語も言い換え 文科省が有識者委 (6月26日付読売)

なお、「外来語」委員会の目的及び活動内容については、国語研究所のホームページ（<http://www.kokken.go.jp/public/gairaigo/index.html>）を御覧ください。

外来語に関する連載記事や実態調査

「外来語」委員会が設置されて間もない9月9日から、読売新聞夕刊では、連載企画「新日本語の現場」の第2部を開始し、外来語を取り上げています。日本人の言語生活で外来語が次第に大きな位置を占めるようになってきたとして、外来語が増えた原因は何か、生活にどんな影響をもたらしているのかなどについて、12月17日まで60回にわたり 様々な角度から外来語について考えています。

また、9月16日付け毎日新聞では、NHK放送文化研究所が行った「放送と外来語 全国調査」の結果を紹介しています。

増えつづける外来語 どう思う？ NHK放送文化研が調査 「時々わからない」8割……けど賛否「ウーム」半々 昔40代今50代10歳トシとった“抵抗勢力”

第1回言い換え提案の中間発表

そして、12月25日には、「外来語」委員会による第1回言い換え提案に向けた中間発表があり、翌26日、新聞各紙1面で一斉に報道されました。中でも、読売新聞は、11面、30面でも解説記事を掲載するなど、大きく取り扱っています。

バリアフリーは「障壁除去」 外来語に言い換え例 国立国語研「参考に」

（朝日）

カタカナ語こう変えて インフォームド・コンセント 納得診療 オピニオンリーダー 世論先導者 コンテンツ 情報内容・番組 バリアフリー 障壁除去 国立国語研「国民も意見を」 （毎日）

カタカナ語言い換え例示 国立国語研 多用に歯止め スキーム 枠組み、計画 デイサービス 日帰り介護 （読売、1面）

カタカナ語 63 語言い換え例 「読み手の理解」最重視 「使い勝手」検証したい （読売、11面）

カタカナ語の言い換え 国民的議論を期待 国立国語研「世代超え理解可能に」 「最も出来が良かった」のは... インフォームド・コンセント 納得診療 （読売、30面）

この中間発表は年末に行われたこともあり、それに対する識者や一般読者の意見は、各紙の1面コラム等を除けば、2002年の新聞記事にはそれほど見られません。翌2003年には、言い換え提案の第1回最終発表、及び第2回の中間・最終発表が行われたこともあり、外来語、特にその言い換え提案をめぐるっては、新聞紙上でも解説記事や投書をはじめ様々な意見が掲載され、より大きな話題となりました。

（池田理恵子・辻野都喜江）

*この文章は、『国語年鑑2003年版』に掲載された「新聞記事に見る分野・話題の推移」の第2節「2002年の話題」に若干の修正を加えたものです。

「日本語本」概観

『声に出して読みたい日本語』 このタイトルは、だれでも一度は聞いたことがあるはずです。この本が大ベストセラーになったことで、大きな「日本語ブーム」が巻き起こりました。このブームは、別の側面から見れば、日本語について書かれた本が続々と登場し好調な売行きを記録するという、「日本語本ブーム」でもあったのです。この「日本語(本)ブーム」はいつ発生し、どんな特徴があり、だれが支えたのでしょうか。

文中に引用した新聞・雑誌は、特に断らない限り 2002 年のものです。また新聞はいずれも東京本社版で、「新聞」は省略し、朝夕刊の別については「夕刊」のみ明記しました。

「日本語(本)ブーム」の 2002 年

ブームの証明

2002 年の「日本語本ブーム」のすさまじさは、日本書籍出版協会・出版年鑑編集部編『出版年鑑・日本書籍総目録』2003 年版(日本書籍出版協会・出版ニュース社, 2003 年 5 月)が掲載する 2002 年の「出版・読書界 10 大ニュース」の第 3 位に、〔日本語本ブーム, ベストセラー相次ぐ。英語本も〕が入っていることが証明しています。細かく見ると、年間ベストセラー総合部門(出版ニュース社調べ)に斎藤孝『声に出して読みたい日本語』(草思社, 2001 年 9 月)が 2 位(2 との合計で)、柴田武『常識として知っておきたい日本語』(幻冬舎, 4 月)が 9 位と、二件も顔を出しているのです。

ブームの発生と再加速

日本語に関する本がベストセラーになった例としては、最近では 1999 年 1 月に刊行された大野晋『日本語練習帳』(岩波新書)がその年のベストセラー第 2 位(出版ニュース社調べ)に入った、ということがありました。5 月 30 日付毎日夕刊の「YOU 館」欄「声に出して」「常識として」言葉本ブーム 乱れる日本語に危機感(文・遠藤和行。以下「YOU 館」)では、今回のブームは『日本語練習帳』が火をつけその流れが『声に出して～』で再ブレイクした、としています。また 10 月 26 日付朝日「be

Report」欄〔出版不況のなか売れる「日本語」〕(文・坂本哲史。以下「be Report」)でも、大野氏を〔日本語ブームの火付け役〕、斎藤氏を〔中興の祖〕としています。

斎藤孝氏の活躍

『声に出して～』の大ヒット

国語学研究が専門である大野氏に対し、斎藤氏の専門は教育学・身体論です。斎藤氏の名を一躍世間に広めた『声に出して～』が刊行された2001年9月、氏は2日付朝日の「著者に会いたい」欄、29日付毎日の「ひと」欄と二度にわたり全国紙面に登場していますが、そこでは『声に出して～』にはほとんど触れられていません。発売前から大注目、という本ではなかったわけです。しかし、翌10月には早くも売れはじめ、10月23日トーハン調べの「ベストセラー総合部門」で3位に入りました。10月28日付読売「本よみうり堂 評判記」欄、同日付毎日「本と出会う 批評と紹介」欄で同時に取り上げられ、遅れて朝日も11月11日付「読書 ベストセラー快読」欄で取り上げました。そして、9月発売にもかかわらず、同年の年間ベストセラー第8位(出版ニュース社調べ)に入るといった結果になったのです。そして翌年にかけて、2年続きのベストセラーという快挙を達成しました。

いかにこの本が社会一般の話題になったかは、「タマちゃん」「W杯(中津江村)」「ベッカム様」などとともに、『声に出して～』が2002年の「日本新語・流行語大賞」トップテンに選ばれたことから分かります。20年に及ぶ同賞の歴史の中で、日本語本のタイトルが選ばれたのは初めてのことでした。

なぜ大ベストセラーになったのか

これほどの大ベストセラーになった理由として、日本語の名文を掲げてそれに解説を添え朗読・暗唱用のテキストとした、という同書自体の特色があるのはまず明らかです。さらに、前出の「be Report」では、中高年を主対象とするラジオ番組で紹介され、それに加えて人気ドラマ『3年B組金八先生』で取り上げられた(同番組のホームページによると、2001年12月6日放送の回で、金八先生が教材に使っています)こ

とが地域・世代を超えた大ヒットにつながった大きな要因としています。

とにかく斎藤氏の活動は極めて精力的で、幅広いメディアに数多く登場した上、氏の個人ホームページによれば、共著を含め 2002 年には 11 点、翌 2003 年には実に 24 点もの著書を刊行しています（ただしすべてが「日本語本」というわけではありません）。

このような斎藤氏の活躍が、「日本語（本）ブーム」の盛り上がりにより果たした役割は極めて大きいといえます。同年の「日本語本リスト」を参照しながら、もう少しその中を見ていきましょう。

「日本語本ブーム」の特徴

「ドジョウ狙い」もの

まず、何かベストセラーが出ると決まって見られる現象ですが、『声に出して～』を明らかに意識していると思われる本が少なからず現れています。『～日本語』というやや長めの書名のもの、また古今東西の名文を引用しその解説を添える、という構成のもので、『声に出して～』の版元である草思社の木谷東男代表取締役社長は、〔それにしても、何でもこんなに柳の下のドジョウを狙ったまね本が多いのだ。出版界は本当に生き馬の目を抜く世界なのだと実感した〕（8 月 21 日付毎日「企画特集ブックウォッチング 編集の現場から」欄）と感想をもらしています。

「間違い直し」もの

その一方で、大野氏や斎藤氏のベストセラーとは性格の異なる、「言葉の乱れ」「間違った日本語」の具体例を挙げてそれを「正しい日本語」に直す、という内容のものも多く出版されました。以前からこのタイプのものは刊行されていますが、近年の場合は「ゆとり教育」「活字離れ」「デジタル社会」といった問題と絡んで日本人特に若い世代の日本語力が急速に落ちている（ように年長者から見れば感じられる）ことが背景にあるといえるでしょう。このタイプの本の書名には、『知らないと恥をかく～』『間違ったままでは恥ずかしい～』『恥をかかないための～』のように「恥」という漢字がしばしば使われています。言葉のことで人前で恥をかけた経験はだれもがあるはずで、二度とそんな目には会いたくない、という人間心理に訴える書名といえます。

ただこの種の図書には、学問として日本語を研究する立場から見ると、不適切あるいは言い過ぎではないか、と思われるような記述が存在するのも事実です。さらに、「最近の若い者の言葉遣いはなっとらん」的な説教くささが強く、年長者の共感は得られても、肝心の「若い世代」が読んだとしても反感を買うだけで向学心を呼び起こす効果はないのでは、と思わせる本もあります。

再刊・再編集もの

また、過去に出版された図書の再版も目立ちます。これには一度単行本として刊行されたものの文庫化（大江健三郎ほか著『日本語と日本人の心』岩波現代文庫、3月。単行本は1996年岩波書店刊 など）や、抜粋・加筆・再編集を行った上で書名を改めて刊行したもの（1988年・1992年に刊行した2冊の本を基にした『常識として～』など）も含まれます。中には既にこの世を去った著者の生前の著作に他の人が手を加えた、井口樹生（2000年死去）『日本人なら知っておきたい日本語』（幻冬舎、6月）のような例もあります。

誰が日本語本を買ったのか

ブームを支えたのは中高年層

ここで著者及び読者の年齢に注目してみましょう。大野氏（大正8・1919年生まれ）の場合、〔大野ファンは50代以上が多い。「練習帳」も反響を見る限り、ファン層が30代まで下がったかどうかは疑問だった〕(be Report)ということです。

また斎藤氏（昭和35・1960年生まれ）の『声に出して～』の場合は、〔購買層は30代後半から50代のサラリーマンが中心〕(YOU 館)で、〔返ってくる読者カードも、若者の言葉の乱れを憂えたり、ほけ防止のために読んでいたりする高齢者が中心だった〕(be Report)とのこと。著者自身、〔ある程度、この層（70歳以上の層。引用者注）の方々の支持は得られるだろうと思っていたのですが、まさかこれほど読んでくださるとは予想していなかった〕とくに75歳以上の方の思い入れが深い〕（〔国語力「再生」には老人パワーが不可欠だ〕、『現代』36-6、6月）と予想外の反響だったことを語っています。

またなじみのある言葉の語源を解説した柴田氏（大正 7 1918 年生まれ）の『常識として～』も、〔日本語の乱れを心配する 70～80 代に特に熱心に読まれているようで〕（YOU 館）、〔筆まめな 60 歳以上の読者からのはがきが大量に届いた〕（be Report）とのことです。

これらのベストセラーは、いずれも当初は「若者」（『声に出して～』の場合は、「子供」も）に読んでもらうことを考えて編集されたといえます。しかし、結果として「見込み違い」になり、それが逆によい方に出てベストセラーになったわけです。

なぜ中高年層が？

ではなぜ中高年層は「日本語」に関心を持ち「日本語本」を買ったのでしょうか。「若い世代の言葉遣いが気になる」というだけではないでしょう。多くの識者たちの分析をまとめてみると、〔『声に出して～』の掲げた名文や『常識として～』に挙げられた現在では少し古い感じのする言葉が中高年層の郷愁を誘った〕中高年になるほど不況によるリストラや老後の生活、さらに社会の急激なデジタル化や治安悪化などに対する不安が強まり、行き詰まって内向きになった気持ちが日本人の最後のよりどころともいべき日本語に向かった〕ということになるようです。また、書名に「恥」を掲げたような本の場合は、若い世代より、社会的地位もある中高年層のほうが、言葉のことで恥はかきたくないという気持ちがより強い、ということがあるといえます。

中高年の著者が若い世代の置かれた日本語環境やその結果の日本語力衰退を憂えて出版した図書が、予想に反して肝心の若い世代以上に著者と同じ中高年層に受け入れられた結果が、今回の「日本語（本）ブーム」ということになるのかもしれませんが。

ブームへの不安・批判

このように中高年層の支持もあって盛り上がった今回のブームですが、支持する声だけではありません。精神科医の香山リカ氏は〔斎藤 孝氏。引用者注）やそれに続くニホン語ブームの仕掛け人たちは、これまでにいなかった新しいタイプのナショナリストだとも言えるのではないだろうか〕（『「日本語ブーム」の新たな意味』、『論座』89, 10 月）とある種

の不安を語りました。このような声に対しては斎藤氏自身が〔私はナショナル리스트ではありません〕(「日本語力」とは何か) 小森陽一氏との対談, 『論座』91, 12月)と反論しています。

また言語学者の加賀野井秀一氏は〔あいも変わらぬ紋切り型のスローガンがくり返され, ベストセラー本のまわりには, 柳の下のだジョウ百匹をねらう類書がひしめき合うばかりなのだ〕〔美しい日本語を使う〕もよし。「日本語を声に出して読む」もよし。だが, そんなことよりもまず, 今もっとも必要とされているのは, 論理的な日本語を構築することではないのか〕(「日本語ブーム」を超えて 論理的な日本語を構築するために), 『大航海』46, 2003年4月)と今回のブームを批判しています。

さらに文芸評論家の植村修介氏も, 〔一昨年から昨年にかけての, いわゆる「日本語本」ブーム。無慮数十冊の類書の中で, 失望を感じずに読めたのは2割ほどこ〕(「現代ライブラリー 新書専科」, 『週刊現代』2004年2月28日号)と辛口の評価をしています。

「ブーム」の今

どんなブームでも, 熱狂的な盛り上がりはそう長くは続かないものです。

昨年暮れに発表された「2003 年年間総合ベストセラー」を見てみると, トーハン調べ, 出版ニュース社調べ, 日販書籍部出版宣伝課調べのいずれでも, 20 位までに「日本語本」は全く入っていません。植村氏が〔一昨年から昨年にかけての〕と述べたように, どうやら, ブームは 2003 年中にはひとまず落ち着いたといっているようです。

二つの世紀にまたがった今回の「日本語(本)ブーム」は, このまま終わりを迎えるのでしょうか。それとも, 大野氏が火をつけたブームがいったん沈静化したかと思えたところで『声に出して〜』が登場したように, 三たび勢いをつけるような人物, ベストセラーが近いうちに現れるのでしょうか。

このまま終わりを迎えたとして, このブームはあとに何も残らないような一時的流行にすぎなかった, と後世の人に言われることになるので

しょうか。それとも日本人や日本社会に確かな何かを残していくのでしょうか。

何かを残していくとしたら、それはどのようなものなのでしょうか。

今（2004年3月の時点）はまだ、どの問いにもはっきりとした答えは出せません。すべてはこれから明らかになっていくことでしょう。

（新野直哉）

「総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌」概観

近年の日本語ブームは雑誌にも及び、2002年には大きな特集が組まれました。また、分野別に見ると、国語教育に日本語ブームの影響が見られます。

その一方で、コミュニケーション 語彙 のような私たちの日常生活に身近な問題も、雑誌の記事には多く取り上げられています。

文中の雑誌・新聞の発行年は、特に断りのない場合すべて2002年です。

また、新聞の朝夕刊の区別は、夕刊の場合だけ明記します。

雑誌に見る「日本語ブーム」

近年、「日本語ブーム」ということを耳にするようになりました。この「日本語ブーム」という現象は、大野晋『日本語練習帳』（岩波書店、1999年1月）に始まり、2002年には、斎藤孝『声に出して読みたい日本語』（草思社、2001年9月）もベストセラーになりました。それを追うようにして出版された、たくさんの「日本語本」の売行きも好調でした（詳しくは『『日本語本』概観』を御覧ください）。

さて、「日本語ブーム」という流れの中で、雑誌に掲載された記事にはどのようなものがあるのかも興味あるところです。そこで、2002年の目録に収めた総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌の記事を眺めてみましょう。

雑誌にも日本語ブームの一端が見られます。例えば、『文芸春秋』(80-12、9月増刊)では「美しい日本語」という特集が組まれています。この特集には115編の記事が掲載されています。

この特集には、次のような記事がありました。

- ・詩や短歌、随筆などの中の「美しさ」を述べたもの

(例)〔詩歌をだいじにしたい〕〔俳句は日本語の薈〕など

- ・日本語の表記や文体の中に「美しさ」を述べたもの

(例)〔漢字仮名交り文を大事にしたい〕〔文語体の流麗さ〕〔森鷗外の「安井夫人の文体」〕など

- ・方言の「美しさ」を述べたもの

(例)〔美しき哉、方言〕〔方言の力〕など

これらは、伝統的な日本の言語文化に「美しさ」を見いだそうとしています。こうした視点は、前出の『声に出して読みたい日本語』の日本語のリズムや型・美しさを古典などの名文で確認するといった内容とも共通しています。

2002年の雑誌で目立つ分野は？

ここで、改めて目録全体を眺めてみます。

この目録では、記事の内容に応じて幾つかの分野に振り分けていますが、分野に注目してみると、国語教育 コミュニケーション 語彙に関連した記事が目立ちます。

教科書・教育方法を問い直す 国語教育 分野

国語教育に関連した記事では、ゆとり教育や理想の教科といった内容のものが46編ありました。これは、目録に収めた327編の記事のうち、約14%を占めています。その具体例を幾つか挙げると、次のようなものが見られます。

(例)〔美しい日本語と教科書〕〔「朝の読書」は日本語の質を変える〕

(『文芸春秋』80-12, 9月増刊)

〔小説は「国語」を救う〕〔「国語」教科書をどう思うか〕

(『文学界』56-5, 5月)

〔朝の読書で子供がかわる〕(『文芸春秋』80-15, 12月) など

『文芸春秋』増刊での特集「美しい日本語」においても、国語教育については幾つか取り上げられています。しかし、教育への問題提起は、この特集に限らず、雑誌記事全般に見られます。『潮』(518, 4月)では「学校教育の可能性」という企画が立てられていたり、『文学界』(56-5, 5月)では〔漱石・鴎外の消えた「国語」教科書〕という特集が組まれていたりすることからも、そのことが伺えます。また、新聞記事でも〔朗読ブーム 教育政策との危うい関係〕(7月21日付朝日)、〔国語力の心配〕(5月12日付毎日)などとあるように、国語教育を問い直すことへの世の中への関心が高かったことがわかります。

2002年の国語教育は、日本語ブームの影響、とりわけ、斎藤孝氏

の影響を強く受けた分野のようです。「理想の教科書」「読書」などの語がタイトルに散見されることからこのように言えます。その理由としては、やはり、ベストセラー『声に出して読みたい日本語』（草思社、2001年9月）をはじめとする斉藤氏の様々な著書が、国語教育と大きく関係していることが挙げられるのではないのでしょうか。

新しいコミュニケーション手段

そして、自分をどう表現するかという悩み

コミュニケーション 分野

コミュニケーションに関連した記事は、87編ありました。これは、目録に収めた327編の記事のうち、約27%を占めています。その具体例を幾つか挙げると、次のようなものが見られます。

〔例〕「親子の会話にメールを使う」（『潮』518、4月）

〔他者が見えない時代に必要なのは「自分のことば」〕

（『望星』33-10、10月）

〔心が伝わること〕「私の話し方心得」（『文芸春秋』80-12、9月増刊）

〔対談 対話が失われつつある現代〕（『本の窓』25-2、2月）

〔「挨拶」は自己表現の第一歩、対人関係のスタートです。〕

（『潮』523、9月）

〔日本語の豊かさを取り戻す 「話し言葉の貧しさ」が失わせたしなやかな人間関係〕（『Voice』295、7月）

〔人格や人柄が一番の基本〕（『潮』217、3月）

「心に届く共生のことば」（『文芸春秋』80-12、9月増刊）など

このように「対話」「あいさつ」「人間関係」「人柄」「共生」など、社会生活の中で欠くことのできない身近な問題を扱った記事が見られます。この中には、近年のコミュニケーションの変化を反映したのが見られます。例えば、「親子の会話にメールを使う」などは、パソコンメールや携帯電話など、社会に広く普及しているコミュニケーション手段を使って、人々はどのような関係を作り上げているかといったものです。携帯電話については、新聞記事でも「携帯電話の普及で希薄になる「家族」（6月4日付読売夕刊）、「友達つき合いに「携帯メール」反映 30歳未満は女性がネット利用高い率 総務省調査」（8月1日付朝日夕刊）など

のように取り上げられています。また、「他者が見えない時代に必要なのは「自分のことば」」に見られるように、現代社会において、言葉を使ってどのように“自分”を表現したり主張したりしていくかといった視点のものもあります。新聞記事でも〔新CSで話し方指導 石川牧子日本テレビアナウンスカレッジ学長〕(3月20日付読売)などのように、話し方について取り上げられています。

常に注目される分野 語彙

語彙 の分野にも62編の記事があります。目録に収めた記事の約19%に当たります。

これら 語彙 についての記事は、ほとんどが、以下のような連載で毎月取り上げられています。連載の中には、一回で複数の語彙を取り上げるものもあります。これらは、雑誌に見られる大きな特徴です。

- ・ことばの歳時記(『本の窓』)
- ・一月一語(『群像』)
- ・言の葉のしずく(『諸君!』)
- ・言葉と世界(『諸君!』)
- ・流行語辞典(『潮』)

さて、ここでは様々な語が取り上げられていますが、例えば、流行語が数多く取り上げられるというような偏りは、特には見られません。

具体的には次のようなものがありました。

- ・「ロンマフ」「私にお任せくださりませ」など、近年流行した言葉
- ・「七草」「麦酒」など、生活に密着した言葉
- ・「巡査さま」「トッポイ」など、現在ではほとんど使うことのない言葉

語彙の中には、死語になったり、その意味が変化したりするものがあります。また、新しい言葉が生み出されたりもします。私たちにとって言葉は身近なものです。その中でも 語彙 は、最も身近で重要な要素です。だから、私たちは、語彙 には恒常的に注意を払うのではないのでしょうか。それが、語彙に関する記事の多さの要因の一つと考えられます。

2003年にもこの分野には多くの記事が見られます。取り上げられる語彙には2002年とは異なった傾向があるかもしれませんが、語彙 は常

に注目される分野ではあるようです。

今後も注目したい

国語教育 コミュニケーション 語彙 分野

2002 年の総合雑誌・文芸雑誌・PR誌では、国語教育 分野に、日本語ブームの影響を強く受けた数多くの記事を見ました。一方、コミュニケーション 語彙 分野にも多くの記事がありましたが、こちらの方は、私たちにとっての言葉に関する身近な問題として恒常的に注目されている分野であると言えるようです。

ところで、2003 年の総合雑誌・文芸雑誌・PR誌には、2002 年の「美しい日本語」のように、たくさんの記事を掲載した特集は見られません。2003 年には、『文芸春秋』(81-4, 2003 年 4 月)で、16 編を掲載した「日本語大切」という特集が組まれています。どうやらこれが最も大きな特集のようです。

また、記事の分野に注意してみると、2002 年と同様、国語教育 コミュニケーション 語彙 に関するものが多く見られます。雑誌では、継続的にこの 3 つの分野に注目しているという傾向がありそうです。その内容には変化があるのかもしれませんが。今後の動向に注目したいと思います。特に、日本語ブームの影響を強く受けた 国語教育 分野が、ブームが終息した時にどのように変化するのかについては、注意を払いたいと思います。

(竹部歩美)

.....第2部 目錄.....

凡 例

1 「ことばに関する本」についての新聞記事一覧

1. 朝日新聞, 毎日新聞, 読売新聞(いずれも東京本社版)の三紙について, 書評や新刊紹介で, 主として読書欄などに取り上げられた本のうち, その内容が「ことば」(日本語に限定しません)に関連するものを, 目録 - 3 ~ 51 ページに一覧にしました。

なお, 新刊紹介などで全面広告のページに掲載されているものも対象としました。

一覧にした記事情報は, 国立国語研究所が作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」に収録されたデータをもとに, 適宜, 一覧作成のために必要な情報を付け加えたものです(このデータベースの詳細については, 付録 - 1 ページを御覧ください)。

2. 一覧では, 以下の形式で, 該当する項目の情報を示しました。

『書名』

掲載日 掲載紙名 朝夕刊の別 掲載ページ

(掲載面名 / 別刷の名称) (注1) 著者名 (注2)

< 欄名 > 見出し (注3, 注4) 【備考】 (注5)

【対応分野】 (注6)

(注1) 広告ページに掲載された記事の場合, その面の名称を記載しました。

また, 別刷の場合, その名称を記載しました。

(注2) 新聞記者以外の署名記事の場合, その著者(評者)名を記載しました。なお, 広告ページで, 読者投稿による新刊紹介などを掲載している場合がありますが, それらについては, 投稿者の氏名でなく「投書」と記載しました。

(注3) 掲載コーナーに回数などが含まれる場合には, 欄名ではなく見出しとして記載しました(「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」に入力されている形式にしがいました)。

例: 「BOOK TIMES 月号」(朝日新聞), 「BUSINESS TIMES Vol. 」(朝日新聞), 「面白本舗 月号」(読売新聞) など。

(注4) 見出しのない記事の場合, 適宜, 見出しを補い, [] を付けて示しま

目録・凡例

した。

(注5) 見出しだけでは記事の内容が分かりにくい場合に、適宜、補いました。

(注6) 「新聞記事一覧」では、複数の分野にかかわっている記事は、それぞれの分野に重ねて掲げています(重複分類)。なお、この点は、重複分類を行っていない「日本語本一覧」「総合雑誌・文芸雑誌・PR誌記事一覧」とは異なります。

(注7) この一覧の記事情報の基になった「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」では、掲載年、掲載ページ以外の項目については、全角で入力しています。また、表記については、原則として、新聞に書かれているとおり入力していますが、“ ” や „ ”などの記号は「」に置き換えている場合があります。

3. この冊子で紹介した新聞記事を読みたい方は

(1) 縮刷版やマイクロフィルム等が利用できます。

この冊子で取り上げた新聞記事について、記事本文をお読みにになりたい場合には、国立国会図書館や地域の公共の図書館、学校の図書館などに所蔵されている縮刷版やマイクロフィルム等を利用する方法があります。

例えば、国立国会図書館の全国新聞総合目録データベース(<http://sinbun.ndl.go.jp/>)を利用すると、見たい新聞を所蔵している機関や、その機関の連絡先・複写の可否等について情報を得ることができます。

(2) 新聞社や商用の記事データベースを利用する方法もあります。

この冊子で取り上げた朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の三紙については、縮刷版やマイクロフィルムのほか、インターネットやCD-ROM版でも記事を読むことができます(著作権により一部閲覧できない記事もあります)。

インターネットを利用して記事を検索したり閲覧したりするためには、新聞社や検索サービスを行っている会社との契約が必要となったり、利用料金がかかったりする場合があります。また、これらの検索サービスには、個人向けだけでなく、企業・学校向けのコースもあり、学校の授業に利用しやすくするため、検索機能を限定して利用しやすい料金に設定したコースが用意されている場合もあります。

朝日、毎日、読売の各新聞社の新聞記事データベースについては、各新聞社に直接お問合せください。

目録・凡例

新聞三紙の発行元は、以下のとおりです。

発行 郵便番号 所在地 電話

朝日新聞社（東京本社）

104-8011 中央区築地5-3-2 (03)3545-0131（大代）

毎日新聞社（東京本社）

100-8051 千代田区一ツ橋1-1-1 (03)3212-0321（代）

読売新聞社

100-8055 千代田区大手町1-7-1 (03)3242-1111（大代）

なお、以下のホームページでも、各社の各種データベースについての情報が掲載されています。

朝日新聞記事データベース

<http://www.asahi.com/information/webdb.html>

読売新聞データベース

<http://www.yomiuri.co.jp/database/>

毎日新聞「MSN毎日インタラクティブ」

<http://www.mainichi-msn.co.jp/>

*検索できるのは、MSN毎日インタラクティブに掲載された過去2か月分の記事です。それ以前の記事については、商用データベースを利用して検索することができます。

商用データベースには、各社の新聞記事が蓄積されていて、インターネットを利用して希望の記事を検索することができます。ただし、このサービスの利用には、会員登録と利用料が必要です。インターネットを利用した有料記事検索には、次のようなものがあります。

ジー・サーチ

<http://db.g-search.or.jp/>

日経テレコン21

<http://www.nikkei.co.jp/telecom21/>

@ニフティ

http://www.nifty.com/common/list_news.htm

2 「日本語本」一覧

1. 現在一般に使われている「日本語本」という言葉の指し示すものやそのニュアンスは必ずしも一定ではありませんが、本ブックレットでは次のような意味で使っています（なお、新聞・雑誌からの引用文に見られる「日本語本」は必ずしもこの通りではありません）

「日本語について書かれた図書で、専門書以外の、一般の読者を主な対象としていると考えられるもの（雑誌やその増刊、別冊は除く）」
2. 2002 年中に刊行された「日本語本」を、目録 - 54 ~ 82 ページに一覧にしました。
3. 1 であっても以下のいずれかに当てはまるものは原則として除きました。
 - ア．非売品、私家版など一般の読者が入手しにくいと思われるもの。
 - イ．テキスト・参考書・問題集の類（小中高校の児童・生徒、大学生、外国人日本語学習者を主対象としていること、また入学・就職・各種検定等の試験対策用であることが書名にうたわれているもの）。
 - ウ．言葉の使い方に関する実用書（いわゆるハウ・ツーもの）のうち、『結婚披露宴でのスピーチのし方』『年賀状の書き方』など極めて限定的な目的・場面のために編まれたもの。ただし、「話のし方」「文章の書き方」一般に関するものは採択しました。
 - エ．辞典のうち、英和辞典、独和辞典など外国語との対訳辞典、及び古語辞典。ただし、国語辞典・漢和辞典はイに当てはまるものを除き採択しました。
 - オ．『経済用語辞典』『地学事典』など、特定の分野の専門語辞(事)典。ただし、『現代用語の基礎知識』のような各分野の専門語を広く収載したものは採択しました。
4. 資料収集は、主に『国語年鑑』2003 年版、『日本全国書誌』、『出版年鑑 2003』によりました。
5. 本の発行元については、目録 - 83 ~ 88 ページに示しました。

3 総合雑誌・文芸雑誌・PR誌 記事一覧

1. 総合雑誌・文芸雑誌等に掲載された記事の中で、日本語について書かれているものを、目録 - 91～127 ページに一覧にしました。

2. この目録を作成するに当たっては、以下の雑誌を調査の対象としました。

ア．総合雑誌

市販されている月刊総合雑誌のうち、主要新聞に広告が掲載される月刊のものを対象にしました。

『潮』『現代』『諸君！』『新潮45』『正論』『世界』『中央公論』『文芸春秋』『Voice』『論座』（五十音順）

イ．文芸雑誌

市販されている月刊文芸雑誌のうち、主要新聞に広告が掲載される月刊のものを対象にしました。

『群像』『新潮』『すばる』『文学界』（五十音順）

ウ．PR誌

日本語学（言語学）・日本文学関係の専門書を発行している出版社のPR誌です。ただし、国立国語研究所図書館で調査が可能なものだけを対象にしました（目録に収める記事が掲載されていなかった雑誌には*印を付けました）。

『いずみ通信*』『学燈』『汲古*』『ぐんしょ*』『三省堂ぶっくれっと』『図書』『ちくま』『波』『ピヌス*』『本』『本郷*』『本の窓』『未発*』『未来*』『UP』（五十音順）

3. 総合雑誌・文芸雑誌等の発行元については、目録 - 132～133 ページに示しました。

4. この冊子の中では、「総合雑誌・文芸雑誌・PR誌」を「総合雑誌等」と呼ぶこともあります。

4 専門雑誌 特集一覧

1. 専門雑誌で組まれた特集の中から、日本語に関連したものを、目録 - 128～131 ページに一覧しました。

目録・凡例

2．専門雑誌は、日本語学（言語学）・日本文学を専門とした月刊雑誌のうち、一般の書店でも市販されているものを対象としました。

『月刊 言語』『月刊 しにか』『国文学 解釈と鑑賞』『国文学 解釈と教材の研究』『日本語学』（五十音順）

3．専門雑誌の発行元については、目録 - 133 ページに示しました。

分類の手引き

「ことばに関する本」についての新聞記事の分類

1. 新聞の読書欄などで紹介された「ことばに関する本」について、その本に関する記事情報を、18の分野に分けて、書名別に一覧にしました。
2. 「新聞記事一覧」では、複数の分野にかかわっている記事は、それぞれの分野に重ねて掲げています（重複分類）。なお、この点は、重複分類を行っていない「日本語本一覧」「総合雑誌・文芸雑誌・PR誌記事一覧」とは異なります。
3. 「ことばに関する本」の書評・紹介記事について、この冊子では、記事の内容や着眼点によって分類しているため、同じ本に関する記事でも、異なる分野に分類されている場合があります。

A 言語学・日本語学 言語一般に関する研究、外国人・外国の機関が行っている日本語の研究、日本人が行っている日本語以外の研究などについて述べたものです。なお、日本人が行っている日本語の研究については、その内容に応じて各分野に振り分けています。

B 音声・音韻 声、発音、アクセント、イントネーションなどについて述べたものです。

C 文字・表記 漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字といった文字や句読点・カッコなどの記号の性格、更にそれらの使われ方について述べたものです。

D 語彙・用語 単語の意味や語源、専門分野の用語、漢語・外来語・新語・流行語、ことわざ、慣用句などの話題について述べたものです。

E 命名 人名・地名や、名づけなどの話題について述べたものです。

F 文法 語を組み合わせる文を構成する上での規則や、文中での語の役割などについて述べたものです。

G 文章・文体 文章の構成や様式、文章の種類などについて述べたもの

目録・凡例

です。

H方言・共通語 日本各地の方言の発音・単語・文法などについて述べたものです。

Iマスコミュニケーション 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・広告といったメディアでの日本語について述べたものです。

Jコミュニケーション コミュニケーションの様々な側面, また, 敬語の使い方や文章の書き方など, より良いコミュニケーションのための言葉の使い方について述べたものです。

K情報化社会 インターネットやメールなど, 電子メディアによるコミュニケーションについて述べたもの, また, 情報検索・音声認識など, コンピュータを使った日本語の情報処理について述べたものです。

L言語・日本語一般 日本語や世界の言語についての全般的な特色や現状など, また, 日本語と他言語との比較, 翻訳などについて述べたものです。

M言語問題・政策 日本語や世界の言語一般にかかわる問題などについて述べたものです。

N国語教育 小・中・高・大学における国語教育に関すること, 乳幼児の言葉の発達に関することについて述べたものです。なお, 国語科教育に限定せず, 学校教育における言葉の教育について述べたものも取り上げています。

O日本語教育 日本語を母語としない人に対する日本語の教育や, 日本語の学習について述べたものです。

P外国語習得 外国語の学習, 教育について述べたものです。

Q辞典・資料 辞典の刊行や, 編集・選び方・エピソードなどについて述べたものです。また, 国語学的資料の発見や, 言葉に関する研究の動向,

目録・凡例

国立国語研究所の研究・事業について述べたものも取り上げています。

R 海外言語事情 日本以外の国々での言葉や言語生活に関して述べたものです。なお、外国における日本語や、外国で生活する日本人の言語生活に関するものも取り上げています。

分類の手引き

日本語本・総合雑誌等の分類

1. 「日本語本一覧」「総合雑誌・文芸雑誌・PR 誌記事一覧」では、図書・記事を分野別に掲載しています。
2. 複数の分野にかかわっている図書・記事は、それぞれの分野に重ねて掲げること（重複分類）はせず、最も関係が深いと思われる一つの分野の中に掲げています。なお、この点は、重複分類を行なっている『ことばに関する本』についての新聞記事一覧」とは異なります。

日本語一般 日本語全体にわたって、その特色や現状などについて述べたものです。

日本語の歴史 日本語の現在までの歴史的な歩みについて述べたものです。言葉のどの分野の歴史を扱っているかによって、更に分類をしています。

音声 日本語の発音や、アクセント、イントネーションなどについて述べたものです。なお、日本各地の方言の音声に関しては、方言 の分野に分類しています。

文字 漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字といった文字や句読点・かっこなどの記号の性格、更にそれらの実際の使われ方について述べたものです。

語彙 単語の意味や語源、更に、新語・漢語・外来語、ことわざ、慣用句、人名・地名などの話題について述べたものです。なお、人名や地名の表記については、文字 の分野に分類しています。

文法 語を組み合わせる文を構成する上での規則や、文中での語の役割などについて述べたものです。なお、敬語に関する話題は、コミュニケーション の分野に分類しています。

文章・文体 文章の構成や様式、文章の種類などについて述べたもので

目録・凡例

す。なお、文章を書くための技術的なことに関しては コミュニケーション，学校での作文・詩歌の創作などに関しては 国語教育 に分類しています。

方言 日本各地の方言の発音・単語・文法などについて述べたものです。

言葉と機械 情報検索・音声認識など，コンピュータを使った日本語の情報処理について述べたものです。なお，インターネットやメールなど，電子メディアによるコミュニケーションに関する話題は コミュニケーション に分類しています。

コミュニケーション ここは大きく2つに分かれます。ひとつは，コミュニケーションの様々な側面について述べた「言葉と生活」，もうひとつは，敬語の使い方や文章の書き方など，よりよいコミュニケーションのための「言葉の使い方」です。

マスコミュニケーション 新聞・雑誌・テレビ・広告といったメディアでの日本語について述べたものです。

国語教育 小中高校の国語教育に関すること，乳幼児の言葉の発達に関することについて述べたものです。日本語本一覧では，学校現場だけにとどまらず，広く国民一般にかかわりがあると思われるものを取り上げています。

日本語教育 日本語を母語としない人に対する日本語の教育や，日本語の学習について述べたものです。

言語一般 世界の言語一般にかかわる問題や，日本語と他言語との比較，翻訳などについて述べたものです。

辞書・辞典 辞典について，その編集・選び方・エピソードなどを収めています。日本語本一覧には，国語辞典・漢和辞典など辞典そのものも収めています。

書評・紹介 言葉に関する本の書評や紹介などを，この分野に集めています（総合雑誌・文芸雑誌・PR誌記事一覧のみ）。

分野や話題から探す

目当ての話題がこの冊子でどのように分類されているか、以下の表を参考に、記事や図書を探してください。

なお、以下では、「新聞記事一覧」を「新聞記事」、「日本語本一覧」「総合雑誌・文芸雑誌・PR誌記事一覧」を併せて「日本語本・総合雑誌等記事」と省略して呼ぶことがあります。

分類についての注意

図書・記事の内容が複数の分野にかかわっている場合、「新聞記事」と「日本語本・総合雑誌等記事」とでは、分類のしかたが異なります。

「新聞記事」では、複数の分野にかかわっている記事は、それぞれの分野に重ねて掲げています。ただし、下の表では、便宜上、関係が深いと思われる分野に振り分けて示したところがあります。

「日本語本・総合雑誌等記事」では、複数の分野にかかわっている図書・記事は、それぞれの分野に重ねて掲げることはせず、最も関係が深いと思われる一つの分野の中に掲げています。

探し方

「文章の書き方」について書かれた図書や記事を探す場合を例に説明します。

表の「探している分野や話題」欄で目当ての話題を探します。

「文章の書き方」はあるか？ なければ、似たような話題はあるか？

「文章の書き方」は見当たりませんが、「文章を書くための技術的なこと」という話題が目録 - xv ページの上から六番目にあります。

目当ての話題が見つかったらその右側の欄を見て、分類を確認します。

「新聞記事」では「G文章・文体」「Jコミュニケーション」に、「日本語本・総合雑誌等記事」では「コミュニケーション」に分類されています。

目録・凡例

➡ 新聞の読書欄などで取り上げられた本について知りたい場合

該当する分類が掲載されているページを探します。

「G文章・文体」は、目録 - 18 ページから掲載されています。

書評・新刊紹介の新聞記事を確認します。

例えば、『「超」文章法』については、11月10日付読売新聞朝刊と12月15日付朝日新聞朝刊とに、紹介記事が掲載されています。

記事の末尾には『【G文章・文体 K情報化社会】』と複数の分類が付けられていて、〔備考〕から「パソコンを使った文章作成」についても紹介記事で触れられていることが分かります。

更に、「K情報化社会」の分類のところを見ると、目録 - 31 ページにこの二つの記事が重ねて掲載されています。

➡ 「日本語本」について知りたい場合

該当する分類が掲載されているページを探します。

「コミュニケーション」は目録 - 67 ページから、更に、そのうち「書く」ことにかかわる図書は目録 - 73 ページから掲載されています。

目当ての話題に対応する「日本語本」を確認します。

例えば、『「超」文章法 伝えたいことをどう書くか』は目録 - 74 ページに掲載されていて、書誌情報が分かります。

➡ 「総合雑誌等記事」について知りたい場合

該当する分類が掲載されているページを探します。

「コミュニケーション」は目録 - 109 ページから、更に、そのうち「書く」ことにかかわる記事は目録 - 113 ページから掲載されています。

また、「書評・紹介」記事のうち「コミュニケーション」にかかわる記事は目録 - 126 ページに掲載されています。

目当ての話題に対応する記事を確認します。

総合雑誌等記事では、『「超」文章法』に関する書評記事はありません。

目録・凡例

探している分野や話題	《新聞記事》では	《日本語本・総合雑誌等記事》では
日本語(全体として)の特色や現状	A 言語学・日本語学 L 言語・日本語一般 M 言語問題・政策 *1	日本語一般 言語一般 *2
世界の言語の特色や現状		
日本語と他言語との比較		
翻訳		
言語一般に関する研究		
日本語の歴史	それぞれの分野 *3	日本語の歴史 *4
日本語の起源	A 言語学・日本語学	
発音	B 音声・音韻	音声
アクセント		
イントネーション		
日本各地の方言の音声	B 音声・音韻 H 方言・共通語	方言 *5
文字や記号の性格,更にそれらの実際の使われ方	C 文字・表記	文字
漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字		
記号(句読点やかっこなど)		
仮名遣い		
送り仮名		
外来語の表記		
単語の意味や語源	D 語彙・用語	語彙
新語・流行語・漢語・外来語		
ことわざ・慣用句		
名づけ	E 命名	語彙
人名		
地名		
人名や地名の表記	E 命名 C 文字・表記	文字 *6

目録・凡例

探している分野や話題	《新聞記事》では	《日本語本・総合雑誌等記事》では
語を組み合わせて文を構成する 上での規則	F 文法	文法
文中での語の役割		
文章の構成や様式		
文章の種類	G 文章・文体	文章・文体
文章の特色（文体）		
文章を書くための技術的なこと	G 文章・文体 J コミュニケーション	コミュニケーション
学校での作文・詩歌の創作など	G 文章・文体 J コミュニケーション N 国語教育	国語教育
方言	H 方言・共通語	方言
日本各地の方言の発音・単語・文 法など	H 方言・共通語 それぞれの分野 *7	方言
新聞での日本語	I マスコミュニケーション	マスコミュニケーション
雑誌での日本語		
テレビ・ラジオでの日本語		
広告での日本語		
コミュニケーション	J コミュニケーション	コミュニケーション
言葉の使い方		
あいさつ		
敬語		
話す・聞く		
書く・読む		
読書		
電話		
手紙・葉書		
異文化コミュニケーション		
非言語行動(身振り,表情,など)		
言葉遊び		

目録・凡例

探している分野や話題	《新聞記事》では	《日本語本・総合雑誌等記事》では
コンピュータを使った日本語の情報処理	K 情報化社会	言葉と機械
情報検索，音声認識，自動翻訳，など		
電子メディアによるコミュニケーション	K 情報化社会 J コミュニケーション	コミュニケーション *8
インターネット，メール，など		
小中高校の国語教育	N 国語教育 *9	国語教育 *10
乳幼児の言葉の発達		
日本語を母語としない人に対する日本語の教育や，日本語の学習	O 日本語教育	日本語教育
外国語の学習，教育	P 外国語習得	言語一般
辞書辞典	Q 辞典・資料	辞書・辞典
辞典の編集・選び方・エピソードなど		
日本以外の国々での言葉や言語生活	R 海外言語事情 それぞれの分野 *11	言語一般 *12
外国における日本語		
外国で生活する日本人の言語生活		
言葉に関する本の書評や紹介	それぞれの分野 *13	書評・紹介 *14

*1 《新聞記事》では，扱っている言語（日本語か外国語か）にかかわらず，その内容が《学术研究（などの成果の紹介）か，随筆的なものか，言語全体に関わる問題を扱っているか》に焦点を当てて振り分けています。なお，日本人が行っている日本語の研究は，原則として，各分野に振り分けています。

*2 《日本語本・総合雑誌等記事》では，扱っているのが《日本語だけか，日本語だけでなく外国語にもかかわるか》に焦点を当てて振り分けています。

目録・凡例

- *3 《新聞記事》では、言葉のどの分野の歴史を扱っているかによって振り分けています。
- *4 《日本語本・総合雑誌等記事》では、言葉のどの分野の歴史を扱っているかによって、更に分類をしています。
- *5 《日本語本・総合雑誌等記事》では、日本各地の方言の音声に関しては、方言の分野に分類しています。
- *6 《日本語本・総合雑誌等記事》では、人名や地名の表記については、文字の分野に分類しています。
- *7 《新聞記事》では、方言のどの分野を扱っているかによって、複数の分類を付けています。
- *8 《日本語本・総合雑誌等記事》では、電子メディアによるコミュニケーションに関する話題は コミュニケーション に分類しています。
- *9 《新聞記事》では、国語科教育に限定せず、学校教育における言葉の教育についても N国語教育 で取り上げています。
- *10 《日本語本・総合雑誌等記事》では、学校現場だけにとどまらず、広く国民一般に関わりがあると思われる「日本語本」はこの 国語教育 で取り上げています。
- *11 《新聞記事》では、言葉のどのような分野を扱っているかによって、複数の分類を付けています。
- *12 《日本語本・総合雑誌等記事》では、日本語とのかかわりが述べられている本や記事を取り上げています。
- *13 《新聞記事》では、本の内容によって、それぞれの分野に振り分けています。
- *14 《総合雑誌等記事》でのみ、取り上げています。

「ことばに関する本」
についての
新聞記事一覧

「ことばに関する本」についての新聞記事一覧

新聞の読書欄などで紹介された「ことばに関する本」について、その本に関する記事情報を、18の分野に分けて、書名別に一覧にしました。

なお、この冊子では、記事の内容や着眼点によって分類しているため、同じ本に関する記事でも、異なる分野に分類されている場合があります。

各分野には、以下に示すような内容・話題が含まれます。

A 言語学・日本語学	3
言語学 日本語研究 外国語研究 日本語の起源 など	
B 音声・音韻	5
C 文字・表記	6
文字 漢字 仮名 仮名遣い 送り仮名 外来語の表記 ローマ字 用字 表記 など	
D 語彙・用語	9
単語の意味や語源 専門分野の用語 漢語 外来語 新語 流行語 ことわざ 慣用句 など	
E 命名	15
人名 地名 名づけ など	
F 文法	17
G 文章・文体	18
H 方言・共通語	20
I マスコミュニケーション	21
新聞 放送 出版 広告・宣伝 など	
J コミュニケーション	23
コミュニケーション 非言語行動 言語遊戯 言語芸術 言葉遣い あいさつ 敬語 呼称 男言葉・女言葉 話す・聞く 書く・読む 読書 電話 郵便 図書館 言語障害 識字 異文化コミュニケーション など	
K 情報化社会	30
情報検索 音声認識 言語処理 インターネット メール など	

『ことばに関する本』についての新聞記事一覧

L 言語・日本語一般	33
日本語 外国語 アイヌ語 翻訳 など	
M 言語問題・政策	38
言語問題 言語政策 など	
N 国語教育	39
国語教育 海外・帰国子女教育 幼児教育 など	
O 日本語教育	41
P 外国語習得	42
Q 辞典・資料	46
辞典 言語資料 学界動向 国立国語研究所 など	
R 海外言語事情	51

A言語学・日本語学

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『うそつきのパラドックス』

2/3 毎日 朝刊 p.11 左近司 祥子

『うそつきのパラドックス』 山岡悦郎著 海鳴社 言葉で二千数百年
の謎を解く

『言語の脳科学』

10/27 読売 朝刊 p.13 山元 大輔

<本よみうり堂> 『言語の脳科学』 酒井邦嘉著 中公新書 ヒトと
動物を分かつもの

12/22 読売 朝刊 p.13 山元 大輔

<本よみうり堂> 二〇〇二年私のベスト3 『クィア・サイエンス』
サイモン・ルベイ 勁草書房 『言語の脳科学』 酒井邦嘉 中公新書
『晴子情歌』 高村薫 新潮社

『外山滋比古著作集』

5/12 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 出版あらかると> 『外山滋比古著作集』 みすず書房
『にほん語観察ノート』

6/16 読売 朝刊 p.14

<本よみうり堂 今週の赤マル> 井上ひさし著 『にほん語観察ノート』
中央公論新社

【A言語学・日本語学 Jコミュニケーション】

『日本語に主語はいらない』

2/10 毎日 朝刊 p.9 藤森 照信

『日本語に主語はいらない』 金谷武洋著 講談社選書メチエ 「僕は
魚です」は変ではない

【A言語学・日本語学 F文法】

12/22 読売 朝刊 p.12 大澤 真幸

<本よみうり堂> 二〇〇二年私のベスト3 『過去の声』 酒井直樹
以文社 『日本語に主語はいらない』 金谷武洋 講談社選書メチエ
『感情の猿=人』 菅原和孝 弘文社

【A言語学・日本語学 F文法】

『日本語の教室』

11/24 朝日 朝刊 p.13 井家上 隆幸

＜読書 ベストセラー快読＞ 『日本語の教室』 大野晋著 岩波新書
群を抜いてスリリング 「文明に向き合おうとする意志」を持った言
語能力を喪（うしな）わせた「教育批判」

【A言語学・日本語学 L言語・日本語一般 N国語教育】

B 音声・音韻

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 〔備考〕 【対応分野】

『英語の発音 ザ ジングルス レベル8 7 発音筋肉国際編』

9/27 朝日 夕刊 p.16 (全面広告)

BOOK TIMES 9月号 今、注目の本。『英語の発音 ザ ジ
ングルス レベル8 7 発音筋肉国際編』 スティーブ・ウォーカー著
DAI - X出版 国際レベルの英語発音をマスター

【B 音声・音韻 P 外国語習得】

『聴く中国語』

1/12 読売 夕刊 p.4

<本よみうり堂> 注目マガジン 『聴く中国語』 日中通信社刊

【B 音声・音韻 J コミュニケーション P 外国語習得】

『ザ ジングルス レベル8 5 基礎筋肉編』

7/26 朝日 夕刊 p.15 (全面広告)

BOOK TIMES 7月号 今、注目の本。『ザ ジングルス レ
ベル8 5 基礎筋肉編』 スティーブ・ウォーカー著 DAI - X出版
英語力をつける発音筋肉トレーニング

【B 音声・音韻 P 外国語習得】

C文字・表記

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 〔備考〕 【対応分野】

『朝日新聞の漢字用語辞典・新版』

3/17 朝日 朝刊 p.38

『朝日新聞の漢字用語辞典・新版』 22日発売

【C文字・表記 D語彙・用語 Q辞典・資料】

『暗号化』

3/17 読売 朝刊 p.13 猪口 邦子

<本よみうり堂> スティーブン・レビー著『暗号化』 紀伊国屋書店
Eメール育てた2つの鍵

【C文字・表記 K情報化社会】

4/5 朝日 夕刊 p.10 川端 裕人

<デジタル> 『暗号化』 S・レビー著 紀伊国屋書店

【C文字・表記 K情報化社会】

『一日一書』

6/16 朝日 朝刊 p.12

<読書> 『一日一書』 石川九楊著 二玄社 裂帛の気合い込めた「歳
字記」

【C文字・表記 Jコミュニケーション】

『漢字のいい話』

1/13 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 短評> 『漢字のいい話』 阿辻哲次著 大修館書店
『甲骨文の世界』

3/10 毎日 朝刊 p.9 藤田 湘子

<この人・この3冊> 白川静 『詩経国風』(白川静訳注/平凡社
東洋文庫) 『甲骨文の世界』(白川静著/平凡社東洋文庫) 『字
通』(白川静著/平凡社)

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『国語一〇〇年 二〇世紀、日本語はどのような道を歩んできたか』

7/14 朝日 朝刊 p.15

<読書> 『国語一〇〇年 二〇世紀、日本語はどのような道を歩ん
できたか』 倉島長正著 激しい転変の渦にもまれる言葉

【C文字・表記 K情報化社会 M言語問題・政策】

『詩経国風』

3/10 毎日 朝刊 p.9 藤田 湘子

<この人・この3冊> 白川静 『詩経国風』(白川静訳注/平凡社
東洋文庫) 『甲骨文の世界』(白川静著/平凡社東洋文庫) 『字
通』(白川静著/平凡社)

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『字書を作る』

3/24 朝日 朝刊 p.13

『字書を作る』 白川静著 平凡社

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『字通』

3/10 毎日 朝刊 p.9 藤田 湘子

<この人・この3冊> 白川静 『詩経国風』(白川静訳注/平凡社
東洋文庫) 『甲骨文の世界』(白川静著/平凡社東洋文庫) 『字
通』(白川静著/平凡社)

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『ジョージと あいうえお』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 児童書 『ジョージと あいうえお』 監修/無藤隆 フレ
ーベル館

【C文字・表記 N国語教育】

『日本語の教室』

11/4 毎日 朝刊 p.24

<ほん> 『日本語の教室』 大野晋著 岩波新書 [漢字制限や母語
の習得を軽んじる「ゆとり教育」を批判]

【C文字・表記 L言語・日本語一般 N国語教育】

『日本語力をつける「漢字」練習帳』

11/29 朝日 夕刊 p.13(全面広告)

BOOK TIMES 11月号 今、注目の本。 『日本語力をつけ
る「漢字」練習帳』村松暎著 文香社 楽しみながら漢字の力を高める

12/20 朝日 夕刊 p.10(全面広告)

BOOK TIMES 12月号 今、注目の本。 『日本語力をつけ

る「漢字」練習帳』 村松暎著 文香社 楽しみながら覚えらるる漢字
常識

『日本書史』

2/3 毎日 朝刊 p.10 三浦 雅士

『日本書史』 石川九楊著 名古屋大学出版会 それは時代の意識と無
意識を明示する

【C文字・表記 Jコミュニケーション】

『ニュース記事にみる日本語の近代』

9/16 毎日 朝刊 p.13

<読む> 『ニュース記事にみる日本語の近代』 小林弘忠著 日本エ
ディタースクール出版部 〔句読点、「 」スタイルの伏せ字表記等
についても〕

【C文字・表記 G文章・文体 Iマスコミュニケーション】

『復軒雑纂 1 国語学・国語国字問題編』

12/15 毎日 朝刊 p.11

<今週の本棚> 『復軒雑纂 1 国語学・国語国字問題編』 大槻文彦
著、鈴木広光校注 平凡社

【C文字・表記 L言語・日本語一般 M言語問題・政策】

『私の好きな悪字』

3/3 読売 朝刊 p.15

<本よみうり堂 文庫新書> 『私の好きな悪字』 辰濃和男著 岩波
現代文庫

D語彙・用語

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『朝日新聞の漢字用語辞典・新版』

3/17 朝日 朝刊 p.38

『朝日新聞の漢字用語辞典・新版』 22日発売

【C文字・表記 D語彙・用語 Q辞典・資料】

『いつまでも忘れたくない日本語』

9/18 毎日 朝刊 p.16

<新刊> 社会・文化 『いつまでも忘れたくない日本語』 稲垣吉彦
編 自由国民社

『犬は「びよ」と鳴いていた』

9/1 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 文庫新書> 『犬は「びよ」と鳴いていた』 山口仲
美著 光文社新書

『岩波四字熟語辞典』

10/13 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 充実した四字熟語辞典 [『岩波四字熟語辞典』岩波
書店辞典編集部編]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『海の名前』

8/4 朝日 朝刊 p.8

<読書> 『海の名前』 中村庸夫著 東京書籍

『英語であれこれ言ってみる』

10/25 朝日 夕刊 p.11(全面広告)

BOOK TIMES 10月号 今、注目の本。『英語であれこれ
言ってみる』CD2枚付き 大杉正明監修 増進会出版社 あなたのペ
ースで単語を増やす

【D語彙・用語 P外国語習得】

『英単語パワービルダー ロングマン英語ハンドブックシリーズ』

7/3 毎日 朝刊 p.15

<BOOK WATCHING 新刊> 学校・教育 『英単語パワー
ビルダー ロングマン英語ハンドブックシリーズ』 Bernard

Seal 著 千葉元信編訳 ピアソン・エデュケーション

【D語彙・用語 P外国語習得】

『江戸語に遊ぶ』

12/18 毎日 朝刊 p.13

<BOOK WATCHING 新刊> 趣味・娯楽 『江戸語に遊ぶ』

新井益太郎著 三樹書房

【D語彙・用語 Jコミュニケーション】

『音読王 心にきざむ英語の名文』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 社会・文化 『音読王 心にきざむ英語の名文』 井上一馬

著 小学館

【D語彙・用語 G文章・文体 Jコミュニケーション P外国語習得】

『風の名前』

4/26 朝日 夕刊 p.9(全面広告)

BOOK TIMES 4月号 今、注目の本。日本の自然と言葉の豊かさに触れる 『風の名前』 高橋順子 文 佐藤秀明 写真 小学館

6/9 毎日 朝刊 p.10

『風の名前』 文・高橋順子 写真・佐藤秀明 小学館

『現代擬音語擬態語用法辞典』

11/24 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 擬音語擬態語を詳説 [『現代擬音語擬態語用法辞典』

飛田良文、浅田秀子著 東京堂出版]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『ことわざの知恵』

2/17 読売 朝刊 p.14

<本よみうり堂 文庫新書> 『ことわざの知恵』 岩波書店辞典編集部編 岩波新書

『差別語からはいえる言語学入門』

1/20 毎日 朝刊 p.11 日高 普

『差別語からはいえる言語学入門』田中克彦著 明石書店 略語はどうして問題なのか

【D語彙・用語 E命名】

『自然表現の辞典 - Part 1 - 』

11/20 毎日 朝刊 p.15

<新刊> 趣味・娯楽 『自然表現の辞典 - Part 1 - 』 伊宮伶編
新典社

『辞典<新しい日本語>』

6/15 朝日 朝刊 p.5 (b e - b)

BUSINESS TIMES 『辞典<新しい日本語>』 井上史
雄・鎌水兼貴編著 東洋書林 読む楽しさにあふれた辞書

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『シャノン・ヒギンスの野球英語で直球勝負!』

11/30 読売 夕刊 p.13 (広告のページ) 投書

面白本舗 11月号 『シャノン・ヒギンスの野球英語で直球勝負!』
シャノン・ヒギンス著 マクミランランゲージハウス メジャーリーグ
のTV観戦がますます楽しみに

【D語彙・用語 P外国語習得】

『常識として知っておきたいことわざ』

9/4 毎日 朝刊 p.11

<新刊> 社会・文化 『常識として知っておきたいことわざ』 時田
昌瑞監修 幻冬舎

『常識として知っておきたい日本語』

4/21 朝日 朝刊 p.12

『常識として知っておきたい日本語』 柴田武著 幻冬舎

5/5 朝日 朝刊 p.9 小谷野 敦

<読書 ベストセラー快読> 『常識として知っておきたい日本語』
柴田武著 幻冬舎 穏当な解説にほっこり

『知らなければ話にならない「英語必須スポーツイディオム」』

12/8 朝日 朝刊 p.5 (別刷特集)

BOOK TIMES EXTRA 今、注目の本。『知らなければ
話にならない「英語必須スポーツイディオム」』 シャノン・ヒギンス
著 マクミランランゲージハウス スポーツ由来の英語で楽しく学ぶ

【D語彙・用語 P外国語習得】

『相撲大事典』

1/27 読売 朝刊 p.12

<本よもうり堂 出版情報> [本格的な相撲事典 金指基『相撲大事
典』 現代書館]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『生物学名概論』

11/3 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 出版あらかると> 『生物学名概論』東京大学出版会
〔平嶋義宏著〕

『世界地図から地名を語る本』

8/12 毎日 夕刊 p.4

<新刊> 『世界地図から地名を語る本』 辻原康夫著 光文社知恵の
森文庫

【D語彙・用語 E命名 R海外言語事情】

『速読速聴・英単語 Basic 2200』

11/29 朝日 夕刊 p.14 (全面広告)

BOOK TIMES 11月号 今、注目の本。『速読速聴・英単語 Basic 2200』CD2枚付き 松本茂監修 増進会出版社 ロングセラー英単語集の入門編

【D語彙・用語 P外国語習得】

11/30 読売 夕刊 p.13 (広告のページ) 投書

面白本舗 11月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバツと紹介。『速読速聴・英単語 Basic 2200』松本茂、藤咲多恵子、Robert Gaynor、Gail Oura 著 松本茂監修 Z会出版 やっと自分に合った英語学習本に出逢えました

【D語彙・用語 P外国語習得】

『短歌俳句 動物表現辞典 歳時記版』

10/13 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 季語になる動物たち 〔『短歌俳句 動物表現辞典 歳時記版』大岡信監修、遊子館〕

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『茶席の禅語大辞典』

1/16 毎日 朝刊 p.15

<BOOK WATCHING> 『茶席の禅語大辞典』 淡交社刊
〔臨濟宗相国寺派管長監修〕

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

2/3 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 出版情報> [有馬頼底監修『茶席の禅語大辞典』 淡交社]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『中国人から見た不思議な日本語』

9/29 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 文庫新書> 『中国人から見た不思議な日本語』 莫邦富著 日経ビジネス文庫

【D語彙・用語 L言語・日本語一般】

『なぜ「丘」をうたう歌謡曲がたくさんつくられてきたのか 戦後歌謡と社会』

4/28 朝日 朝刊 p.12

『なぜ「丘」をうたう歌謡曲がたくさんつくられてきたのか 戦後歌謡と社会』 村瀬学著 変遷するキーワードに鋭い着眼

【D語彙・用語 Jコミュニケーション】

『懐かしい日本語』

7/28 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 『懐かしい日本語』 松永伍一著 大和書房

『日本語語源の楽しみ』

4/26 朝日 夕刊 p.11 (全面広告)

BOOK TIMES 4月号 今、注目の本。『日本語語源の楽しみ』 岩淵悦太郎著 岩淵匡監修 グラフ社 日本語の知恵をつけて自信を深める

『日本語語源の楽しみ [二]』

5/31 朝日 夕刊 p.10 (全面広告)

BOOK TIMES 5月号 日本語の奥行きがよく分かる本 『日本語語源の楽しみ [二]』 岩淵悦太郎著 岩淵匡監修 グラフ社

『日本語語源の楽しみ [三]』

6/28 朝日 夕刊 p.8 (全面広告)

BOOK TIMES 6月号 『日本語語源の楽しみ [三]』 岩淵悦太郎著 岩淵匡監修 グラフ社 日本語の正しい使い方が身につく

『日本語の水脈』

9/22 朝日 朝刊 p.13

<文庫・新書> 大野晋著 『日本語の水脈』 新潮文庫

『日本語力をつける「四字熟語」の本』

6/28 朝日 夕刊 p.8 (全面広告)

BOOK TIMES 6月号 『日本語力をつける「四字熟語」の本』

村松暎著 文香社 知るほどに活用したくなる漢字常識

7/20 朝日 朝刊 p.5 (be - b)

BUSINESS TIMES Vol.4 4文字に凝縮された先人の知恵 『日本語力をつける「四字熟語」の本』 村松暎著 文香社 自然な英語力が身につく1冊

7/26 朝日 夕刊 p.15 (全面広告)

BOOK TIMES 7月号 今、注目の本。 『日本語力をつける「四字熟語」の本』 村松暎著 文香社 表現力が豊かになる233の漢字常識

『日本語を磨こう 名詞・動詞から学ぶ連語練習帳』

12/4 毎日 夕刊 p.13

<新刊> 学校・教育 『日本語を磨こう 名詞・動詞から学ぶ連語練習帳』 神田靖子・佐藤由紀子・山田あき子編著 古今書院

E 命名

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 【備考】 【対応分野】

『気候地名集成』

1/13 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 出版情報> [吉野正敏著 『気候地名集成』 古今
書院]

『差別語からはいえる言語学入門』

1/20 毎日 朝刊 p.11 日高 普

『差別語からはいえる言語学入門』田中克彦著 明石書店 略語はどうし
て問題なのか

【D 語彙・用語 E 命名】

『世界地図から地名を語る本』

8/12 毎日 夕刊 p.4

<新刊> 『世界地図から地名を語る本』 辻原康夫著 光文社知恵の
森文庫

【D 語彙・用語 E 命名 R 海外言語事情】

『大日本地名辞書』

9/5 毎日 夕刊 p.8

富山房が『大日本地名辞書』を再版

【E 命名 Q 辞典・資料】

『誰かに教えたい社名の由来』

4/26 読売 夕刊 p.10 (広告のページ)

面白本舗 4月号 面白本舗編集部のオススメ 『誰かに教えたい社
名の由来』 本間之英著 講談社 単なる雑学の本という以上に、フ
シギなパワーを与えてくれる一冊。

『ディナモ・フットボール』

5/17 朝日 夕刊 p.9 佐山 一郎

スポーツ 『ディナモ・フットボール』宇都宮徹吉著 みすず書房〔ス
ポーツクラブの名称 旧共産圏のサッカー・クラブに特徴的な「ディナ
モ」の名称の由来〕

【E 命名 R 海外言語事情】

『東京の地名』

9/15 朝日 朝刊 p.14

<読書 知りたい読みたい> 江戸との関連 地名から探る [『東京の地名』平凡社]

【E命名 Q辞典・資料】

『日本語と韓国語』

4/7 読売 朝刊 p.11

<本よみうり堂 文庫新書> 『日本語と韓国語』 大野敏明著 文春新書

【E命名 L言語・日本語一般 R海外言語事情】

『日本人の苗字』

9/8 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 文庫新書> 『日本人の苗字』 丹羽基二著 光文社新書

『名字の謎』

3/24 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 文庫新書> 『名字の謎』 森岡浩著 新潮OH!文庫

『山の名前で読み解く日本史』

3/29 朝日 夕刊 p.9(全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。 知的好奇心をそそる
「山名」の解説 『山の名前で読み解く日本史』 谷有二著 青春出版社

【E命名 L言語・日本語一般】

F 文法

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『日本語に主語はいらない』

2/10 毎日 朝刊 p.9 藤森 照信

『日本語に主語はいらない』 金谷武洋著 講談社選書メチエ 「僕は魚です」は変ではない

【A言語学・日本語学 F文法】

12/22 読売 朝刊 p.12 大澤 真幸

<本よみうり堂> 二〇〇二年私のベスト3 『過去の声』酒井直樹
以文社 『日本語に主語はいらない』金谷武洋 講談社選書メチエ
『感情の猿=人』菅原和孝 弘文社

【A言語学・日本語学 F文法】

『表現を味わうための日本語文法』

8/18 朝日 朝刊 p.11 坪内 稔典

<読書> 『表現を味わうための日本語文法』 森山卓郎著 岩波書店
【F文法 G文章・文体】

『まちがいだらけの日本語文法』

9/8 朝日 朝刊 p.15

<文庫・新書> 町田健著『まちがいだらけの日本語文法』 講談社現代新書

G文章・文体

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 〔備考〕 【対応分野】

『愛の手紙 文学者の様々な愛のかたち』

6/16 朝日 朝刊 p.13 川上 弘美

<読書> 『愛の手紙 文学者の様々な愛のかたち』 日本近代文学館
編 青土社

【G文章・文体 Jコミュニケーション】

『音読王 心にきざむ英語の名文』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 社会・文化 『音読王 心にきざむ英語の名文』 井上一馬
著 小学館

【D語彙・用語 G文章・文体 Jコミュニケーション P外国語習得】

『口語訳 古事記』

9/29 朝日 朝刊 p.11 岸本 佐知子

<読書 ベストセラー快読> 『口語訳 古事記』 三浦佑之訳・注釈
文芸春秋 「爺さんキャラ」で成功

『これで古典がよくわかる』

1/13 朝日 朝刊 p.25

<今すぐ読みたい!> 橋本治著 『これで古典がよくわかる』 筑摩
文庫

『これは使える! 現役ママのあいさつ・スピーチと連絡文・手紙』

6/5 毎日 朝刊 p.11

<新刊> 生活 『これは使える! 現役ママのあいさつ・スピーチと連
絡文・手紙』 好本恵監修 ママチャリネット編 小学館

【G文章・文体 Jコミュニケーション】

『「超」文章法』

11/10 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 野口悠紀雄著 『「超」文章法』 中
公新書 〔パソコンは文章作成作業の本質を変えた〕

【G文章・文体 K情報化社会】

12/15 朝日 朝刊 p.11 岡崎 武志

<読書 ベストセラー快読> 『「超」文章法』 野口悠紀雄著 中公

新書 徹底的に「技法」を伝授 〔パソコンの機能を最大限に活用〕

【G文章・文体 K情報化社会】

『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』

12/1 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> パソコン文も美しく 〔『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』中川越著、講談社〕

【G文章・文体 Jコミュニケーション K情報化社会 Q辞典・資料】

『日本の詩歌30俳句集』

9/21 読売 夕刊 p.4 石田 衣良

<本よみうり堂 トレンド館> マイ・ロングセラー 石田衣良さん3

『日本の詩歌30俳句集』 中公文庫 栄養満点の十七文字

【G文章・文体 Jコミュニケーション】

『ニュース記事にみる日本語の近代』

9/16 毎日 朝刊 p.13

<読む> 『ニュース記事にみる日本語の近代』 小林弘忠著 日本エディタースクール出版部 〔句読点、「」スタイルの伏せ字表記等についても〕

【C文字・表記 G文章・文体 Iマスコミュニケーション】

『ビジネスeメールの作法と文例』

2/6 毎日 朝刊 p.15

<BOOK WATCHING 新刊> 『ビジネスeメールの作法と文例』 長谷川裕行著 毎日コミュニケーションズ

【G文章・文体 K情報化社会】

『表現を味わうための日本語文法』

8/18 朝日 朝刊 p.11 坪内 稔典

<読書> 『表現を味わうための日本語文法』 森山卓郎著 岩波書店

【F文法 G文章・文体】

『文章読本さん江』

3/10 読売 朝刊 p.16

<本よみうり堂 今週の赤マル> 斎藤美奈子著 『文章読本さん江』 筑摩書房

4/7 朝日 朝刊 p.11 高橋 源一郎

『文章読本さん江』 斎藤美奈子著 筑摩書房 「文豪」たちの息の根止める一撃！

H方言・共通語

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 〔備考〕 【対応分野】

『感じる日本語』

11/17 朝日 朝刊 p.14 種村 季弘

<読書> 『感じる日本語』 川崎洋著 思潮社 言語体験でつづられた「自伝」

【H方言・共通語 L言語・日本語一般】

『東北のことば』

5/26 読売 朝刊 p.11

<本よみうり堂 文庫新書> 『東北のことば』 読売新聞地方部著
中公新書ラクレ

『日本語を反省してみませんか』

1/27 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂> 『日本語を反省してみませんか』 金田一春彦著
角川oneテーマ21

【H方言・共通語 L言語・日本語一般】

『方言の地図帳』

8/4 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 出版あらかると> 地図で知る方言 〔『方言の地図
帳』 付録CD「お国ことばで聞く桃太郎」 小学館〕

Iマスコミュニケーション

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『出版年鑑+日本書籍総目録』

6/16 朝日 朝刊 p.14

<知りたい読みたい> 『出版年鑑+日本書籍総目録』02年版 出版
ニュース社 「年鑑&書籍総目録」 重厚データを一体化 [『年鑑』
に電子出版、オンデマンド出版の目録追加 『総目録』CD-ROM版
のみに]

【Iマスコミュニケーション K情報化社会】

6/16 読売 朝刊 p.15

<本よみうり堂 出版あらかると> 出版年鑑+日本書籍総目録
[『2002年版出版年鑑+日本書籍総目録CD-ROM』(出版ニュー
ス社)が平行]

【Iマスコミュニケーション K情報化社会】

『書物史のために』

5/12 読売 朝刊 p.13 松浦 寿輝

<本よみうり堂> 『書物史のために』 宮下志朗著 晶文社 本の運
命自在な視点で

『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』

6/23 読売 朝刊 p.15

<本よみうり堂 出版あらかると> 『図説 子どもの本・翻訳の歩み
事典』 柏書房 [子どもの本・翻訳の歩み研究会編]

【Iマスコミュニケーション L言語・日本語一般】

7/21 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』 子どもの本・
翻訳の歩み研究会編 柏書房

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション L言語・日本語一
般】

『中国出版文化史』

3/10 読売 朝刊 p.17 氏家 幹人

<本よみうり堂> 井上進著 『中国出版文化史』 名古屋大学出版会
生成する知の風景描く

【Iマスコミュニケーション R海外言語事情】

『ニュース記事にみる日本語の近代』

9/16 毎日 朝刊 p.13

<読む> 『ニュース記事にみる日本語の近代』 小林弘忠著 日本エディタースクール出版部 [句読点、「 」スタイルの伏せ字表記等についても]

【C文字・表記 G文章・文体 Iマスコミュニケーション】

『はじめて学ぶ日本の絵本史』 全3巻

9/12 毎日 夕刊 p.8

『はじめて学ぶ日本の絵本史』 全3巻、推移を詳細に検証 [ミネルヴァ書房]

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション】

『本が揺れた! 1997 - 2001』

4/28 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 『本が揺れた! 1997 - 2001』 津野海太郎著 トランスアート

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション K情報化社会】

Jコミュニケーション

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『40歳からの人を動かす「表現力」』

2/27 読売 夕刊 p.14 (広告のページ)

面白本舗 2月号 本のクチコミガイド 面白本舗編集部のオススメ
表現力を身につけて、「人の心を掴む」人生の後半を！ 『40歳から
の人を動かす「表現力」』 中島孝志著 講談社

『RING BELLS』

12/1 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> [『RING BELLS』門秀彦著 ぶんか社 耳
の不自由な両親の間に生まれ育った著者によるオシャレな手話の本]

『W文学の世紀へ 境界を越える日本語文学』

2/10 朝日 朝刊 p.9 リービ 英雄

『W文学の世紀へ 境界を越える日本語文学』 沼野充義著 五柳書院
読み直す批評の観点の新しさ

【Jコミュニケーション L言語・日本語一般】

『愛の手紙 文学者の様々な愛のかたち』

6/16 朝日 朝刊 p.13 川上 弘美

<読書> 『愛の手紙 文学者の様々な愛のかたち』 日本近代文学館
編 青土社

【G文章・文体 Jコミュニケーション】

『一億三千万人のための小説教室』

6/30 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 『一億三千万人のための小説教室』
高橋源一郎著 岩波新書

『一日一書』

6/16 朝日 朝刊 p.12

<読書> 『一日一書』 石川九楊著 二玄社 裂帛の気合い込めた「歳
字記」

【C文字・表記 Jコミュニケーション】

『英語で日記を書いてみる』

6/5 毎日 朝刊 p.11

<新刊> 学校・教育 『英語で日記を書いてみる』 石原真弓著 ベレ出版

【Jコミュニケーション L言語・日本語一般 P外国語習得】
『江戸語に遊ぶ』

12/18 毎日 朝刊 p.13

<BOOK WATCHING 新刊> 趣味・娯楽 『江戸語に遊ぶ』
新井益太郎著 三樹書房

【D語彙・用語 Jコミュニケーション】

『幼い子の詩集 パタポン2』

12/17 毎日 朝刊 p.14

<シルバー短信> 詩を読もう、読んであげよう [『幼い子の詩集 パタポン2』 童話屋]

【Jコミュニケーション N国語教育】

『覚えておきたい美しい日本語』

7/22 毎日 朝刊 p.4

<ほん> 『覚えておきたい美しい日本語』 柴田武著 角川書店

【Jコミュニケーション L言語・日本語一般】

『親子で育てる「じぶん表現力」』

9/26 朝日 朝刊 p.21

<家庭 読む> 『親子で育てる「じぶん表現力」』 JAMネットワーク編 主婦の友社

『音読王 心にきざむ英語の名文』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 社会・文化 『音読王 心にきざむ英語の名文』 井上一馬著 小学館

【D語彙・用語 G文章・文体 Jコミュニケーション P外国語習得】

『「書く」ということ』

5/26 読売 朝刊 p.11

<本よみうり堂 文庫新書> 『「書く」ということ』 石川九楊著 文春新書

【Jコミュニケーション K情報化社会】

『語ってあげてよ！子どもたちに』

7/8 毎日 朝刊 p.10

<読む> 『語ってあげてよ！子どもたちに』 マーガレット・リード・

マクドナルド著、佐藤凉子訳 編書房

【Ｊコミュニケーション Ｎ国語教育】

『聴く中国語』

1/12 読売 夕刊 p.4

<本よみうり堂> 注目マガジン 『聴く中国語』 日中通信社刊

【Ｂ音声・音韻 Ｊコミュニケーション Ｐ外国語習得】

『きれいな敬語 羞かしい敬語』

1/20 朝日 朝刊 p.13 山内 健治

『きれいな敬語 羞かしい敬語』草柳大蔵著 グラフ社

8/30 朝日 夕刊 p.17 (全面広告)

BOOK TIMES 8月号 今、注目の本。『きれいな敬語 羞
(はず)かしい敬語』 草柳大蔵著 グラフ社 日本語の美しい言葉、
文化を伝える

『議論のレッスン』

5/12 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 『議論のレッスン』 福澤一吉著
NHK出版

『ケータイのなかの欲望』

2/3 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 文庫新書> 『ケータイのなかの欲望』 松葉仁著
文春新書

『言葉の力を贈りたい』

9/15 朝日 朝刊 p.13

<読書> 『言葉の力を贈りたい』 ねじめ正一著 NHK出版

『ことば美人は一生の得』

12/9 読売 夕刊 p.11

<いぶにんぐスペシャル WOMEN women あっとわーく B
OOK> 『ことば美人は一生の得』 広瀬久美子 海竜社

『子どもに贈る読書ガイドブック』

7/13 毎日 朝刊 p.17

<読む> 『子どもに贈る読書ガイドブック』 田中裕子著 グランま
ま社

【Ｊコミュニケーション Ｎ国語教育】

『子どものしかり方がわかる本』

7/7 朝日 朝刊 p.33

<家庭 読む> 『子どものしかり方がわかる本』 コモ編集部編 主婦の友社

『これは使える！現役ママのあいさつ・スピーチと連絡文・手紙』

6/5 毎日 朝刊 p.11

<新刊> 生活 『これは使える！現役ママのあいさつ・スピーチと連絡文・手紙』 好本恵監修 ママチャリネット編 小学館

【G文章・文体 Jコミュニケーション】

『情報基盤としての図書館』

5/26 朝日 朝刊 p.12 津野 海太郎

『情報基盤としての図書館』 根本彰著 いま公共図書館の任務とは何か

『書斎曼荼羅』

4/28 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂> 『書斎曼荼羅』 磯田和一 絵と文 東京創元社

『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』

7/21 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』 子どもの本・翻訳の歩み研究会編 柏書房

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション L言語・日本語一般】

『スローメールのおすすめ 一枚のはがき』

11/24 読売 朝刊 p.11

<本よみうり堂 文庫新書> 『スローメールのおすすめ 一枚のはがき』 金平敬之助著 PHPエル新書

『説教するな。説得しろ！』

6/15 朝日 朝刊 p.5 (b e - b)

BUSINESS TIMES 『説教するな。説得しろ！』 佐々木宏著 東洋経済 人を振り向かせる交渉術

『「相互交流のコミュニケーション」が授業を変える』

5/6 読売 朝刊 p.26

<教育新世紀 図書室> 有元秀文編著 『「相互交流のコミュニケーション」が授業を変える』 明治図書

『対話のレッスン』

4/6 読売 夕刊 p.4 小森 陽一

<本よみうり堂 ジュニア館> マイ・ロングセラー 小森陽一さん 1

『対話のレッスン』 平田オリザ著 違いを口にする勇気を

『遅読のすすめ』

11/17 読売 朝刊 p.14 平田 俊子

<本よみうり堂> 山村修著 『遅読のすすめ』 新潮社

『ちびまる子ちゃんの俳句教室』

6/17 読売 朝刊 p.30

<教育新世紀 図書室> 夏石番矢(なついいしばんや)編・著 『ちび
まる子ちゃんの俳句教室』 集英社

【Jコミュニケーション N国語教育】

『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』

12/1 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> パソコン文も美しく 〔『デカ字版 手紙・はがき書
き方事典』中川越著、講談社〕

【G文章・文体 Jコミュニケーション K情報化社会 Q辞典・資料】

『読書力』

11/2 読売 夕刊 p.4

<本よみうり堂 トレンド館 売れてます> 『読書力』 斎藤孝著
岩波新書

『なぜ「丘」をうたう歌謡曲がたくさんつくられてきたのか 戦後歌謡と社
会』

4/28 朝日 朝刊 p.12

『なぜ「丘」をうたう歌謡曲がたくさんつくられてきたのか 戦後歌謡
と社会』村瀬学著 変遷するキーワードに鋭い着眼

【D語彙・用語 Jコミュニケーション】

『にほん語観察ノート』

6/16 読売 朝刊 p.14

<本よみうり堂 今週の赤マル> 井上ひさし著 『にほん語観察ノー
ト』 中央公論新社

【A言語学・日本語学 Jコミュニケーション】

『日本書史』

2/3 毎日 朝刊 p.10 三浦 雅士

『日本書史』 石川九楊著 名古屋大学出版会 それは時代の意識と無

意識を明示する

【C文字・表記 Jコミュニケーション】

『日本の詩歌30俳句集』

9/21 読売 夕刊 p.4 石田 衣良

<本よみうり堂 トレンド館> マイ・ロングセラー 石田衣良さん3

『日本の詩歌30俳句集』 中公文庫 栄養満点の十七文字

【G文章・文体 Jコミュニケーション】

『日本を決めた政治家の名言・妄言・失言』

1/27 毎日 朝刊 p.11

<本と出会う 批評と紹介> 『日本を決めた政治家の名言・妄言・失言』 土屋繁著 角川書店

『脳が元気になる読み聞かせ』

5/25 読売 朝刊 p.31

<おやこのBook Land> 読み聞かせの事例と方法紹介
〔『脳が元気になる読み聞かせ』関可明(よしあき)著 一光社〕

【Jコミュニケーション N国語教育】

『はじめて学ぶ日本の絵本史』 全3巻

9/12 毎日 夕刊 p.8

『はじめて学ぶ日本の絵本史』 全3巻、推移を詳細に検証 〔ミネルヴァ書房〕

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション】

『人を動かすコミュニケーションのコツ』

9/6 毎日 朝刊 p.13

<読む> 『人を動かすコミュニケーションのコツ』 今井登茂子著
オーエス出版社

『病院患者図書館』

3/31 朝日 朝刊 p.31

<家庭 読む> 『病院患者図書館』 菊池佑著 出版ニュース社

『本が揺れた! 1997-2001』

4/28 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 『本が揺れた! 1997-2001』 津野海太郎著 トランスアート

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション K情報化社会】

『「本当の自分」が伝わる「聞き方」「言い方」33のレッスン』

12/16 読売 夕刊 p.9

<いぶにんぐスペシャル WOMEN womenあっとわーく BOOK> 『「本当の自分」が伝わる「聞き方」「言い方」33のレッスン』 八坂裕子 大和出版

『読み・書き・計算が子どもの脳を育てる』

7/22 読売 夕刊 p.14

<生命館 短信> 脳育てる教育法 専門家が解説本 [『読み・書き・計算が子どもの脳を育てる』川島隆太著、子どもの未来社]

【Jコミュニケーション N国語教育】

『朗読の楽しみ』

9/8 毎日 朝刊 p.11

<今週の本棚> 『朗読の楽しみ 美しい日本語を体で味わうために』 幸田弘子著 光文社

10/27 朝日 朝刊 p.13 青柳 いづみこ

<読書> 『朗読の楽しみ』 幸田弘子著 光文社

『論理力トレーニング』

6/15 朝日 朝刊 p.5 (be - b)

BUSINESS TIMES 『論理力トレーニング』 茂木秀昭著
日本能率協会マネジメントセンター 実践的な論理思考が身につく

『我愛成都 中国四川省で日本語を教える』

2/8 毎日 朝刊 p.14

<読む> 『我愛成都 中国四川省で日本語を教える』 芦澤礼子著
高文研

【Jコミュニケーション O日本語教育】

K情報化社会

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 【備考】 【対応分野】

『暗号化』

3/17 読売 朝刊 p.13 猪口 邦子

<本よみうり堂> スティーブン・レビー著『暗号化』 紀伊国屋書店
Eメール育てた2つの鍵

【C文字・表記 K情報化社会】

4/5 朝日 夕刊 p.10 川端 裕人

<デジタル> 『暗号化』 S・レビー著 紀伊国屋書店

【C文字・表記 K情報化社会】

『英辞郎』

3/10 毎日 朝刊 p.10

100万語の『英辞郎』 【道端秀樹監修 アルク 英和・和英辞書データベースがCD-ROM付き書籍に】

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

3/29 朝日 夕刊 p.9(全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。100万語収録のスーパー辞書『英辞郎』(CD-ROM1枚付) 道端秀樹監修 アルク

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

4/26 読売 夕刊 p.10(広告のページ)

面白本舗 4月号 良書発見 今までなかった「生きている英語辞書」100万語収録の『英辞郎』が大人気! 『英辞郎』 監修道端秀樹 アルク 【CD-ROM付き書籍】

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

『「書く」ということ』

5/26 読売 朝刊 p.11

<本よみうり堂 文庫新書> 『「書く」ということ』 石川九楊著 文春新書

【Jコミュニケーション K情報化社会】

『国語一〇〇年 二〇世紀 日本語はどのような道を歩んできたか』

7/14 朝日 朝刊 p.15

<読書> 『国語一〇〇年 二〇世紀、日本語はどのような道を歩んできたか』 倉島長正著 激しい転変の渦にもまれる言葉

【C文字・表記 K情報化社会 M言語問題・政策】

『出版年鑑+日本書籍総目録』

6/16 朝日 朝刊 p.14

<知りたい読みたい> 『出版年鑑+日本書籍総目録』02年版 出版ニュース社 「年鑑&書籍総目録」 重厚データを一体化 〔『年鑑』に電子出版、オンデマンド出版の目録追加 『総目録』CD-ROM版のみに〕

【Iマスコミュニケーション K情報化社会】

6/16 読売 朝刊 p.15

<本よみうり堂 出版あらかると> 出版年鑑+日本書籍総目録 〔『2002年版出版年鑑+日本書籍総目録CD-ROM』(出版ニュース社)が刊行〕

【Iマスコミュニケーション K情報化社会】

『「超」文章法』

11/10 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 野口悠紀雄著 『「超」文章法』中公新書 〔パソコンは文章作成作業の本質を変えた〕

【G文章・文体 K情報化社会】

12/15 朝日 朝刊 p.11 岡崎 武志

<読書 ベストセラー快読> 『「超」文章法』 野口悠紀雄著 中公新書 徹底的に「技法」を伝授 〔パソコンの機能を最大限に活用〕

【G文章・文体 K情報化社会】

『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』

12/1 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> パソコン文も美しく 〔『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』中川越著、講談社〕

【G文章・文体 Jコミュニケーション K情報化社会 Q辞典・資料】

『ビジネスeメールの作法と文例』

2/6 毎日 朝刊 p.15

<BOOK WATCHING 新刊> 『ビジネスeメールの作法と文例』 長谷川裕行著 毎日コミュニケーションズ

【G文章・文体 K情報化社会】

「ことばに関する本」についての新聞記事一覧

『本が揺れた！ 1997 - 2001』

4/28 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 今週の赤マル> 『本が揺れた！ 1997 - 2001』 津野海太郎著 トランスアート

【Iマスコミュニケーション Jコミュニケーション K情報化社会】

L 言語・日本語一般

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『OXFORD wordpower 英英辞典 第2版』

12/27 読売 夕刊 p.4 (広告のページ) 投書

面白本舗 12月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバツと紹介。『OXFORD wordpower 英英辞典 第2版』CD-ROM付 オックスフォード大学出版局企画・編集 学習者思いの英英辞典で語彙力がグンとアップ!

【L 言語・日本語一般 P 外国語習得 Q 辞典・資料】

『W文学の世紀へ 境界を越える日本語文学』

2/10 朝日 朝刊 p.9 リービ 英雄

『W文学の世紀へ 境界を越える日本語文学』 沼野充義著 五柳書院 読み直す批評の観点の新しさ

【J コミュニケーション L 言語・日本語一般】

『英語で日記を書いてみる』

6/5 毎日 朝刊 p.11

<新刊> 学校・教育 『英語で日記を書いてみる』 石原真弓著 ベレ出版

【J コミュニケーション L 言語・日本語一般 P 外国語習得】

『英辞郎』

3/10 毎日 朝刊 p.10

100万語の『英辞郎』 [道端秀樹監修、アルク 英和・和英辞書データベースがCD-ROM付き書籍に]

【K 情報化社会 L 言語・日本語一般 Q 辞典・資料】

3/29 朝日 夕刊 p.9 (全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。100万語収録のスーパー辞書 『英辞郎』(CD-ROM1枚付) 道端秀樹監修 アルク

【K 情報化社会 L 言語・日本語一般 Q 辞典・資料】

4/26 読売 夕刊 p.10 (広告のページ)

面白本舗 4月号 良書発見 今までなかった「生きている英語辞書」100万語収録の『英辞郎』が大人気! 『英辞郎』 監修道端秀樹 ア

ルク 〔CD-ROM付き書籍〕

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

『覚えておきたい美しい日本語』

7/22 毎日 朝刊 p.4

<ほん> 『覚えておきたい美しい日本語』 柴田武著 角川書店

【Jコミュニケーション L言語・日本語一般】

『過去の声』

9/22 読売 朝刊 p.13 大澤 真幸

<本よみうり堂> 『過去の声』 酒井直樹著 以文社 言語と人間めぐり合い

12/22 読売 朝刊 p.12 大澤 真幸

<本よみうり堂> 二〇〇二年私のベスト3 『過去の声』酒井直樹
以文社 『日本語に主語はいらない』金谷武洋 講談社選書メチエ
『感情の猿=人』菅原和孝 弘文社

12/22 読売 朝刊 p.12 黒崎 政男

<本よみうり堂> 二〇〇二年私のベスト3 『愛ある眼』谷川徹三
淡交社 『過去の声』酒井直樹 以文社 『事典哲学の本』講談社
『感じる日本語』

11/17 朝日 朝刊 p.14 種村 季弘

<読書> 『感じる日本語』 川崎洋著 思潮社 言語体験でつづられた「自伝」

【H方言・共通語 L言語・日本語一般】

『ケジメのない日本語 <もっと知りたい!日本語>』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 社会・文化 『ケジメのない日本語 <もっと知りたい!日本語>』 影山太郎著 岩波書店 〔日英語の発想・表現法の違い〕
『新英和大辞典 第六版』

4/6 朝日 朝刊 p.4 (be-b)

BUSINESS TIMES 『新英和大辞典 第六版』 竹林滋編
者代表 研究社 20年ぶりの改訂で26万項目に

【L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

6/16 毎日 朝刊 p.10 富山 太佳夫

<今週の本棚> 『新英和大辞典 第六版』 竹林滋ほか編 研究社
学問の真髄がユーモアであると知る

【L 言語・日本語一般 Q 辞典・資料】

『新編 英和翻訳表現辞典』

8/11 毎日 朝刊 p.10

＜今週の本棚＞ 現代語感覚の翻訳辞典 【『新編 英和翻訳表現辞典』
中村保男著、研究社】

【L 言語・日本語一般 Q 辞典・資料】

『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』

6/23 読売 朝刊 p.15

＜本よみうり堂 出版あらかると＞ 『図説 子どもの本・翻訳の歩み
事典』 柏書房 【子どもの本・翻訳の歩み研究会編】

【I マスコミュニケーション L 言語・日本語一般】

7/21 毎日 朝刊 p.10

＜今週の本棚＞ 『図説 子どもの本・翻訳の歩み事典』 子どもの本・
翻訳の歩み研究会編 柏書房

【I マスコミュニケーション J コミュニケーション L 言語・日本語一
般】

『中国人から見た不思議な日本語』

9/29 読売 朝刊 p.13

＜本よみうり堂 文庫新書＞ 『中国人から見た不思議な日本語』 莫
邦富著 日経ビジネス人文庫

【D 語彙・用語 L 言語・日本語一般】

『日本語と韓国語』

4/7 読売 朝刊 p.11

＜本よみうり堂 文庫新書＞ 『日本語と韓国語』 大野敏明著 文春
新書

【E 命名 L 言語・日本語一般 R 海外言語事情】

『日本語の21世紀のために』

12/8 毎日 朝刊 p.10 大岡 玲

＜今週の本棚＞ 『日本語の21世紀のために』 丸谷才一、山崎正和
著 文春新書 言語から考えるこの社会の建て直し

『日本語の教室』

11/4 毎日 朝刊 p.24

＜ほん＞ 『日本語の教室』 大野晋著 岩波新書 【漢字制限や母語
の習得を軽んじる「ゆとり教育」を批判】

【C文字・表記 L言語・日本語一般 N国語教育】

11/24 朝日 朝刊 p.13 井家上 隆幸

<読書 ベストセラー快読> 『日本語の教室』 大野晋著 岩波新書
群を抜いてスリリング 「文明に向き合おうとする意志」を持った言
語能力を喪(うしな)わせた「教育批判」

【A言語学・日本語学 L言語・日本語一般 N国語教育】

『日本語を反省してみませんか』

1/27 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂> 『日本語を反省してみませんか』 金田一春彦著
角川oneテーマ21

【H方言・共通語 L言語・日本語一般】

『復軒雑纂1 国語学・国語国字問題編』

12/15 毎日 朝刊 p.11

<今週の本棚> 『復軒雑纂1 国語学・国語国字問題編』 大槻文彦
著、鈴木広光校注 平凡社

【C文字・表記 L言語・日本語一般 M言語問題・政策】

『「翻訳」してみたいあなたに』

2/22 朝日 夕刊 p.20(全面広告)

BOOK TIMES 2月号 名ジャーナリストが誘う翻訳者への
道 『「翻訳」してみたいあなたに』 徳岡孝夫著 清流出版

3/31 読売 朝刊 p.15 工藤 美代子

<本よみうり堂> 徳岡孝夫著 『「翻訳」してみたいあなたに』 清
流出版

『山の名前で読み解く日本史』

3/29 朝日 夕刊 p.9(全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。 知的好奇心をそそる
「山名」の解説 『山の名前で読み解く日本史』 谷有ニ著 青春出版
社

【E命名 L言語・日本語一般】

『論争・英語が公用語になる日』

2/3 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 文庫新書> 『論争・英語が公用語になる日』 中公
新書ラクレ編集部+鈴木義里編

【L言語・日本語一般 M言語問題・政策】

『ワードパワー英英和辞典』

3/29 朝日 夕刊 p.9 (全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。 従来の弱点を克服した新しい辞典 『ワードパワー英英和辞典』 島岡丘編集主幹 増進会出版社

【L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

4/6 朝日 朝刊 p.4 (b e - b)

BUSINESS TIMES 『ワードパワー英英和辞典』 島岡丘編集主幹 増進会出版社 英英辞典に和訳がついた！？

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

『和英じてん絵本』

2/11 読売 朝刊 p.24

<教育新世紀 本> 『和英じてん絵本』 アン・ヘリング監修 戸田デザイン研究室

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

M言語問題・政策

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『国語一〇〇年 二〇世紀、日本語はどのような道を歩んできたか』

7/14 朝日 朝刊 p.15

<読書> 『国語一〇〇年 二〇世紀、日本語はどのような道を歩んできたか』 倉島長正著 激しい転変の渦にもまれる言葉

【C文字・表記 K情報化社会 M言語問題・政策】

『復軒雑纂 1 国語学・国語国字問題編』

12/15 毎日 朝刊 p.11

<今週の本棚> 『復軒雑纂 1 国語学・国語国字問題編』 大槻文彦著、鈴木広光校注 平凡社

【C文字・表記 L言語・日本語一般 M言語問題・政策】

『論争・英語が公用語になる日』

2/3 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 文庫新書> 『論争・英語が公用語になる日』 中公新書ラクレ編集部+鈴木義里編

【L言語・日本語一般 M言語問題・政策】

N国語教育

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『幼い子の詩集 パタポン2』

12/17 毎日 朝刊 p.14

<シルバー短信> 詩を読もう、読んであげよう [『幼い子の詩集 パタポン2』 童話屋]

【Jコミュニケーション N国語教育】

『語ってあげてよ! 子どもたちに』

7/8 毎日 朝刊 p.10

<読む> 『語ってあげてよ! 子どもたちに』 マーガレット・リード・マクドナルド著、佐藤凉子訳 編書房

【Jコミュニケーション N国語教育】

『子どもに贈る読書ガイドブック』

7/13 毎日 朝刊 p.17

<読む> 『子どもに贈る読書ガイドブック』 田中裕子著 グランまま社

【Jコミュニケーション N国語教育】

『ジョージと あいうえお』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 児童書 『ジョージと あいうえお』 監修/無藤隆 フレーベル館

【C文字・表記 N国語教育】

『ちびまる子ちゃんの俳句教室』

6/17 読売 朝刊 p.30

<教育新世紀 図書室> 夏石番矢(なついいしばんや)編・著 『ちびまる子ちゃんの俳句教室』 集英社

【Jコミュニケーション N国語教育】

『日本語の教室』

11/4 毎日 朝刊 p.24

<ほん> 『日本語の教室』 大野晋著 岩波新書

【C文字・表記 L言語・日本語一般 N国語教育】

11/24 朝日 朝刊 p.13 井家上 隆幸

<読書 ベストセラー快読> 『日本語の教室』 大野晋著 岩波新書
群を抜いてスリリング 「文明に向き合おうとする意志」を持った言語能力を喪(うしな)わせた「教育批判」

【A言語学・日本語学 L言語・日本語一般 N国語教育】

『脳が元気になる読み聞かせ』

5/25 読売 朝刊 p.31

<おやこのBook Land> 読み聞かせの事例と方法紹介
〔『脳が元気になる読み聞かせ』関可明(よしあき)著 一光社〕

【Jコミュニケーション N国語教育】

『読み・書き・計算が子どもの脳を育てる』

7/22 読売 夕刊 p.14

<生命館 短信> 脳育てる教育法 専門家が解説本 〔『読み・書き・計算が子どもの脳を育てる』川島隆太著、子どもの未来社〕

【Jコミュニケーション N国語教育】

○日本語教育

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 〔備考〕 【対応分野】

『日本語教育学シリーズ』

6/23 読売 朝刊 p.15

<本よみうり堂 出版あらかると> 日本語教育の決定版 〔『日本語教育学シリーズ』 飛田良文、城生佰(はく)太郎、平澤洋一編 おうふう〕

『我愛成都 中国四川省で日本語を教える』

2/8 毎日 朝刊 p.14

<読む> 『我愛成都 中国四川省で日本語を教える』 芦澤礼子著
高文研

【Jコミュニケーション ○日本語教育】

P 外国語習得

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し 【備考】 【対応分野】

『OXFORD wordpower 英英辞典 第2版』

12/27 読売 夕刊 p.4 (広告のページ) 投書

面白本舗 12月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバッと紹介。『OXFORD wordpower 英英辞典 第2版』CD-ROM付 オックスフォード大学出版局企画・編集 学習者思いの英英辞典で語彙力がグンとアップ!

【L 言語・日本語一般 P 外国語習得 Q 辞典・資料】

『忙しい人ほどよく身につく「ながら」英語学習法』

10/25 朝日 夕刊 p.11 (全面広告)

BOOK TIMES 10月号 今、注目の本。『忙しい人ほどよく身につく「ながら」英語学習法』吉澤康子著 祥伝社 たった5分の「コマぎれ」英語学習法

『英語であれこれ言ってみる』

10/25 朝日 夕刊 p.11 (全面広告)

BOOK TIMES 10月号 今、注目の本。『英語であれこれ言ってみる』CD 2枚付き 大杉正明監修 増進会出版社 あなたのペースで単語を増やす

【D 語彙・用語 P 外国語習得】

10/31 読売 夕刊 p.6 (広告のページ) 投書

面白本舗 10月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバッと紹介。『英語であれこれ言ってみる』大杉正明監修 増進会出版社 画期的な英会話練習ブックにやる気も倍増!

『英語で日記を書いてみる』

6/5 毎日 朝刊 p.11

<新刊> 学校・教育 『英語で日記を書いてみる』石原真弓著 ベレ出版

【J コミュニケーション L 言語・日本語一般 P 外国語習得】

『英語でメジャーリーグ! CD BOOK』

4/26 朝日 夕刊 p.9 (全面広告)

BOOK TIMES 4月号 今、注目の本。メジャーのホットな

話題を英語で表現する 『英語でメジャーリーグ! CD BOOK』
イーオン語学教育研究所 + 斎藤孝太郎著 増進会出版社

4/26 読売 夕刊 p.10 (広告のページ)

面白本舗 4月号 「好きこそものの～」で語学を習得! 『英語でメジャーリーグ! CD BOOK』 イーオン語学教育研究所 + 斎藤孝太郎著 増進会出版社

『英語の発音 ザ ジングルス レベル87 発音筋肉国際編』

9/27 朝日 夕刊 p.16 (全面広告)

BOOK TIMES 9月号 今、注目の本。『英語の発音 ザ ジングルス レベル87 発音筋肉国際編』 スティーブ・ウォーカー著
DAI-X出版 国際レベルの英語発音をマスター

【B音声・音韻 P外国語習得】

『英単語パワービルダー ロングマン英語ハンドブックシリーズ』

7/3 毎日 朝刊 p.15

<BOOK WATCHING 新刊> 学校・教育 『英単語パワービルダー ロングマン英語ハンドブックシリーズ』 Bernard Seal著 千葉元信編訳 ピアソン・エデュケーション

【D語彙・用語 P外国語習得】

『音読王 心にきざむ英語の名文』

10/2 毎日 朝刊 p.13

<新刊> 社会・文化 『音読王 心にきざむ英語の名文』 井上一馬著 小学館

【D語彙・用語 G文章・文体 Jコミュニケーション P外国語習得】

『角田信朗のフルコンタクト英会話』

9/27 読売 夕刊 p.8 (広告のページ) 投書

面白本舗 9月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバッと紹介。『角田信朗のフルコンタクト英会話』 角田信朗著 講談社 今度こそ本当に英語が話せそうです

10/28 読売 朝刊 p.28

<教育新世紀 図書室> 角田信朗著 『角田信朗のフルコンタクト英会話』 講談社

『聴く中国語』

1/12 読売 夕刊 p.4

<本よみうり堂> 注目マガジン 『聴く中国語』 日中通信社刊

【B音声・音韻 Jコミュニケーション P外国語習得】

『ザ ジングルス レベル85 基礎筋肉編』

7/26 朝日 夕刊 p.15(全面広告)

BOOK TIMES 7月号 今、注目の本。『ザ ジングルス レベル85 基礎筋肉編』 スティーブ・ウォーカー著 DAI-X出版
英語力をつける発音筋肉トレーニング

【B音声・音韻 P外国語習得】

『さくらの英会話』

6/4 毎日 朝刊 p.19

<読む> 『さくらの英会話』 さくらの英会話編集部編 インターメディア出版 [NHKドラマ「さくら」の出演者の英会話習得法や身近な英会話を紹介した基礎英語入門書]

『シャノン・ヒギンスの野球英語で直球勝負!』

11/30 読売 夕刊 p.13(広告のページ) 投書

面白本舗 11月号 『シャノン・ヒギンスの野球英語で直球勝負!』
シャノン・ヒギンス著 マクミランランゲージハウス メジャーリーグ
のTV観戦がますます楽しみに

【D語彙・用語 P外国語習得】

『知らなければ話にならない「英語必須スポーツイディオム」』

12/8 朝日 朝刊 p.5(別刷特集)

BOOK TIMES EXTRA 今、注目の本。『知らなければ話にならない「英語必須スポーツイディオム」』 シャノン・ヒギンス著 マクミランランゲージハウス スポーツ由来の英語で楽しく学ぶ

【D語彙・用語 P外国語習得】

『速読速聴・英単語Basic2200』

11/29 朝日 夕刊 p.14(全面広告)

BOOK TIMES 11月号 今、注目の本。『速読速聴・英単語Basic2200』CD2枚付き 松本茂監修 増進会出版社 ロングセラー英単語集の入門編

【D語彙・用語 P外国語習得】

11/30 読売 夕刊 p.13(広告のページ) 投書

面白本舗 11月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバツと紹介。『速読速聴・英単語Basic2200』 松本茂、藤咲多恵子、Robert Gaynor、Gail Oura

「ことばに関する本」についての新聞記事一覧

著 松本茂監修 Z会出版 やっと自分に合った英語学習本に出逢えました

【D語彙・用語 P外国語習得】

『痛快！コミュニケーション英語学』

7/20 朝日 朝刊 p.5 (be - b)

BUSINESS TIMES Vol.4 『痛快！コミュニケーション英語学』 マーク・ピーターセン著 集英社インターナショナル発行 集英社発売

『ワードパワー英英和辞典』

4/6 朝日 朝刊 p.4 (be - b)

BUSINESS TIMES 『ワードパワー英英和辞典』 島岡丘編集主幹 増進会出版社 英英辞典に和訳がついた！？

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

『和英じてん絵本』

2/11 読売 朝刊 p.24

<教育新世紀 本> 『和英じてん絵本』 アン・ヘリング監修 戸田デザイン研究室

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

Q辞典・資料

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『OXFORD wordpower 英英辞典 第2版』

12/27 読売 夕刊 p.4 (広告のページ) 投書

面白本舗 12月号 本のクチコミガイド 読者から届いた書評で、話題の本をズバツと紹介。『OXFORD wordpower 英英辞典 第2版』CD-ROM付 オックスフォード大学出版局企画・編集 学習者思いの英英辞典で語彙力がグンとアップ!

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

『朝日新聞の漢字用語辞典・新版』

3/17 朝日 朝刊 p.38

『朝日新聞の漢字用語辞典・新版』 22日発売

【C文字・表記 D語彙・用語 Q辞典・資料】

『岩波四字熟語辞典』

10/13 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 充実した四字熟語辞典 [『岩波四字熟語辞典』岩波書店辞典編集部編]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『英辞郎』

3/10 毎日 朝刊 p.10

100万語の『英辞郎』 [道端秀樹監修、アルク 英和・和英辞書データベースがCD-ROM付き書籍に]

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

3/29 朝日 夕刊 p.9 (全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。100万語収録のスーパー辞書 『英辞郎』(CD-ROM1枚付) 道端秀樹監修 アルク

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

4/26 読売 夕刊 p.10 (広告のページ)

面白本舗 4月号 良書発見 今までなかった「生きている英語辞書」100万語収録の『英辞郎』が大人気! 『英辞郎』 監修道端秀樹 アルク [CD-ROM付き書籍]

【K情報化社会 L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

『現代擬音語擬態語用法辞典』

11/24 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 擬音語擬態語を詳説 [『現代擬音語擬態語用法辞典』
飛田良文、浅田秀子著 東京堂出版]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『現代用語の基礎知識2003』

12/8 朝日 朝刊 p.4 (別刷特集)

BOOK TIMES EXTRA 今、注目の本。『現代用語の基礎知識2003』 自由国民社 使いやすさが格段にアップ

『甲骨文の世界』

3/10 毎日 朝刊 p.9 藤田 湘子

<この人・この3冊> 白川静 『詩経国風』(白川静訳注/平凡社東洋文庫) 『甲骨文の世界』(白川静著/平凡社東洋文庫) 『字通』(白川静著/平凡社)

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『国語辞典で腕だめし』

4/21 読売 朝刊 p.13

<本よみうり堂 文庫新書> 『国語辞典で腕だめし』 武藤康史著
ちくま文庫

『詩経国風』

3/10 毎日 朝刊 p.9 藤田 湘子

<この人・この3冊> 白川静 『詩経国風』(白川静訳注/平凡社東洋文庫) 『甲骨文の世界』(白川静著/平凡社東洋文庫) 『字通』(白川静著/平凡社)

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『字書を作る』

3/24 朝日 朝刊 p.13

『字書を作る』 白川静著 平凡社

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『字通』

3/10 毎日 朝刊 p.9 藤田 湘子

<この人・この3冊> 白川静 『詩経国風』(白川静訳注/平凡社東洋文庫) 『甲骨文の世界』(白川静著/平凡社東洋文庫) 『字

通』（白川静著／平凡社）

【C文字・表記 Q辞典・資料】

『辞典＜新しい日本語＞』

6/15 朝日 朝刊 p.5 (b e - b)

BUSINESS TIMES 『辞典＜新しい日本語＞』 井上史
雄・鎌水兼貴編著 東洋書林 読む楽しさにあふれた辞書

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『新英和大辞典 第六版』

4/6 朝日 朝刊 p.4 (b e - b)

BUSINESS TIMES 『新英和大辞典 第六版』 竹林滋編
者代表 研究社 20年ぶりの改訂で26万項目に

【L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

6/16 毎日 朝刊 p.10 富山 太佳夫

＜今週の本棚＞ 『新英和大辞典 第六版』 竹林滋ほか編 研究社
学問の真髄がユーモアであると知る

【L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

『新編 英和翻訳表現辞典』

8/11 毎日 朝刊 p.10

＜今週の本棚＞ 現代語感覚の翻訳辞典 【『新編 英和翻訳表現辞典』
中村保男著、研究社】

【L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

『相撲大事典』

1/27 読売 朝刊 p.12

＜本よみうり堂 出版情報＞ [本格的な相撲事典 金指基『相撲大事
典』 現代書館]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『大日本地名辞書』

9/5 毎日 夕刊 p.8

富山房が『大日本地名辞書』を再版

【E命名 Q辞典・資料】

『短歌俳句 動物表現辞典 歳時記版』

10/13 毎日 朝刊 p.10

＜今週の本棚＞ 季語になる動物たち 【『短歌俳句 動物表現辞典
歳時記版』大岡信監修、遊子館】

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『茶席の禅語大辞典』

1/16 毎日 朝刊 p.15

<BOOK WATCHING> 『茶席の禅語大辞典』 淡交社刊
〔臨済宗相国寺派管長監修〕

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

2/3 読売 朝刊 p.12

<本よみうり堂 出版情報> [有馬頼底監修『茶席の禅語大辞典』 淡交社]

【D語彙・用語 Q辞典・資料】

『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』

12/1 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> パソコン文も美しく [『デカ字版 手紙・はがき書き方事典』中川越著、講談社]

【G文章・文体 Jコミュニケーション K情報化社会 Q辞典・資料】

『東京の地名』

9/15 朝日 朝刊 p.14

<読書 知りたい読みたい> 江戸との関連 地名から探る [『東京の地名』平凡社]

【E命名 Q辞典・資料】

『明鏡』

11/10 毎日 朝刊 p.10

<今週の本棚> 世紀最初の新しい辞書 [『明鏡』北原保雄編、大修館書店]

『類語大辞典』

11/30 読売 夕刊 p.13 (広告のページ)

面白本舗 11月号 面白本舗編集部のおススメ 『類語大辞典』 柴田武・山田進編 講談社 最適な言葉が簡単に引ける、画期的な日本語辞典

『ワードパワー英英和辞典』

3/29 朝日 夕刊 p.9 (全面広告)

BOOK TIMES 3月号 今、注目の本。従来の弱点を克服した新しい辞典 『ワードパワー英英和辞典』 島岡丘編集主幹 増進会出版社

「ことばに関する本」についての新聞記事一覧

【L言語・日本語一般 Q辞典・資料】

4/6 朝日 朝刊 p.4 (be - b)

BUSINESS TIMES 『ワードパワー英英和辞典』 島岡丘
編集主幹 増進会出版社 英英辞典に和訳がついた！？

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

『和英じてん絵本』

2/11 読売 朝刊 p.24

<教育新世紀 本> 『和英じてん絵本』 アン・ヘリング監修 戸田
デザイン研究室

【L言語・日本語一般 P外国語習得 Q辞典・資料】

R 海外言語事情

『書名』 月/日 掲載紙名 朝/夕刊 掲載ページ (掲載面名) 著者
<欄名> 見出し [備考] 【対応分野】

『世界地図から地名を語る本』

8/12 毎日 夕刊 p.4

<新刊> 『世界地図から地名を語る本』 辻原康夫著 光文社知恵の森文庫

【D 語彙・用語 E 命名 R 海外言語事情】

『中国出版文化史』

3/10 読売 朝刊 p.17 氏家 幹人

<本よみうり堂> 井上進著 『中国出版文化史』 名古屋大学出版会
生成する知の風景描く

【I マスコミュニケーション R 海外言語事情】

『ディナモ・フットボール』

5/17 朝日 夕刊 p.9 佐山 一郎

スポーツ 『ディナモ・フットボール』宇都宮徹壺著 みすず書房〔スポーツクラブの名称 旧共産圏のサッカー・クラブに特徴的な「ディナモ」の名称の由来〕

【E 命名 R 海外言語事情】

『日本語と韓国語』

4/7 読売 朝刊 p.11

<本よみうり堂 文庫新書> 『日本語と韓国語』 大野敏明著 文春新書

【E 命名 L 言語・日本語一般 R 海外言語事情】

「日本語本」一覽

「日本語本」一覧

日本語一般 (T1～40)	54
日本語の歴史	57
一般 (T41～43)	
語彙の歴史 (T44～45)	
文章・文体の歴史 (T46)	
文字	58
漢字 (T47～54)	
語彙	59
言葉の意味 (T55)	
語源 (T56～68)	
新語・流行語・和語・漢語・外来語 (T69～72)	
ことわざ・慣用句・熟語 (T73～81)	
固有名	
一般 (T82)	
人名 (T83～87)	
地名 (T88～92)	
その他 (T93)	
その他 (T94～96)	
文法 (T97～99)	63
文章・文体 (T100～104)	64
方言	65
一般 (T105～107)	
各地の方言 (T108～126)	
コミュニケーション	67
言葉と生活	
言葉と社会 (T127～131)	
談話(T132)	
手話 (T133)	
言葉遊び (T134～135)	
言葉の使い方	
一般 (T136～163)	
敬語 (T164～170)	

「日本語本」一覧

話す (T171 ~ 203)	
聞く (T204 ~ 205)	
書く (T206 ~ 225)	
読む (T226)	
マスコミュニケーション	75
一般 (T227)	
マスコミの用字・用語集 (T228 ~ 230)	
国語教育	76
一般 (T231 ~ 233)	
朗読 (T234 ~ 240)	
教科書 (T241 ~ 244)	
言語一般	78
言語一般 (T245 ~ 246)	
日本語と他言語 (T247 ~ 252)	
辞書・辞典	79
辞書をめぐって (T253 ~ 257)	
国語辞典 (T258 ~ 263)	
固有名辞典 (T264)	
類語辞典 (T265 ~ 266)	
方言辞典 (T267 ~ 277)	
新語・外来語・特殊語辞典 (T278 ~ 289)	
ことわざ・慣用句・熟語辞典 (T290 ~ 296)	
表現辞典 (T297 ~ 301)	
その他の言葉辞典 (T302 ~ 303)	
漢和辞典 (T304 ~ 305)	

日本語一般

	書名	編著者	発行所	出版年月	判	ページ数または冊数	本体価格
1	日本語を反省してみませんか	角川 one テーマ 21 B-17 (金田一春彦著)	角川書店	2002-01	B40	241p	571 円
2	「ことば」が不思議なほど面白くなる本	知的生きかた文庫 (「言葉の不思議」研究会著)	三笠書房	2002-03	A6	221p	533 円
3	日本語と日本人の心	岩波現代文庫 (大江健三郎；河合隼雄；谷川俊太郎著)	岩波書店	2002-03	A6	196p	800 円
4	日本語のできない日本人	中公新書ラクレ 39 (鈴木義里著)	中央公論新社	2002-03	B40	207p	700 円
5	対談日本語を考える	中公文庫 (大野晋編)	中央公論新社	2002-04	A6	231p	781 円
6	にほん語観察ノート	(井上ひさし著)	中央公論新社	2002-04	B6	252p	1500 円
7	人に聞いてもわからない日本語知識辞典	新版 (学研辞典編集部編)	学習研究社	2002-04	B40	480p	1500 円
8	美しい日本語のすすめ	(美しい日本語について語る会編)	財務省印刷局	2002-05	B6	195p	800 円
9	ことばを磨く 18 の対話	(加賀美幸子編)	日本放送出版協会	2002-05	B40	269p	1200 円
10	イチレツランパン破裂して	お言葉ですが...6 (高島俊男著)	文芸春秋	2002-06	B6	300p	1762 円
11	思い出して使ってみたい美しい日本語	(大島清著)	新講社	2002-06	B6	253p	1300 円
12	おもしろ日本語 一口ほんやく塾	(近藤千雄著)	潮文社	2002-06	B6	232p	1200 円
13	その日本語、通じていますか？	角川 one テーマ 21 B-24 (柴田武著)	角川書店	2002-06	B40	238p	667 円
14	日本人なら知っておきたい日本語	(井口樹生著)	幻冬舎	2002-06	B6	271p	1300 円

「日本語本」一覧

- 15 きれいな日本語が聞きたい (東郷克美著)
ゴマブックス 2002-07 B6 214p 1200 円
- 16 懐かしい日本語 読むほどに味が出る 40 の言葉 (松永伍一著)
大和書房 2002-07 B6 219p 1500 円
- 17 井上ひさしの日本語相談 (井上ひさし著)
朝日新聞社 2002-08 B6 264p 1200 円
- 18 大野晋の日本語相談 (大野晋編)
朝日新聞社 2002-08 B6 385p 1400 円
- 19 新説 酒の席でつい披露したくなる日本語 (萩原津年武著)
インフォレスト(発売・英知出版) 2002-08 B6 207p 1200 円
- 20 日本語を鍛える 大村はまの日本語教室(大村はま著)
風涛社 2002-08 B6 230p 1300 円
- 21 大岡信の日本語相談 (大岡信著)
朝日新聞社 2002-09 B6 288p 1300 円
- 22 河合塾マキノ流! 国語トレーニング 講談社現代新書 1626
(牧野剛著)
講談社 2002-09 B40 233p 680 円
- 23 国語の時間 大人の教科書 (大人の教科書編纂委員会編)
青春出版社 2002-09 B6 205p 1100 円
- 24 世界で一番おもしろい日本語の本 青春文庫(話題の達人倶楽部編)
青春出版社 2002-09 A6 221p 505 円
- 25 日本語の教室 岩波新書(新赤版)800 (大野晋編)
岩波書店 2002-09 B40 229p 700 円
- 26 丸谷オーの日本語相談 (丸谷オー著)
朝日新聞社 2002-09 B6 292p 1300 円
- 27 明治タレント教授 文春文庫 お言葉ですが...3 (高島俊男著)
文芸春秋 2002-10 A6 324p 524 円
- 28 日本語の 21 世紀のために 文春新書 288 (丸谷オー;山崎正和著)
文芸春秋 2002-11 B40 179p 680 円
- 29 はじめてわかる国語 (清水義範;西原理恵子著)
講談社 2002-12 B6 317p 1700 円
- 30 ことばの森へ (小山文雄著)
日本放送出版協会 2002-01 B6 221p 1300 円
- 31 美しくて面白い日本語 (フランクル,ピーター著)

「日本語本」一覧

- | | | | | | | | |
|----|----------------|---------------------|-------|---------|----|------|--------|
| | | | 宝島社 | 2002-04 | B6 | 211p | 1143 円 |
| 32 | 覚えておきたい美しい日本語 | (柴田武著) | 角川書店 | 2002-06 | B6 | 250p | 1200 円 |
| 33 | 親愛なる日本語様へ | 英語教師の日本語修正論(中田太郎著) | 近代文芸社 | 2002-07 | B6 | 197p | 1000 円 |
| 34 | 失われた日本語、失われた日本 | (林秀彦著) | 草思社 | 2002-10 | B6 | 221p | 1500 円 |
| 35 | からだ言葉・こころ言葉 | (秦恒平著) | 三省堂 | 2002-10 | B6 | 212p | 1400 円 |
| 36 | 感じる日本語 | (川崎洋著) | 思潮社 | 2002-10 | B6 | 255p | 1800 円 |
| 37 | 日本語つむぎ | (大岡信著) | 世界文化社 | 2002-10 | A5 | 298p | 1800 円 |
| 38 | 日本語通り | (立川談四楼著) | 毎日新聞社 | 2002-11 | B6 | 219p | 1429 円 |
| 39 | 日本の言葉 | 外山滋比古著作集 5 (外山滋比古著) | みすず書房 | 2002-01 | B6 | 333p | 3000 円 |
| 40 | 修辭的残像 | 外山滋比古著作集 1 (外山滋比古著) | みすず書房 | 2002-04 | B6 | 346p | 3000 円 |

日本語の歴史

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

一般

- 41 日本語の源流 言葉の歴史が語る日本語と日本人 プレイブックス
インテリジェンスシリーズ 041 (佐藤美智代著 岩淵匡監修)
青春出版社 2002-11 B40 187p 667 円
- 42 日本語はいかにして成立したか 中公文庫 (大野晋著)
中央公論新社 2002-04 A6 406p 914 円
- 43 日本語は進化する 情意表現から論理表現へ NHK ブックス 941
(加賀野井秀一著)
日本放送出版協会 2002-05 B6 245p 970 円

語彙の歴史

- 44 明治生まれの日本語 知の蔵書 21 (飛田良文著)
淡交社 2002-05 B6 223p 1800 円
- 45 犬は「びよ」と鳴いていた 日本語は擬音語・擬態語が面白い 光文社
新書 056 (山口仲美著)
光文社 2002-08 B40 277p 740 円

文章・文体の歴史

- 46 文豪の古典力 漱石・鴎外は源氏を読んだか 文春新書 264
(島内景二著)
文芸春秋 2002-08 B40 234p 700 円

文字

	書名	編著者	発行所	出版年月	判	ページ数または冊数	本体価格
	漢字						
47	オンナの漢字	(北嶋広敏著)	太陽企画出版	2002-02	B6	255p	1600 円
48	私の好きな悪字	岩波現代文庫 (辰濃和男著)	岩波書店	2002-03	A6	253p	1000 円
49	ザ・漢字 「字源」から「パソコン文字登録」までの最強の雑学本	Life-long e books (阿辻哲次ほか著)	学研	2002-07	B6	223p	1300 円
50	知ってるつもりで知らない漢字 (漢字の愉しみ研究会著)	PHP ソフトウェア・グループ (発売・PHP 研究所)		2002-08	B6	211p	1300 円
51	この漢字が読めますか? 日本語の奥は深い! (加納喜光著)	PHP 研究所		2002-05	B40	270p	1200 円
52	何でもわかる漢字の知識百科 (阿辻哲次; 一海知義; 森博達編)	三省堂		2002-06	B6	783p	2600 円
53	文字講話 1 (白川静著)	平凡社		2002-09	B6	275p	2200 円
54	知れば知るほど楽しい漢字 (古相正美監修)	広済堂出版		2002-11	B6	221 p	1300 円

語彙

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

言葉の意味

- 55 ことばの意味 辞書に書いてないこと 平凡社ライブラリー452

(柴田武；国広哲弥；長嶋善郎；山田進著)

平凡社 2002-12 B6小 299p 1100円

語源

- 56 常識として知っておきたい日本語 (柴田武著)

幻冬舎 2002-04 B6 270p 1300円

- 57 漢語の語源ものがたり ことばのルーツ再発見 平凡社新書 137

(諏訪原研著)

平凡社 2002-05 B40 239p 760円

- 58 日本語 語源の楽しみ1 赤っ恥をかかない日本語の智慧

(岩淵悦太郎著 岩淵匡監修)

グラフ社 2002-05 B6 211p 890円

- 59 語源雑考 (岡本栄著)

新風舎 2002-06 B6 146p 1300円

- 60 日本語 語源の楽しみ2 日本語の興行きがよくわかる

(岩淵悦太郎著 岩淵匡監修)

グラフ社 2002-06 B6 213p 890円

- 61 この言葉の語源を言えますか？ 当然のように知っておきたい日本語

Kawade 夢文庫 (日本語倶楽部編)

河出書房新社 2002-07 A6 221p 476円

- 62 日本語 語源の楽しみ3 みるみる日本語が豊かに身についていく

(岩淵悦太郎著 岩淵匡監修)

グラフ社 2002-07 B6 213p 890円

- 63 日本語 語源の楽しみ4 目から鱗が落ちる日本語の真実

(岩淵悦太郎著 岩淵匡監修)

グラフ社 2002-08 B6 213p 890円

- 64 日本語の水脈 日本語の年輪 2 新潮文庫 (大野晋著)

新潮社 2002-08 A6 284p 438円

- 65 常識として知っておきたい日本語 続 (柴田武著)

幻冬舎 2002-09 B6 253p 1300円

- 66 日本語 語源の楽しみ5 ほんとうの日本語の姿と形を発掘する

「日本語本」一覧

- (岩淵悦太郎著 岩淵匡監修)
グラフ社 2002-09 B6 213p 890 円
- 67 いい日本語を忘れていませんか 使い方と、その語源
講談社+ 新書 125-10 (金田一春彦著)
講談社 2002-10 B40 234p 880 円
- 68 栄養満点の日本語を存分に楽しむ本 奇想天外な日本語のおもしろさ
馴染みの言葉の意外な表記&語源 (佐藤芳子著)
すばる舎 2002-11 B6 239p 1500 円
- 新語・流行語・和語・漢語・外来語
- 69 大和言葉を忘れた日本人 (長戸宏著)
明石書店 2002-09 B6 254p 2000 円
- 70 カタカナ語・略語に強くなる本 耳にするけど、よくわからない!?
(陣内正敬; 中山恵利子著)
PHP 研究所 2002-02 B40 174p 950 円
- 71 イマドキ 現代用語 50 (南伸坊; 朝日新聞学芸部著)
朝日新聞社 2002-03 A5 255p 1600 円
- 72 語源でわかるカタカナ英語 集英社新書 0153 (笹原克巳著)
集英社 2002-08 B40 206p 660 円
- ことわざ・慣用句・熟語
- 73 「故事ことわざ」って、こんなに面白い! 角川 one テーマ 21 B-19
(漢字力向上委員会著)
角川書店 2002-01 B40 191p 571 円
- 74 ことわざの知恵 岩波新書(新赤版)別冊 7
(岩波書店辞典編集部編)
岩波書店 2002-01 B40 179p 680 円
- 75 マンガなるほど語源物語 3 ことわざ編
(石井正己監修 財務省印刷局編)
財務省印刷局 2002-03 A5 201p 840 円
- 76 現代四字熟語・練習帳 100 題 宝島社文庫 (雅孝司著)
宝島社 2002-05 B6 小 221p 600 円
- 77 ことわざの裏とウラ ことわざに秘められたナゾを解き明かす
(高桑哲男著)
中西出版 2002-05 A5 286p 1200 円
- 78 日本語力をつける「四字熟語」の本 (村松暎著)

「日本語本」一覧

- 文香社 2002-07 B6 222p 1360 円
- 79 四字熟語の泉 (村上哲見；島森哲男編著)
講談社 2002-09 B6 270p 1800 円
- 80 日本語に喝！を入れる「四字熟語」 (真藤建志郎著)
広済堂出版 2002-12 B6 278p 1600 円
- 81 四字熟語歴史漫筆 あじあブックス 40 (川越泰博著)
大修館書店 2002-06 B6 216p 1700 円
- 固有名
(一般)
- 82 すべてはネーミング 光文社新書 028 (岩永嘉弘著)
光文社 2002-02 B40 226p 700 円
- (人名)
- 83 名字の謎 その成り立ちから日本がわかる！ 新潮 0H！文庫
(森岡浩著)
新潮社 2002-03 A6 363p 714 円
- 84 日本の名字なるほど事典 (鈴木亨著)
実業之日本社 2002-06 B6 268p 1400 円
- 85 苗字に生きるやまとことば プレイブックス インテリジェンスシリ
ーズ 022 (丹羽基二著)
青春出版社 2002-06 B40 187p 667 円
- 86 日本人の苗字 三〇万姓の調査から見えたこと 光文社新書 054
(丹羽基二著)
光文社 2002-08 B40 222p 700 円
- 87 名前の日本史 文春新書 267 (紀田順一郎著)
文芸春秋 2002-09 B40 181p 660 円
- (地名)
- 88 新佐賀筑後難読地名さんぽ (石橋道秀著)
佐賀新聞社 2002-01 A5 372p 2000 円
- 89 地名の魅力 (谷川彰英著)
白水社 2002-03 B6 227p 1900 円
- 90 山の名前で読み解く日本史 プレイブックス インテリジェンスシリ
ーズ 013 (谷有二著)
青春出版社 2002-03 B40 205p 667 円
- 91 お江戸の地名の意外な由来 PHP 文庫 (中江克己著)

「日本語本」一覧

- PHP 研究所 2002-09 A6 345p 571 円
- 92 地名の読み方に強くなる本 (田中つとむ著)
データハウス 2002-10 B40 220p 1200 円
(その他)
- 93 日本の 269 色 JIS 規格「物体色の色名」 小学館文庫
(永田泰弘監修)
小学館 2002-01 A6 157p 752 円
その他
- 94 新語はこうして作られる もっと知りたい! 日本語 (窪園晴夫著)
岩波書店 2002-07 B6 177p 1500 円
- 95 オノマトペ擬音・擬態語をたのしむ もっと知りたい! 日本語
(田守育啓著)
岩波書店 2002-09 B6 178p 1500 円
- 96 からだことば 日本語から読み解く身体 ハヤカワ文庫 NF
(立川昭二著)
早川書房 2002-10 A6 313p 660 円

文法

	書名	編著者	発行所	出版年月	判	ページ数または冊数	本体価格
97	表現を味わうための日本語文法	もっと知りたい! 日本語 (森山卓郎著)	岩波書店	2002-07	B6	204p	1500 円
98	まちがいだらけの日本語文法	講談社現代新書 1618 (町田健著)	講談社	2002-07	B40	270p	700 円
99	日本語に主語はいらない 百年の誤謬を正す	講談社選書メチエ 230 (金谷武洋著)	講談社	2002-01	B6	254p	1500 円

文章・文体

	書名	編著者	発行所	出版年月	判	ページ数または冊数	本体価格
100	日本語文章がわかる。		AERA Mook85			(朝日新聞社編)	
			朝日新聞社	2002-12	B5	176p	1200 円
101	笑いのセンス 文章読本	(中村明著)					
			岩波書店	2002-02	B6	273p	2500 円
102	日本人が忘れてしまった美しい日本語					(佐藤勝著)	
			主婦と生活社	2002-08	B6	223p	1300 円
103	Jポップの日本語 歌詞論	(見崎鉄著)					
			彩流社	2002-07	B6	286p	1600 円
104	文章読本さん江	(斎藤美奈子著)					
			筑摩書房	2002-02	B6	261p	1700 円

方言

	書名	編著者	発行所	出版年月	判	ページ数または冊数	本体価格
一般							
105	お国ことばを知る方言の地図帳	佐藤亮一監修 小学館辞典編集部編)	小学館	2002-07	A5	388p	2500 円
106	日本の方言集 未来に残したい動物たちからのメッセージ (岩武次代著)	文芸社	2002-10	A5	134p	2000 円	
107	方言の日本地図 ことばの旅	講談社+ 新書 133-1C (真田信治著)	講談社	2002-12	B40	214p	780 円
各地の方言							
108	東北ことば	中公新書ラクレ 44 (読売新聞地方部著)	中央公論新社	2002-04	B40	231p	720 円
109	津軽弁・違る弁 (伊奈かつべい著)	おふいす・ぐう	2002-04	A4	110p	2858 円	
110	ケセン語訳 マタイによる福音書 (山浦玄嗣訳)	イー・ピックス	2002-11	B5	327p	5600 円	
111	全国方言談話データベース 日本のふるさとことば集成 4 茨城・栃木 国立国語研究所資料集 13-4 (国立国語研究所編)	国書刊行会	2002-06	A5	248p	6800 円	
112	上州の風土と方言 改訂版 上毛文庫 49 (都丸十九一著 上毛新聞社編)	上毛新聞社	2002-04	B6	319p	1400 円	
113	全国方言談話データベース 日本のふるさとことば集成 5 埼玉・千葉 国立国語研究所資料集 13-5 (国立国語研究所編)	国書刊行会	2002-09	A5	260p	6800 円	
114	あちゃ・むし・だんべえ物語 2 シリーズ・秩父の方言 (高田哲郎著)	民衆社	2002-07	A5	281p	1800 円	
115	八丈方言のいきたことば 民話・伝説・談話 対訳付 (金田章宏著)	笠間書院	2002-05	B5	109p	1300 円	
116	方言で読む越後魚沼の昔咄 (山田左千夫著)	野島出版	2002-07	A5	400p	5000 円	
117	静岡県のことば 日本のことばシリーズ 22						

「日本語本」一覧

- (平山輝男ほか編著 中田敏夫；中條修執筆)
明治書院 2002-07 A5 227p 2800 円
- 118 豊橋の方言集 (吉川利明編代表)
豊橋市文化市民部文化課 2002-03 A5 203p 600 円
- 119 声に出して読みてゃあ名古屋弁 なごや調小咄集
(勤勉亭親不孝(二代目)著)
すばる舎 2002-10 B6 221p 1400 円
- 120 雅でかわいい日本語 京都人の知恵 祥伝社黄金文庫 (大淵幸治著)
祥伝社 2002-06 A6 258p 552 円
- 121 全国方言談話データベース 日本のふるさとことば集成 13 大阪・兵庫
国立国語研究所資料集 13-13 (国立国語研究所編)
国書刊行会 2002-04 A5 254p 6800 円
- 122 全国方言談話データベース 日本のふるさとことば集成 12 奈良・和歌山
国立国語研究所資料集 13-12 (国立国語研究所編)
国書刊行会 2002-01 A5 226p 6800 円
- 123 約 149 万人の媛語読本 言葉を接点とした愛媛の博物的懐古録
(いせきこたろう著)
創風社出版 2002-02 A5 242p 1700 円
- 124 残しておきたい鹿児島弁 (橋口満著)
高城書房 2002-07 B6 264p 1500 円
- 125 沖縄学への道 岩波現代文庫 (外間守善著)
岩波書店 2002-01 A6 346 1100 円
- 126 使えるうちな一口 沖縄方言 (長田昌明著)
わらべ書房 2002-02 A5 191p 1500 円

コミュニケーション

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

言葉と生活

(言葉と社会)

- 127 市民の日本語 NP0の可能性とコミュニケーション ひつじ市民新書
001 (加藤哲夫著)

ひつじ書房 2002-09 B40 210p 695 円

- 128 日本人にも外国人にも心地よい日本語 共生社会の日本語
(小林美恵子；石田克枝；高取恒子；中森美都子；築晶子著)

明石書店 2002-10 B6 167p 1400 円

- 129 大切なことば、いらない日本語 (鷲見徹也著)

ポプラ社 2002-12 B6 206p 1400 円

- 130 聞き捨てにできない女のせりふ 講談社+ 文庫 B43-1

(伊藤雅子著)

講談社 2002-09 A6 267p 840 円

- 131 ことばと人権 人権学習ブックレット5 (中川喜代子著)

明石書店 2002-11 A5 61p 800 円

(談話)

- 132 言い間違いはどうして起こる? もっと知りたい! 日本語

(寺尾康著)

岩波書店 2002-11 B40 202p 1500 円

(手話)

- 133 手話ということば もう一つの日本の言語 PHP 新書 186

(米川明彦著)

PHP研究所 2002-01 B40 216p 660 円

(言葉遊び)

- 134 ダジャレ笑辞典 (結城実著)

文芸社 2002-05 B6 183p 1000 円

- 135 分解回文五七五調二千二句 Shinp Books (つかさまさかつ著)

新風舎 2002-11 B40 147p 1100 円

言葉の使い方

(一般)

- 136 あなたの日本語、ここが大間違い! 成美文庫 (加納喜光著)

成美堂出版 2002-04 A6 317p 571 円

「日本語本」一覧

- 137 恥をかかないための言葉の作法辞典 新版 (学研辞典編集部編)
学習研究社 2002-04 B40 480p 1500 円
- 138 言語汚染 ウィルスに冒されたことばのプロたち(藤沢光治編著)
エピック 2002-05 A5 156p 1200 円
- 139 心を伝える「ひとこと」の作法 人間関係がうまくいく「ことば」の
知恵 PHP 文庫 (外山滋比古著)
PHP 研究所 2002-05 A6 211p 495 円
- 140 ことばづかいと敬語 改訂版 フレッシュマン・シリーズ
(鈴木雪子著)
生産性出版 2002-05 B6 129p 900 円
- 141 みなさんこれが美しい日本語ですよ (萩野貞樹著)
リヨン社(発売・二見書房) 2002-05 B6 262p 1500 円
- 142 みなさんその日本語変ですよ (村石利夫著)
リヨン社(発売・二見書房) 2002-05 B6 222p 1400 円
- 143 正しい日本語で読み書きしていますか? うっかり誤用?おもわず乱
用? ワニ文庫 (幸運社編)
ベストセラーズ 2002-06 A6 222p 562 円
- 144 何でもわかる日本語便利帳 (三省堂編修所編)
三省堂 2002-06 A6 543p 1500 円
- 145 日本人なら間違えたくない日本語 (後藤寿一;漢字研究会著)
アートブック本の森(発売・コアラブックス)
2002-06 B6 245p 1300 円
- 146 あなたの日本語力診断一〇〇選(蒲谷宏監修 日本のことば研究会編)
セントラル・ブレーン(発売・三省堂)
2002-07 B6 205p 950 円
- 147 正確に知っておきたい日本語 (下村昇編著)
自由国民社 2002-07 B6 227p 1000 円
- 148 文章・会話辞典 いい文章の書き方、会話と敬語の心得、電子メール
活用術、著作権への対応(野元菊雄編著)
ぎょうせい 2002-07 A5 537p 4190 円
- 149 「間違いやすい日本語」の本 恥をかかないための言葉の知識
PHP 文庫 (日本博学倶楽部著)
PHP 研究所 2002-08 A6 250p 533 円
- 150 よく使うのに間違っている日本語 (奥秋義信著)

「日本語本」一覧

- 中経出版 2002-08 B6 270p 1300 円
- 151 知らずに使っている間違い日本語 言葉づかいで恥をかかないために
Gakken Mook (鶴岡昭夫著)
学習研究社 2002-09 B5 98p 800 円
- 152 常識として知らない恥をかく日本語 ムックセレクト 754
(神辺四郎著)
ロングセラーズ 2002-09 B6 小 228p 905 円
- 153 使ってはいけない日本語 (日本語倶楽部著 宇野義方監修)
河出書房新社 2002-09 B6 214p 1300 円
- 154 「日本語」で恥をかく前に読む本(大島清監修 日本雑学能力協会編著)
新講社 2002-09 B6 254p 1300 円
- 155 日本語力問題集 2003 年版(川本信幹編)
日本語学研究所(発売・明治書院) 2002-09 B40 167p 1000 円
- 156 もっと使いたくなる日本のことば (和田利政監修 主婦と生活社編)
主婦と生活社 2002-09 B6 255p 1250 円
- 157 日本語を磨こう 名詞・動詞から学ぶ連語練習帳(神田靖子ほか編著)
古今書院 2002-10 A5 236p 2600 円
- 158 例解 おかしな日本語 正しい日本語 (土屋道雄著)
柏書房 2002-10 B6 254p 2000 円
- 159 「国語力」をつける本 (轡田隆史著)
三笠書房 2002-11 B6 203p 1300 円
- 160 「できる社会人」のあいさつと話し方 (白川信夫著)
ナツメ社 2002-11 B6 207p 1000 円
- 161 笑う、日本語 他人ごとではない! (草野達雄著)
日本実業出版社 2002-11 B6 246p 1300 円
- 162 面白くてためになる「日本語常識」 知的生きかた文庫(柴田武著)
三笠書房 2002-12 A6 228p 533 円
- 163 知っておきたい日常語の常識 国語力をつける本1 (宇野義方著)
ネコ・パブリッシング 2002-12 B6 185p 1000 円
(敬語)
- 164 敬語速攻マスター 5つのパターンで応用自在(鈴木昭夫著)
日本実業出版社 2002-02 B6 205p 1300 円
- 165 敬語トレーニング100問 3時間で身につく正しい言葉づかい
(尾形圭子著)

- かんき出版 2002-03 A5 151p 1300 円
- 166 これで人間関係がうまくいく！ビジネス敬語の使い方(佐藤雄三監修)
実業之日本社 2002-03 B6 206p 1500 円
- 167 正しい敬語のつかい方 図解でわかる仕事の基本
(青木テル監修 松本久美子；宮崎美由紀共著)
日本能率協会マネジメントセンター 2002-07 B6 229p 1300 円
- 168 最新 日本の敬語 事例事典 (主婦と生活社編)
主婦と生活社 2002-11 B40 255p 1300 円
- 169 美しく使いたい敬語の常識 国語力をつける本2 (宇野義方著)
ネコ・パブリッシング 2002-12 B6 209p 1000 円
- 170 敬語のイロハ教えます 敬語のしくみが図でよくわかる
(萩野貞樹著)
リヨン社(発売・二見書房) 2002-12 B6 270p 1500 円
(話す)
- 171 言い訳の教科書 (諸岡雪舟著)
データハウス 2002-01 B6 250p 1400 円
- 172 もうちょっとで話し上手になれる Asuka business & language
books (有村伊都子著)
明日香出版社 2002-01 B6 165p 1200 円
- 173 会話じょうずの裏ワザ・隠しワザ Kawade 夢文庫
(ライフ・エキスパート編)
河出書房新社 2002-03 A6 221p 476 円
- 174 働く女性の会話のおしゃれ 知的生きかた文庫 (田丸美寿々著)
三笠書房 2002-03 A6 269p 533 円
- 175 上品な話し方 人をひきつけ自分を活かす 知恵の森文庫
(塩月弥栄子著)
光文社 2002-04 A6 215p 457 円
- 176 図解でよくわかる上手な話し方が身につく法
(スピーキングエッセイ編)
アスカ・エフ・プロダクツ(発売・明日香出版社)
2002-04 B6 191p 1300 円
- 177 話ベタを7日間で克服する本 スピーチやプレゼンの達人になろう！
Do books (松本幸夫著)
同文館出版 2002-04 B6 221p 1400 円

「日本語本」一覧

- 178 内気な人でも 100 人の前で話せる秘密 講演・セミナーで必ず成功する 45 のヒント (本多信一著)
日本経営協会総合研究所 2002-05 B6 221p 1400 円
- 179 人前でじょうずに話せる本 Kawade 夢文庫
(ライフ・エキスパート編)
河出書房新社 2002-05 A6 219p 476 円
- 180 会話の心理術 知的生きかた文庫 (多湖輝著)
三笠書房 2002-06 A6 215p 533 円
- 181 話のおもしろい人、つまらない人 人間関係が 10 倍うまくいく話し方のヒント PHP 文庫 (高嶋秀武著)
PHP 研究所 2002-06 A6 199p 476 円
- 182 誰とでもラクに話せるようになる本 ドキドキしない・つかえない (青柳宏著)
日本実業出版社 2002-07 B6 205p 1300 円
- 183 なぜかこの人の「ことばが力を持つ」理由 (多湖輝著)
新講社 2002-07 B6 213p 1300 円
- 184 人を動かす！話す技術 PHP 新書 212 (杉田敏著)
PHP 研究所 2002-07 B40 204p 660 円
- 185 相手に「伝わる」話し方 ぼくはこんなことを考えながら話してきた 講談社現代新書 1620 (池上彰著)
講談社 2002-08 B40 216p 660 円
- 186 人前で話す技術・聞かせるコツ これで差がつく (中野博著)
日本実業出版社 2002-08 B6 222p 1300 円
- 187 ちょっとしたコツで誰でも「上手な話し方」が身につく テレビ朝日アナウンサーの企業秘密公開！ (佐々木正洋著)
実業の日本社 2002-10 B6 198p 1400 円
- 188 「分かりやすい説明」の技術 最強のプレゼンテーション 15 のルール ブルーバック B-1387 (藤沢晃治著)
講談社 2002-10 B40 173p 800 円
- 189 「コメント力」を鍛える 生活人新書 047 (有田芳生著)
日本放送出版協会 2002-11 B40 186p 640 円
- 190 本当の日本語力もってますか (宮川俊彦著)
徳間書店 2002-11 B6 236p 1700 円
- 191 喋らなければ負けだよ (古舘伊知郎著)

- 青春出版社 2002-12 B6 223p 1200 円
- 192 話し方の技術が面白いほど身につく本 (桜井弘著)
中経出版 2002-12 B6 191p 1300 円
- 193 “本当の自分”が伝わる「聞き方」「言い方」33のレッスン
(八坂裕子著)
大和出版 2002-12 B6 205p 1300 円
- 194 発声と身体のレッスン 魅力的な「こえ」と「からだ」を作るために
(鴻上尚史著)
白水社 2002-04 B6 288p 1700 円
- 195 議論のレッスン 生活人新書 025 (福沢一吉著)
日本放送出版協会 2002-04 B40 221p 680 円
- 196 実践!アカデミック・ディベート 批判的思考力を鍛える
(安藤香織; 田所真生子編著)
ナカニシヤ出版 2002-04 A5 159p 1800 円
- 197 論争必勝法 (谷沢永一著)
PHP 研究所 2002-05 B6 261p 1400 円
- 198 「ディベート力」の鍛え方 詭弁を見破り、論破する技術(北岡俊明著)
PHP 研究所 2002-07 B6 278p 1200 円
- 199 情のディベートの技術 講談社+ 新書 51-3C (松本道弘著)
講談社 2002-08 B40 236p 880 円
- 200 会議革命 (斎藤孝著)
PHP 研究所 2002-10 B6 191p 1200 円
- 201 誰でもできるディベート入門講座 ビジネス・コミュニケーションを
活性化させる技術(西部直樹著)
ばる出版 2002-11 B6 207p 1400 円
- 202 大人のための議論作法 PHP 新書 233 (鷲田小弥太著)
PHP 研究所 2002-12 B40 204p 680 円
- 203 「論理戦」に勝つ技術 ビジネス「護心術」のすすめ (香西秀信著)
PHP 研究所 2002-12 B6 221p 1200 円
(聞く)
- 204 プロアナウンサーの「聞く力」をつける 55の方法 (遠藤泰子著)
PHP 研究所 2002-02 B6 166p 1050 円
- 205 人の話の聞き方入門 聞かないあなたはホントに手遅れ
(三遊亭円窓著)

「日本語本」一覧

- 日本語学研究所（発売・明治書院） 2002-07 B6 175p 952 円
（書く）
- 206 21 世紀日本語表記辞典 （島田昌彦編）
文英堂 2002-06 B6 542p 1500 円
- 207 ことばのしるべ 最新版 日本語を正しく書くために （片桐大自編）
学校図書 2002-11 B5 226p 1100 円
- 208 常識として知らない恥をかく漢字 ムックセレクト 753
（現代漢字研修センター著）
ロングセラーズ 2002-09 B6 小 262p 905 円
- 209 常識として間違う恥をかく漢字 ムックセレクト 752
（現代総合研修センター著）
ロングセラーズ 2002-09 B6 小 262p 905 円
- 210 この漢字の書き順知っていますか？ 間違ったままでは恥ずかしい
153 字 プレイブックス 862 （下村昇監修）
青春出版社 2002-10 B40 171p 850 円
- 211 日本語力をつける「漢字」練習帳 （村松暎著）
文香社 2002-12 B6 222 p 1360 円
- 212 井上ひさしと 141 人の仲間たちの作文教室 新潮文庫
（井上ひさしほか著 文学の蔵編）
新潮社 2002-01 A6 273p 514 円
- 213 文章表現基礎セミナー （中田秀夫著）
明治書院 2002-04 A5 148p 1800 円
- 214 文章作法入門 ちくま学芸文庫 （中村明著）
筑摩書房 2002-05 A6 217p 880 円
- 215 仕事文をみがく 岩波新書(新赤版)795 （高橋昭男著）
岩波書店 2002-07 B40 197p 700 円
- 216 メールのための e 文章入門 （枝川公一著）
朝日出版社 2002-07 B6 292p 1100 円
- 217 理系発想の文章術 講談社現代新書 1616 （三木光範著）
講談社 2002-07 B40 245p 680 円
- 218 上手な文章が面白いほど書ける本 知りたいことがすぐわかる 相手に
伝わるいい文章が必ず書けるようになるポイント 34（瀬下恵介
著）
中経出版 2002-08 B6 159p 1100 円

「日本語本」一覧

- 219 図解でよくわかる上手な文章の書き方が身につく法 (工藤圭著)
アスカ・エフ・プロダクツ(発売・明日香出版社)
2002-08 B6 199p 1300 円
- 220 Yes と言わせる文章術 自分の意見が面白いほど伝わる プレイブックス インテリジェンスシリーズ 035 (樋口裕一著)
青春出版社 2002-10 B40 205p 667 円
- 221 「超」文章法 伝えたいことをどう書くか 中公新書 1662
(野口悠紀雄著)
中央公論新社 2002-10 B40 265p 780 円
- 222 文章術の千本ノック どうすれば品格ある日本語が書けるか(林望著)
小学館 2002-10 B6 239p 1400 円
- 223 手で書き写したい名文 (中村明著)
角川書店 2002-12 A5 170p 1400 円
- 224 ハッ!とさせるための「文章力」入門 (宮川俊彦著)
学研 2002-12 B6 166p 1100 円
- 225 文章術 「伝わる書き方」の練習 角川 one テーマ 21 B-34
(樺島忠夫著)
角川書店 2002-12 B40 210p 667 円
(読む)
- 226 三色ボールペンで読む日本語 (斎藤孝著)
角川書店 2002-03 B6 210p 1500 円

マスコミュニケーション

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

一般

- 227 放送で気になる言葉 増補版 (新聞用語懇談会放送分科会編)
日本新聞協会 2002-03 A5 140p 200 円

マスコミの用字・用語集

- 228 毎日新聞用語集 最新版 (毎日新聞社編)
毎日新聞社 2002-02 B40 733p 1400 円
- 229 朝日新聞の漢字用語辞典 新版 (朝日新聞社用語幹事・校閲部編)
朝日新聞社 2002-04 B6 598p 1200 円
- 230 朝日新聞の用語の手引 最新版 (朝日新聞社用語幹事編)
朝日新聞社 2002-05 B6 603p 1400 円

国語教育

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

一般

- 231 日本語を育てる 大村はまの日本語教室 (大村はま著)
風涛社 2002-06 B6 207p 1200 円
- 232 論理的に考える力を引き出す 親子でできるコミュニケーション・スキルのトレーニング (三森ゆりか著)
一声社 2002-01 A5 239p 1500 円
- 233 日本語の豊かな使い手になるために 新版 読む、書く、話す、聞く (大岡信著)
太郎次郎社 2002-07 B6 286p 1600 円

朗読

- 234 からだが弾む日本語 (楠かつのり著)
宝島社 2002-04 B6 221p 1000 円
- 235 詠みあげて味わってみたい日本語 (柊裕介著)
アートブック本の森 (発売・コアラックス)
2002-05 B6 197p 1300 円
- 236 声に出せば面白さがわかる古典の日本語 (国井丈士著)
主婦の友社 2002-07 B6 191p 1200 円
- 237 日本語朗読の楽しみ 思いの深さを声にしよう! (浜野成秋著)
グラフ社 2002-07 B6 222p 1200 円
- 238 日本人が読み伝えてきた音読名文 107 選 (涛川栄太著)
海竜社 2002-07 B6 246p 1400 円
- 239 朗読の楽しみ 美しい日本語を体で味わうために (幸田弘子著)
光文社 2002-07 B6 223p 1400 円
- 240 声に出して読みたい日本語 2 (斎藤孝著)
草思社 2002-08 B6 238p 1300 円

教科書

- 241 もう一度読みたい国語教科書 小学校篇 (ダルマックス編)
ぶんか社 2002-04 B6 221p 1400 円
- 242 理想の国語教科書 (斎藤孝著)
文芸春秋 2002-04 B6 331p 1238 円
- 243 子どもの日本語力をきたえる 親子で読む「理想の国語教科書」
(斎藤孝著)

「日本語本」一覧

文芸春秋 2002-09 B6 142p 900 円

244 感動を教えてくれた国語教科書 (萩野貞樹著)

徳間書店 2002-11 B6 309p 1500 円

言語一般

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

言語一般

- 245 ワールド・ワード・ウェブ ことばの雑学コレクション(上田浩史著)
研究社 2002-12 B6 183p 1200 円
- 246 言語の脳科学 脳はどのようにことばを生みだすか 中公新書 1647
(酒井邦嘉著)

中央公論新社 2002-07 B40 340p 900 円

日本語と他言語

- 247 取るに足らぬ中国噺 文春新書 234 (白石和良著)
文芸春秋 2002-03 B40 285p 800 円
- 248 中国人から見た不思議な日本語 日経ビジネス人文庫(莫邦富著)
日本経済新聞社 2002-09 A6 215p 600 円
- 249 日本語と韓国語 文春新書 233 (大野敏明著)
文芸春秋 2002-03 B40 237p 700 円
- 250 論争・英語が公用語になる日 中公新書ラクレ 32
(中公新書ラクレ編集部; 鈴木義里編)

中央公論新社 2002-01 B40 351p 800 円

- 251 ケジメのない日本語 もっと知りたい! 日本語 (影山太郎著)
岩波書店 2002-09 B6 154p 1500 円
- 252 日本語を外から眺める 新「ことば」シリーズ 15 (国立国語研究所編)

財務省印刷局 2002-03 A5 126p 460 円

辞書・辞典

書名 編著者 発行所 出版年月 判 ページ数または冊数 本体価格

辞書をめぐって

- 253 国語辞典で腕だめし ちくま文庫 (武藤康史著)
筑摩書房 2002-03 A6 424p 950 円
- 254 辞書には書かれていないことばの話 もっと知りたい! 日本語 (仁田義雄著)
岩波書店 2002-11 B40 186p 1500 円
- 255 国語辞典の名語釈 (武藤康史著)
三省堂 2002-12 B6 221p 1400 円
- 256 辞書と日本語 国語辞典を解剖する 光文社新書 076 (倉島節尚著)
光文社 2002-12 B40 243p 700 円
- 257 出逢った日本語・50 万語 辞書作り三代の軌跡 (松井栄一著)
小学館 2002-12 B6 238p 1800 円

国語辞典

- 258 新選国語辞典 第8版 2色刷 (金田一京助ほか編)
小学館 2002-01 B40 1553p 2500 円
- 259 例解新国語辞典 第6版 (林四郎ほか編著)
三省堂 2002-01 B6 1300p 2500 円
- 260 現代国語辞典 改訂版 実用版 (松枝茂夫; 古田東朔監修)
日本文芸社 2002-02 B40 897p 1100 円
- 261 学研現代新国語辞典 改訂第3版 (金田一春彦編)
学習研究社 2002-10 A5 1587p 3000 円
- 262 日本国語大辞典 第2版 別巻 漢字索引 方言索引 出典一覧
(日本国語大辞典第二版編集委員会; 小学館国語辞典編集部編)
小学館 2002-12 B5 1550p 15000 円
- 263 明鏡 国語辞典 (北原保雄編)
大修館書店 2002-12 B40 1825p 3400 円

固有名辞典

- 264 地名苗字読み解き事典 (丹羽基二著)
柏書房 2002-03 B6 382p 2800 円

類語辞典

- 265 言いえて妙なことば選び辞典 新版 (学研辞典編集部編)
学習研究社 2002-04 B6小 560p 1500 円

- 266 類語大辞典 (柴田武; 山田進編)
講談社 2002-11 A5 1791p 6500 円
方言辞典
- 267 全国方言小辞典 都道府県別 (佐藤亮一編)
三省堂 2002-05 B6 255p 1600 円
- 268 木造町方言集 青森県西津軽郡 (成田秀秋著)
青森県文芸協会出版部 2002-05 A5 397p 2000 円
- 269 甲州の方言 私抄 須玉町江草近傍の俚言 (石原望著)
文芸社 2002-12 B6 362p 1600 円
- 270 美濃大垣方言辞典 (杉崎好洋; 植川千代著)
美濃民俗文化の会 (発売・ウエルオン)
2002-10 A5 430p 1900 円
- 271 ナゴヤベンじてん 新装版 (あらかわそおべえ編)
ブックショップ「マイタウン」 2002-06 B5 241p 2300 円
- 272 京都府方言辞典 和泉事典シリーズ 12 (中井幸比古著)
和泉書院 2002-07 B5 582p 10000 円
- 273 こらおもしろか 肥後弁辞典 (中川義一編著)
熊本出版文化会館 (発売・創流出版)
2002-11 B6 413p 2000 円
- 274 新かごつま弁辞典 (高城書房編集部著)
高城書房 2002-08 B6 314p 1500 円
- 275 さつま語辞典 (大久保寛著)
高城書房 2002-12 B6 285p 2000 円
- 276 美しい沖縄語対照辞典 2 (中松竹雄著)
沖縄言語文化研究所 2002-02 A5 309p 2500 円
- 277 美しい沖縄語対照辞典 3 (中松竹雄著)
沖縄言語文化研究所 2002-07 A5 333p 2500 円
新語・外来語・特殊語辞典
- 278 朝日キーワード 2002 (朝日新聞社編)
朝日新聞社 2002-01 A5 358p 1000 円
- 279 イミダス 情報・知識 2002 (集英社編)
集英社 2002-01 B5 2冊(別冊とも) 2524 円
- 280 現代用語の基礎知識 2002 (自由国民社編)
自由国民社 2002-01 B5 1523p 2524 円

「日本語本」一覧

- 281 知恵蔵 朝日現代用語 2002 (朝日新聞社編)
朝日新聞社 2002-01 B5 2冊(別冊付録とも) 2524 円
- 282 データパル 2002 (小学館編)
小学館 2002-02 A5 543p 1800 円
- 283 これならわかる!朝日新聞ニュース最新語 Q&A 朝日文庫
(朝日新聞東京本社企画報道室編)
朝日新聞社 2002-03 A6 301p 580 円
- 284 辞典 新しい日本語 (井上史雄; 樋水兼貴編著)
東洋書林 2002-06 B6 380p 4500 円
- 285 いまさら人に聞けない日本語事典。最新版 (不要日本語保存委員会編)
バウストーン (発売・あおば出版) 2002-11 B40 255p 1000 円
- 286 現代キャンパスことば辞典 岡山大学編 (中東靖恵著)
吉備人出版 2002-12 B6 388p 1600 円
- 287 明治・大正・昭和の新語・流行語辞典 (米川明彦編著)
三省堂 2002-10 A5 335p 2200 円
- 288 新聞カタカナ語辞典 人名、商品名収録 中公新書ラクレ 49
(読売新聞校閲部著)
中央公論新社 2002-05 B40 411p 900 円
- 289 日本語キーワードから引くカタカナ類語辞典 (三省堂編修所編)
三省堂 2002-10 B40 543p 1800 円
- ことわざ・慣用句・熟語辞典
- 290 岩波四字熟語辞典 (岩波書店辞典編集部編)
岩波書店 2002-10 B40 801p 3000 円
- 291 世界の故事・名言・ことわざ 改訂新版 総解説 Multi book
(自由国民社編)
自由国民社 2002-02 A5 957p 2800 円
- 292 ことわざ事典 7000 語 日本の故事・ことわざ (延原政行編著)
金園社 2002-03 B6 669p 1700 円
- 293 「ことわざ」なるほど雑学事典 よくあるカン違いから本来の意味
まで、話がはずむ面白ネタ PHP 文庫 (日本博学倶楽部著)
PHP 研究所 2002-06 A6 268p 590 円
- 294 常識として知っておきたいことわざ (時田昌瑞監修)
幻冬舎 2002-08 B6 325p 1300 円

「日本語本」一覧

- 295 簡明 ことわざ辞典 (大松正和編)
東京図書出版会(発売・星雲社) 2002-12 B6 小 345p 1800 円
- 296 この常識ことば、わかる? (日向茂男著)
中経出版 2002-12 B6 270p 1300 円
- 表現辞典
- 297 いつまでも忘れたくない日本語 (稲垣吉彦編著)
自由国民社 2002-07 B6 220p 1000 円
- 298 自然表現の辞典 1 (伊宮伶編)
新典社 2002-10 B40 223p 1200 円
- 299 からだ表現の辞典 からだにまつわることばのじてん(伊宮伶著)
新典社 2002-12 B40 223p 1200 円
- 300 こんなにも微妙な日本語 言葉から知る、優しく繊細な日本人の心
Life-long E Books (日本語表現能力研究会編)
学習研究社 2002-12 B6 206p 1300 円
- 301 自然表現の辞典 2 (伊宮伶編)
新典社 2002-12 B40 223p 1200 円
- その他の言葉辞典
- 302 現代擬音語擬態語用法辞典 (飛田良文; 浅田秀子著)
東京堂出版 2002-09 B6 694p 4900 円
- 303 ことば日本史 (田中聡著)
幻冬舎 2002-12 B6 295p 1400 円
- 漢和辞典
- 304 例解新漢和辞典 第2版 (山田俊雄; 戸川芳郎; 影山輝国編著)
三省堂 2002-01 B6 1129p 2500 円
- 305 新釈漢和辞典 新訂版 17版 (吉田賢抗編)
明治書院 2002-02 B6 小 364p 2400 円

「日本語本」発行所一覧

「日本語本」発行所一覧

発行所 / 発売所 郵便番号 所在地 電話				
PHP 研究所	601-8411	京都市南区西九条北ノ内町 11	(075)681-4431	
PHP ソフトウェア・グループ	102-8331	千代田区三番町 3-10	(03)3239-6247	
アートブック本の森	171-0014	豊島区池袋 2-48-8 恩和ビル 4 階		
あおば出版	〔発売〕161-0033	新宿区下落合 1-4-18 彰文ビル 1 階	(03)5337-1722	
青森県文芸協会出版部	037-0058	五所川原市錦町 1-114	(0173)34-8133	
明石書店	113-0034	文京区湯島 2-14-11	(03)5818-1171	
朝日出版社	101-8791	千代田区西神田 3-3-5	(03)3263-3321	
朝日新聞社	104-8011	中央区築地 5-3-2	(03)3545-0131	
アスカ・エフ・プロダクツ	162-0081	新宿区津久戸町 4-1	ASK3-B (03)5227-3066	
明日香出版社	112-0005	文京区水道 2-11-5	(03)5395-7653	
イー・ピックス	022-0002	大船渡市大船渡町字野々 20-4	(0192)26-3334	
和泉書院	543-0002	大阪市天王寺区上汐 5-3-8	(06)6771-1467	
一声社	113-0033	文京区本郷 3-14-10 泰生ビル	(03)3812-0281	
岩波書店	101-8002	千代田区一ツ橋 2-5-5	(03)5210-4000(案内), (03)-3811-3030(電話受注センター)	
インフォレスト	162-0825	新宿区神楽坂 6-59	(03)5229-4616	
ウエルオン	〔発売〕460-0007	名古屋市中区新栄 3-21-31	(052)732-2227	
英知出版	〔発売〕162-0825	新宿区神楽坂 6-59	(03)5229-4350	
エピック	650-0004	神戸市中央区中山手通 1-24-4 ドラゴンズビル 5F	(078)241-7561	
沖縄言語文化研究所	903-0811	那覇市首里赤平町 1-46	(098)887-2177	
おふいす・ぐう	030-0802	青森市本町 5-6-8 新晃ビル 3 階	(017)735-7372	
海竜社	104-0045	中央区築地 2-14-1 河瀬ビル 6 階	(03)3542-9671	
笠間書院	101-0064	千代田区猿楽町 2-2-5 興新ビル 304	(03)3295-1331	
柏書房	113-0021	文京区本駒込 1-13-14	(03)3947-8251 ~ 4	

「日本語本」発行所一覧

- 角川書店 102-8177 千代田区富士見 2-13-3 角川書店本社ビル
(03)3238-8411(総務)
- 河出書房新社 151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 2-32-2 (03)3404-1201
- かんき出版 102-0083 千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 5 階 (03)3262-8011
- 学習研究社 145-8502 大田区上池台 4-40-5
(03)3726-8111, (03)3726-8195
- 学研 学習研究社
- 学校図書 141-8531 品川区西五反田 7-24-5 (03)3492-4001
- 吉備人出版 700-0085 岡山市津島南 1-1-21 松原ビル 2 階 (086)255-8627
- 金園社 110-0015 台東区東上野 2-9-6
(03)3833-4021(営業), (03)3833-4025(編集)
- 近代文芸社 112-0015 文京区目白台 2-13-2 (03)3942-0869
- ぎょうせい 167-8088 杉並区荻窪 4-30-16 (03)5349-6666
- 熊本出版文化会館 860-0051 熊本市二本木 3-1-28 (096)354-8201
- グラフ社 150-0011 渋谷区東 1-26-26 (03)3409-4610
- 研究社 102-8152 千代田区富士見 2-11-3 (03)3288-7777
- 幻冬舎 151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 4-9-7 (03)5411-6222
- コアラブックス 〔発売〕171-0014 豊島区池袋 2-53-8 (03)3986-0931
- 広済堂出版 104-0061 中央区銀座 3-7-6 広済堂ビル 1 階 (03)3538-7212
- 講談社 112-8001 文京区音羽 2-12-21
(03)3945-1111(番号案内), (03)5395-3626(書籍第 4 販売部)
- 光文社 112-8011 文京区音羽 1-16-6 (03)5395-8112
- 国書刊行会 174-0056 板橋区志村 1-13-15 (03)5970-7421
- 国立印刷局 105-8445 港区虎ノ門 2-2-4 (03)3587-4283 ~ 9
- 古今書院 101-0062 千代田区神田駿河台 2-10 (03)3291-2757
- ゴマブックス 105-0001 港区虎ノ門 3-10-5 ミズサワビル 5F
(03)3434-3444
- 彩流社 102-0071 千代田区富士見 2-2-2 東京三和ビル (03)3234-5931
- 佐賀新聞社 840-8585 佐賀市天神 3-2-23 (0952)28-2111
- 三省堂 101-8371 千代田区三崎町 2-22-14 (03)3230-9412
- 財務省印刷局 国立印刷局

「日本語本」発行所一覧

思潮社	162-0842	新宿区市谷砂土原町 3-15	(03)3267-8153(営業)
集英社	101-8050	千代田区一ツ橋 2-5-10	(03)3230-6111
主婦と生活社	104-8357	中央区京橋 3-5-7	(03)3563-5121
主婦の友社	101-8911	千代田区神田駿河台 2-9	(03)5280-7555
小学館	101-8001	千代田区一ツ橋 2-3-1	(03)3230-5211(番号案内)
祥伝社	101-8701	千代田区神田神保町 3-6-5	九段尚学ビル(03)3265-2081
新講社	102-0072	千代田区飯田橋 4-4-9	ダイアパレス飯田橋 410 (03)3234-2393
新潮社	162-8711	新宿区矢来町 71	(03)3266-5111
新典社	101-0051	千代田区神田神保町 1-44-11	新典社ビル(03)3233-8051
新風舎	107-0062	港区南青山 2-22-17	(03)5775-5040
実業之日本社	104-8233	中央区銀座 1-3-9	(03)3535-4441(販売本部)
自由国民社	104-0061	中央区銀座 4-10-6	(03)3543-5541 ~ 9
上毛新聞社	104-0061	中央区銀座 2-10-6	山岸ビル (03)3542-4341
すばる舎	170-0013	豊島区東池袋 3-9-7	東池袋織本ビル 5 階 (03)3981-8651
星雲社	〔発売〕112-0012	文京区大塚 3-21-10	(03)3947-1021
生産性出版	150-8307	渋谷区渋谷 3-1-1	(03)3409-1132(編集), (03)3409-1133(営業)
青春出版社	162-0056	新宿区若松町 12-1	(03)3203-5121
成美堂出版	112-8533	文京区水道 1-8-2	伊藤ビル (03)3814-4351
世界文化社	102-8187	千代田区九段北 4-2-29	(03)3262-5115
セントラル・ブレーン	〔製作〕101-0051	千代田区神田神保町 2-20	(03)3264-0746
草思社	151-0051	渋谷区千駄ヶ谷 2-33-8	(03)3470-6565
創風社出版	791-8086	松山市みどりヶ丘 9-8	(089)953-3153
創流出版	〔発売〕160-0023	新宿区西新宿 7-7-30	小田急柏木ビル (03)3366-7621
大修館書店	101-8466	千代田区神田錦町 3-24	(03)3294-2221
太陽企画出版	101-0052	千代田区神田小川町 3-7-13	ヴァン・サンクビル 8F (03)3294-8231

「日本語本」発行所一覧

宝島社	102-8388	千代田区一番町 25	(03)3234-4621
高城書房	891-0111	鹿児島市小原町 32-13	(099)260-0554
太郎次郎社	113-0033	文京区本郷 5-32-7	(03)3815-0605
淡交社	162-0061	新宿区市谷柳町 39-1 菅屋ビル	(03)5269-7941
筑摩書房	331-8507	さいたま市大宮区櫛引町 2-604	(048)651-0053
中央公論新社	104-8320	中央区京橋 2-8-7	(03)3563-1431
中経出版	102-0083	千代田区麹町 3-2 相互麹町第 1 ビル	(03)3264-2771
潮文社	162-0843	新宿区市谷田町 2-31	(03)3267-7181
データハウス	160-0023	新宿区西新宿 3-6-4 東照ビル A 棟 4 階	(03)3344-8633
東京図書出版会	113-0023	文京区向丘 1-10-9-701	(03)5842-6410
東京堂出版	101-0051	千代田区神田神保町 1-17	(03)3233-3741
東洋書林	162-0801	新宿区山吹町 4-7 新宿山吹町ビル 2 階	(03)5206-7840
徳間書店	105-8055	港区芝大門 2-2-1	(03)5403-4300
豊橋市文化市民部文化課	440-8501	豊橋市今橋町 1	(0532)51-2875
同文館出版	101-0051	千代田区神田神保町 1-41	(03)3294-1801 ~ 5
中西出版	007-0823	札幌市東区東雁来三条 1-1-34	(011)785-0737
ナカニシヤ出版	606-8316	京都市左京区吉田二本松町 2	(075)751-1211
ナツメ社	101-0051	千代田区神田神保町 1-52 加州ビル 2 階	(03)3291-1257
日本経営協会総合研究所	151-8538	渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8	(03)3403-8611
日本経済新聞社	100-0004	千代田区大手町 1-9-5	(03)3270-0251, (03)5255-2824
日本語学研究所	169-0072	新宿区大久保 1-1-7 明治書院内	(03)5292-5415
日本新聞協会	100-0011	千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル	(03)3591-4401
日本実業出版社	113-0033	文京区本郷 3-2-12	(03)3814-5161
日本能率協会マネジメントセンター	105-8520	港区芝公園 3-1-38 秀和芝公園 3 丁目ビル	(03)3434-2331

「日本語本」発行所一覧

日本文芸社	101-0051	千代田区神田神保町 1-7 NSE ビル	(03)3294-7771
日本放送出版協会	150-8081	渋谷区宇田川町 41-1	(03)3464-7311
ネコ・パブリッシング	152-8545	目黒区碑文谷 4-21-13	(03)5723-6031
野島出版	955-0062	三条市中仲之町 1-7	(0256)34-3592
白水社	101-0052	千代田区神田小川町 3-24	(03)3291-7811 ~ 5
早川書房	101-0046	千代田区神田多町 2-2	(03)3252-3111
バウスターン	151-0051	渋谷区千駄ヶ谷 3-12-15 佐野ビル 3 階	(03)3478-1171
ぱる出版	160-0003	新宿区本塩町 8 エーデルホーフビル	(03)3353-2835
ひつじ書房	112-0002	文京区小石川 5-25-8 エスポワール 8 1 階	(03)5684-6871
風涛社	113-0033	文京区本郷 2-3-3	(03)3813-3421
二見書房	〔発売〕112-8655	文京区音羽 1-21-11	(03)3942-2311
ブックショップ「マイタウン」	450-0003	名古屋市中村区名駅南 1-4-10 昭和ビルディング 2 階	(052)561-3974
文英堂	162-0832	新宿区岩戸町 17	(03)3269-4231
ぶんか社	102-8405	千代田区一番町 29-6	(03)3222-5111
文芸社	160-0022	新宿区新宿 1-10-1	(03)5369-2299
文芸春秋	102-8008	千代田区紀尾井町 3-23	(03)3265-1211
文香社	150-0012	渋谷区広尾 1-3-17	(03)3441-0401
平凡社	112-0001	文京区白山 2-29-4 泉白山ビル	(03)3818-0874
ベストセラーズ	170-8457	豊島区南大塚 2-29-7	(03)5976-9121
ポプラ社	160-8565	新宿区須賀町 5	(03)3357-2211
毎日新聞社	100-8051	千代田区一ツ橋 1-1-1	(03)3212-0321
三笠書房	112-0004	文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル	(03)3814-1161
みすず書房	113-0033	文京区本郷 5-32-21	(03)3814-0131
美濃民俗文化の会	503-2227	大垣市青野町 1180-1 大垣歴史民俗資料館内	(0584)91-5447
民衆社	113-0033	文京区本郷 4-5-9-901	(03)3815-8141
明治書院	169-0072	新宿区大久保 1-1-7 高木ビル	(03)5292-0117
大和出版	112-0013	文京区音羽 1-26-11	(03)5978-8121

「日本語本」発行所一覧

大和書房	112-0014	文京区関口 1-33-4	(03)3203-4511
リヨン社	101-0061	千代田区三崎町 2-18-2	(03)3511-8855
ロングセラーズ	169-0075	新宿区高田馬場 2-1-2 田島ビル	(03)3204-5161
わらべ書房	901-1303	沖縄県与那原町与那原 3633-1	(098)944-6878

総合雑誌・文芸雑誌・

P R 誌 記事一覧

専門雑誌 特集一覧

総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌 記事一覧

日本語一般 (R1～30)	91
日本語の歴史	94
一般 (R31～38)	
文字の歴史 (R39～42)	
文章・文体の歴史 (R43～44)	
コミュニケーションの歴史 (R45)	
言語一般の歴史 (R46～47)	
音声 (R48～49)	96
文字	97
一般 (R50～51)	
漢字 (R52～57)	
表記法 (R58～61)	
語彙	99
言葉の意味 (R62～63)	
新語・流行語・和語・漢語・外来語 (R64～93)	
ことわざ・慣用句・熟語 (R94～96)	
固有名詞 (R97～99)	
その他 (R100～114)	
文法 (R115～119)	104
文章・文体 (R120～141)	105
方言	107
一般 (R142～147)	
各地の方言 (R148～151)	
言葉と機械 (R152～154)	108
コミュニケーション	109
言葉と生活	
一般(R155～159)	
言葉と社会 (R160～166)	
談話 (R167～169)	
手話 (R170)	

言葉遊び (R171)	
その他 (R172～179)	
言葉の使い方	
一般 (R180～196)	
話す (R197～201)	
聞く (R202～203)	
書く (R204～225)	
読む (R226)	
マスコミュニケーション	117
一般 (R227～236)	
国語教育	118
一般 (R237～259)	
朗読 (R260～266)	
教科書 (R267～278)	
言語一般	122
言語一般 (R279～283)	
日本語と他言語 (R284～295)	
辞書・辞典	124
辞書をめぐって (R296)	
国語辞典 (R297～298)	
書評・紹介	125
一般 (R299～301)	
日本語の歴史 (R302～303)	
文字 (R304～305)	
文法 (R306)	
文章・文体 (R307～310)	
言葉と機械 (R311)	
コミュニケーション (R312)	
国語教育 (R313～318)	
言語一般 (R319～326)	
辞書 (R327)	

日本語一般

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

- 1 <座談会> 言葉の現在 誤作動と建て直し
(渡部直己・大塚英志・富岡幸一郎)
群像 57-3 2002-03 pp.138-164
- 2 特集;日本語の埋蔵量 <特別対談> 声と身体に日本語が宿る
(古井由吉・斎藤孝)
文学界 56-3 2002-03 pp.156-175
- 3 <対談> 日本語と自我 (養老孟司・古井由吉)
群像 57-4 2002-04 pp.170-190
- 4 <批評季評> 国家・国民・国語と文学 (丸川哲史)
群像 57-8 2002-07 pp.384-389
- 5 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ 美しい日本語 (河野多恵子)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.8-10
- 6 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 「美しい
日本語」とは? (西義之)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.221-222
- 7 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 美しい日本語の条件 (斎藤孝)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.186-187
- 8 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ 美しい日本語を作るために (鈴木孝夫)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.29-34
- 9 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 美しく響
く日本語 (松本隆)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.60-61
- 10 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 歌人が考
える日本語の美醜 (岡井隆)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.214-215
- 11 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 くやしか
あ (鷲田清一)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.55-56
- 12 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 げんをし

ずかかなでる (新井満)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.43-44

- 13 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 ことばがお金になる時代 (井上史雄)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.178-179

- 14 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 言葉に美
醜なく貴賤なし (米原万里)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.211-212

- 15 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 言葉の
川・言葉の橋 (長田弘)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.36-37

- 16 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 造化の美
術と音楽 (宗左近)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.61-62

- 17 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 日本語の
論理 家持と実朝 (鈴木治雄)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.39-40

- 18 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 根生いの
言葉 (松本道介)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.64-65

- 19 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 舞台,ことば,文化 (中西進)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.162-163

- 20 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 へろへろ
詩 (ねじめ正一)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.197-198

- 21 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 棒読み (別役実)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.174-175

- 22 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ 母国語の発見 (外山滋比古)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.23-26

- 23 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ 学んで手に入れるもの (中野孝次)

- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.10-13
24 <ふろんと・らいん> “日本語ブーム”の新たな意味 (香山リカ)
論座 89 2002-10 pp.10-11
25 連載;一月一語 拳々服膺 (長野まゆみ)
群像 57-2 2002-02 p.292
26 エッセイ・ことばの世界 いま日本語っている? じゃないですか
(糊沢健)
すばる 24-9 2002-09 pp.88-89
27 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 お燐のお
酒 (木村尚三郎)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.191-192
28 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 日本語の「乱れ」とルーズソックス (正高信男)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.184-185
29 誌面粗禍 表題貧乏 (洪詠大)
新潮 45 21-11 2002-11 pp.180-181
30 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 何よりも
まず日本語についての正確な認識を (篠沢秀夫)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.42-43

日本語の歴史

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

一般

- 31 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 『曾根崎
心中』の道行 (徳岡孝夫)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.193-194
- 32 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ たましいの対話・芭蕉 (柳田邦男)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.19-23
- 33 日本語は邪馬台国から広まった (山口博)
新潮 45 21-11 2002-11 pp.138-145
- 34 <対談> 考古学と日本語(上) (大野晋・金関恕)
図書 643 2002-11 pp.2-14
- 35 <対談> 考古学と日本語(下) (大野晋・金関恕)
図書 644 2002-12 pp.26-38
- 36 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ まず、まともな日本語を (森本哲郎)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.16-19
- 37 随筆 言葉と思想 (新井寛)
正論 364 2002-12 pp.33-35
- 38 文芸編集者の最近日本語批判 「日本語の乱れ」とは、日本人精神の衰
弱である (大久保房男)
文芸春秋 80-15 2002-12 pp.324-329

文字の歴史

- 39 連載;縦書き横書きの日本語史(12) 「普通」の書字方向 (屋名池誠)
図書 638 2002-06 pp.52-57
- 40 連載;縦書き横書きの日本語史(13) 縦書きの奇妙な世界 (屋名池誠)
図書 639 2002-07 pp.50-57
- 41 連載;縦書き横書きの日本語史(14) 書字方向とは (屋名池誠)
図書 640 2002-08 pp.50-56
- 42 連載;江戸のダイナミズム 古代と近代の架け橋(5) 古代テキスト成
立時点の闇 (西尾幹二)
諸君! 34-2 2002-02 pp.276-288

文章・文体の歴史

- 43 エッセイ・ことばの世界 声に出して古文を読むと (鴨下信一)
すばる 24-8 2002-08 pp.16-17
- 44 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章を書きたい人のために,二十三の文章作法 森鷗外『安井夫人』の文体
(車谷長吉)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.82-83
- コミュニケーションの歴史
- 45 連載;日本語草子(最終回) 『源氏物語』男と女のコミュニケーション
(山口仲美)
三省堂ぶっくれっと 153 2002-03 pp.18-24
- 言語一般の歴史
- 46 私の日中国交三〇年 民間交流草分け世代の履歴書(上) 辞書の持てなかつた日本語学習生活 (莫邦富)
世界 702 2002-06 pp.244-250
- 47 台湾で「日本」が背負う「歴史」。(村上政彦)
潮 524 2002-10 pp.262-269

音声

	題名(筆者)	雑誌名	巻号(巻-号)	発行年月	掲載ページ
48	連載; 一月一語 はれたそら (伊藤比呂美)				
		群像	57-4	2002-04	p.324
49	特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 糊を吹く 言葉のナメクジ (赤瀬川原平)				
		文芸春秋	80-12	2002-09	pp.53-54

文字

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

一般

- 50 特集;日本語の埋蔵量 「書」の近代 石川九楊『日本書史』を読む
(福田和也)
文学界 56-3 2002-03 pp.188-196
- 51 書道ざらい変節す? (高島俊男)
文芸春秋 80-3 2002-03 pp.90-91

漢字

- 52 特集;いま日本語が面白い 漢字の輸入は日本語を不幸にした ベスト
セラー『漢字と日本人』の著者に聞く (高島俊男)
現代 36-6 2002-06 pp.218-226
- 53 連載;言葉と世界(21) 短編と短篇 (荒川洋治)
諸君! 34-4 2002-04 p.263
- 54 「陰陽道」をなんと訓む? (鈴木一馨)
本 27-8 2002-08 pp.21-23
- 55 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 「邪馬台
国」でいいのか (山口隆)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.212-213
- 56 ことばの変化と乱れ (松井栄一)
文芸春秋 80-4 2002-04 pp.87-88
- 57 連載;新聞やぶにらみ(27) (海老沢泰久)
諸君! 34-11 2002-10 pp.236-237

表記法

- 58 連載;言葉と世界(18) 踊子の骨拾い (荒川洋治)
諸君! 34-1 2002-01 p.267
- 59 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 タテ書き
とヨコ書き (猿谷要)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.35-36
- 60 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく
豊かな日本語のすすめ 縦書のすすめ (石川九楊)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.26-29
- 61 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 表音と表
記 (阪田寛夫)

総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌 記事一覧 専門雑誌 特集一覧

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.218-219

言葉

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

言葉の意味

- 62 連載；言の葉のしずく(78) ゴマン (出久根達郎)
諸君！ 34-2 2002-02 p.289
- 63 連載；一月一語 言葉の漂流 (黒井千次)
群像 57-2 2002-02 p.241

新語・流行語・和語・漢語・外来語

- 64 無意識・映画・存在論 思考しえぬものの思考の準備 (宇野邦一)
群像 57-1 2002-01 pp.240-270
- 65 連載；言の葉のしずく(77) 聖戦 (出久根達郎)
諸君！ 34-1 2002-01 p.251
- 66 連載；流行語辞典 イオン家電；街角クーポン；ペットシッター；グッドネイバーホテル；イルカの耳骨；シアトル御三家 (亀井肇)
潮 515 2002-01 p.188
- 67 連載；ことばの歳時記 七草
本の窓 25-1 2002-01 p.83
- 68 連載；流行語辞典 フィーバーノヴァ；あけおめことよろ；ロンマフ；5・1チャンネル；トントロ；クイックメーク；バリキャリ；コラボCM (亀井肇)
潮 516 2002-02 p.157
- 69 連載；ことばの歳時記 豆まき
本の窓 25-2 2002-02 p.83
- 70 随筆 男らしさ，女らしさ (高市早苗)
正論 355 2002-03 pp.33-35
- 71 連載；流行語辞典 スローワーク；セグウェー；マックトーキョー；減便スパイラル；脱・100円均一；アフロ犬；コンピCD (亀井肇)
潮 517 2002-03 p.99
- 72 連載；流行語辞典 バブルジュニア；ギャルオヤジ；デパオク；ネットロア；サンマル昼食；私にお任せくださりませ；ひきこもり系小説 (亀井肇)
潮 518 2002-04 p.188
- 73 連載；流行語辞典 ハゲタカ・ファンド；ロドリン；ショコラティエ；着ボイス；ヤツ；バクリ学生；ヒカル現象 (亀井肇)

- 潮 519 2002-05 p.286
- 74 連載；言の葉のしづく(82) テレコ (出久根達郎)
諸君！ 34-7 2002-06 p.233
- 75 連載；流行語辞典 逆流人；ミルクバー；タイムスリップグリコ；サバイバー；ジュースファイティング；都市鉱山 (亀井肇)
潮 520 2002-06 p.300
- 76 連載；ことばの歳時記 麦酒
本の窓 25-5 2002-06 p.83
- 77 連載；流行語辞典 モザイク職場；学商；ボディーパーロー型新入社員；粗相ルール；いばりキャラ；こけ玉；Ad生 (亀井肇)
潮 521 2002-07 p.188
- 78 死語と遊ぶひととき (片岡義男)
文芸春秋 80-8 2002-07 pp.85-86
- 79 連載；流行語辞典 L文学；デジタル難民；一〇〇〇円娯楽；ベビーサイン；ランチメール；ポイパ；まゆ染め (亀井肇)
潮 522 2002-08 p.188
- 80 連載；言葉と世界(26) 注解 (荒川洋治)
諸君！ 34-10 2002-09 p.283
- 81 連載；流行語辞典 スケシュー；乙女キャラ；ピンチョス；片足出し；フーディング；トゥルーリング；タリーズ貧乏 (亀井肇)
潮 523 2002-09 p.286
- 82 連載；流行語辞典 デカ目；アバター；J-D0；スクラッチ；シャッフルユニット；馬単／三連複；スキッパー (亀井肇)
潮 524 2002-10 p.158
- 83 連載；ことばの歳時記 葡萄
本の窓 25-8 2002-10 p.83
- 84 連載；流行語辞典 ミニモニ族；ホテイチ；ウォレットチェーン；デパレス；スカパン；くるぶし；着ラップ (亀井肇)
潮 525 2002-11 p.188
- 85 連載；流行語辞典 マネキン顔；チャーム；ラインストーン；雑貨書店；ご当地カレー；自宅同棲；一・五次会型 (亀井肇)
潮 526 2002-12 p.188
- 86 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 ふえる言葉 消える言葉 (北原亜以子)

- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.202-203
87 連載;言の葉のしずく(85) エヘン顔 (出久根達郎)
諸君! 34-10 2002-09 p.279
88 連載;言の葉のしずく(88) トッポイ (出久根達郎)
諸君! 34-13 2002-12 p.251
89 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 やな日本語
語 (南伸坊)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.201-202
90 連載;三十一文字のパレット(151) ミレニアムという語 (俵万智)
中央公論 117-7 2002-07 p.217
91 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章を
書きたい人のために,二十三の文章作法 滅びる言葉,永続する言葉
(三木卓)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.108-109
92 連載;一月一語 とらですかんちゃ (伊藤比呂美)
群像 57-7 2002-06 p.462
93 日本語の「空洞化」を憂慮する 日本人の文化的矜持はどこへいったの
か (キルシュネライト 日地谷,イルメラ)
中央公論 117-8 2002-08 pp.128-129
ことわざ・慣用句・熟語
94 辞書とことわざ (武藤康史)
学鐙 99-7 2002-07 pp.12-17
95 連載;言の葉のしずく(83) 小説より奇 (出久根達郎)
諸君! 34-8 2002-07 p.317
96 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 美しい天
気言葉 (倉嶋厚)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.54-55
固有名詞
97 連載;言葉と世界(19) 読めない作家 (荒川洋治)
諸君! 34-2 2002-02 p.323
98 連載;ことばの歳時記 鯨鯨
本の窓 25-9 2002-11 p.89
99 駅の名前 (建畠哲)
新潮 99-2 2002-02 pp.230-263

その他

- 100 新春ワイド特集；日本を覆う「怪しい言葉」群 22 中国文明；構造改革；良心的勢力；世論調査；後方支援；買春；東海；近隣諸国条項；朝鮮総連；源泉徴収；NGO；市民団体；悪人正機説；巨乳；平和憲法；子供の自己決定権；国連中心主義；夫婦別姓；感情の記憶；内政干渉；死刑廃止；心のケア
諸君！ 34-2 2002-02 pp.158-191
- 101 連載；一月一語 加齢と老化（黒井千次）
群像 57-3 2002-03 p.255
- 102 連載；言の葉のしずく(80) けれども（出久根達郎）
諸君！ 34-4 2002-04 p.249
- 103 連載；ことばの歳時記 梅
本の窓 25-3 2002-04 p.83
- 104 連載；言の葉のしずく(81) カッコいい（出久根達郎）
諸君！ 34-5 2002-05 p.247
- 105 連載；ことばの歳時記 ほととぎす
本の窓 25-4 2002-05 p.83
- 106 連載；言葉と世界(24) 清涼（荒川洋治）
諸君！ 34-8 2002-07 p.277
- 107 連載；ことばの歳時記 花火
本の窓 25-6 2002-07 p.83
- 108 連載；言の葉のしずく(84) そうですか（出久根達郎）
諸君！ 34-9 2002-08 p.247
- 109 連載；ことばの歳時記 案山子
本の窓 25-7 2002-08 p.83
- 110 連載；言の葉のしずく(86) グウ（出久根達郎）
諸君！ 34-11 2002-10 p.249
- 111 連載；言の葉のしずく(87) 巡査さま（出久根達郎）
諸君！ 34-12 2002-11 p.249
- 112 連載；ことばの歳時記 鎌鼬
本の窓 25-10 2002-12 p.83
- 113 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 季語への旅（黒田杏子）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.58-60

総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌 記事一覧 専門雑誌 特集一覧

114 連載；一月一語 温野菜 （小池昌代）

群像 57-8 2002-07 p.400

文法

	題名(筆者)	雑誌名	巻号(巻-号)	発行年月	掲載ページ
115	陥りやすい文法の誤りとは (町田健)				
		本	27-8	2002-08	pp.26-28
116	特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 口に関する二つのこと (中野翠)				
		文芸春秋	80-12	2002-09	pp.198-199
117	言葉のこと，さまざま (平岩弓枝)				
		文芸春秋	80-3	2002-03	pp.92-93
118	特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 日本語は乱れているか (塩田丸男)				
		文芸春秋	80-12	2002-09	pp.48-49
119	<誌上月報> ハとガの話 シリーズ言語科学 5『日本語学と言語教育』 (菊地康人)				
		UP	31-12	2002-12	pp.25-29

文章・文体

- | | 題名(筆者) | 雑誌名 | 巻号(巻-号) | 発行年月 | 掲載ページ |
|-----|---|-------|---------|------------|-------|
| 120 | 随筆 言葉と身体, 言葉の身体 (佐藤健志) | | | | |
| | 正論 | 357 | 2002-05 | pp.31-33 | |
| 121 | 連載; 座談会昭和文学史(23) 昭和の詩 日本語のリズム
(大岡信・谷川俊太郎・井上ひさし・小森陽一) | | | | |
| | すばる | 24-7 | 2002-07 | pp.210-254 | |
| 122 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 有為の
奥山 (玄侑宗久) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.192-193 | |
| 123 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 思春期
に感銘した文章 (三浦朱門) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.203-204 | |
| 124 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 先達たち
(星川清司) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.216-217 | |
| 125 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 大切な
随筆の言葉 (秋山駿) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.204-205 | |
| 126 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける おしまいのページで
文語体の流麗さ (宮尾登美子) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | p.230 | |
| 127 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 わが文
章教室 (池内紀) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.63-64 | |
| 128 | 連載; 言葉と世界(29) たしか (荒川洋治) | | | | |
| | 諸君! | 34-13 | 2002-12 | p.151 | |
| 129 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 詩歌を
だいじにしたい (伊藤桂一) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.223-224 | |
| 130 | 特集; 美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 俳句の
根っこ (坪内稔典) | | | | |
| | 文芸春秋 | 80-12 | 2002-09 | pp.57-58 | |

- 131 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 俳句は
「美しい日本語」の典型（鷹羽狩行）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.206-207
- 132 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 俳句は
日本語の砦（金子兜太）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.52-53
- 133 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 漢字仮名混じり文の美しさ 理論的考察
（平川祐弘）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.170-171
- 134 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 “漢字仮名交り文”を大事にしたい（倉島長正）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.180-181
- 135 連載；言葉と世界(20) 郵便（荒川洋治）
諸君！ 34-3 2002-03 p.249
- 136 連載；漫画解剖室(7) まんがは「記号」か、それとも「絵画」か
（布施英利）
論座 82 2002-03 pp.162-166
- 137 <対談> 文章術のヒミツ（赤瀬川原平・大平健）
図書 640 2002-08 pp.16-26
- 138 <対談> 悲しみを語りつぐ日本語 五七調の「啖呵のリズム」が日
本人の感情を蘇らせる（斎藤孝・山折哲雄）
Voice 293 2002-05 pp.150-161
- 139 特集；いま日本語が面白い 日本語の“権威”にしてこの「大悪文」
京大総長も朝日新聞も...その誤用を咄う（呉智英）
現代 36-6 2002-06 pp.228-236
- 140 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 心の国
語が失われる（阿久悠）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.47-48
- 141 再説 漢文は死んだか（加地伸行）
諸君！ 34-12 2002-11 pp.214-222

方言

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

一般

- 142 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 美しい方言 (川崎洋)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.46-47
- 143 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 美しき哉，方言 (小田島雄志)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.65-66
- 144 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 方言という日本語力に活気を！ (楠かつり)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.50-51
- 145 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 方言の力 (勝又浩)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.210-211
- 146 方言の氷河時代 翻訳をめぐる冒険(6) (アレクサンダー，O，スミス)
すばる 24-10 2002-10 p.249
- 147 特集；「日本語ブーム」の功と罪 <インタビュー> 方言の曖昧な表現力はいつまでも健在です 「正しい日本語」が方言を圧殺する？ (伊奈かつべい)
望星 33-10 2002-10 pp.10-17

各地の方言

- 148 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人 現代日本言葉事情 三都のコトバ評判記 (田中章夫)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.176-177
- 149 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 はんなり・死守 (藤本義一)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.37-38
- 150 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人 現代日本言葉事情 よみがえれ「東京弁」 (秋永一枝)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.166-167
- 151 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 私は私であること (下重暁子)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.215-216

言葉と機械

	題名(筆者)	雑誌名	巻号(巻-号)	発行年月	掲載ページ
152	早耳 空耳 地獄耳				
		現代	36-1	2002-01	pp.112-115
153	漢字を自由に使えるコンピュータ (坂村健)				
		図書	643	2002-11	pp.22-24
154	連載；一月一語 デジタルの重さ (紅野謙介)				
		群像	57-3	2002-03	p.306

コミュニケーション

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

言葉と生活

(一般)

- 155 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 愛シマス (荻野アンナ)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.49-50

- 156 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 心に届く共生のことば (伊藤友宣)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.56-57

- 157 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 ヌーノ君からの質問 (内海隆一郎)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.207-208

- 158 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 母の、「どうぞ」 (落合恵子)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.205-206

- 159 ずいひつ波音 八つ当たり，ことばの誤用 (赤瀬川隼)

潮 526 2002-12 pp.64-65

(言葉と社会)

- 160 「対話」と「会話」 「スロットマシン」と「ジャンケン」 匿名・匿名・匿名の間接対話ゲーム (藤本恵一)

本の窓 25-2 2002-02 pp.14-17

- 161 「対話」と「会話」 若者ことばを考える (米川明彦)

本の窓 25-2 2002-02 pp.10-13

- 162 特集；崩壊の時代を生き抜く <インタビュー> 越境して見出す日本語の強み (リービ英雄)

Voice 291 2002-03 pp.80-82

- 163 連載；対話の力，言葉の力 会話の基礎は親子の間で培われる。まず「返事」をすることから始めよう。(広瀬久美子)

潮 520 2002-06 p.320

- 164 連載；対話の力，言葉の力 コミュニケーション不全の危機にさらされる子どもたち。正解のない授業と家庭での会話が突破口に。(藤原和博)

潮 522 2002-08 pp.320-321

- 165 連載；「人間の世紀」への展望 日本語の豊かさを取り戻す 「話し言葉の貧しさ」が失わせたしなやかな人間関係 （長田弘・柳田邦男）

Voice 295 2002-07 pp.136-147

- 166 連載；対話の力、言葉の力 「諦めないでぶつかっていく、心を開く、つき合おうとする気持ち」が心を通わせます。（酒井ゆきえ）

潮 521 2002-07 pp.320-321

（談話）

- 167 「対話」と「会話」 強度から対話へ （浅野智彦）

本の窓 25-2 2002-02 pp.18-21

- 168 <対談> 達人が教える日本語の喋り方、使い方 （斎藤孝・塚越孝）

正論 360 2002-08 pp.142-155

- 169 「対話」と「会話」 <対談> 対話が失われつつある現代

（小森陽一・平田オリザ）

本の窓 25-2 2002-02 pp.2-9

（手話）

- 170 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 手話という言語の美 （米川明彦）

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.200-201

（言葉遊び）

- 171 連載；言の葉のしずく(79) 百鬼夜行 （出久根達郎）

諸君！ 34-3 2002-03 p.223

（その他）

- 172 朗読と翻訳 詩を<演奏する>ということ （天沢退二郎）

新潮 99-3 2002-03 pp.208-209

- 173 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために、十人の話し方心得 演奏としての朗読 （幸田弘子）

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.136-137

- 174 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 「短歌絶叫コンサート」の現場から （福島泰樹）

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.219-220

- 175 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 声で聞く日本語 （大庭みな子）

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.40-41

- 176 特集;「日本語ブーム」の功と罪 他者が見えない時代に必要なのは「自分のことば」「詩のボクシング」に“名文”はいらない
(楠かつのり)

望星 33-10 2002-10 pp.18-24

- 177 「詩のボクシング」と日本語ブーム (楠かつのり)

世界 706 2002-10 pp.272-279

- 178 「詩のボクシング」トーナメント戦奮闘記 (楠かつのり)

世界 697 2002-01 pp.302-310

- 179 特集;対話の力,言葉の力 目指せ!「言葉の格闘家」(楠かつのり)

潮 517 2002-03 pp.122-127

言葉の使い方

(一般)

- 180 特集;対話の力,言葉の力 人格や人柄が一番の基本 (浅井慎平)

潮 517 2002-03 pp.100-102

- 181 特集;対話の力,言葉の力 料理は対話の仲人 (平野レミ)

潮 517 2002-03 pp.105-106

- 182 特集;対話の力,言葉の力 相手と快適空間をつくる (毒蝮三太夫)

潮 517 2002-03 pp.107-108

- 183 連載;対話の力,言葉の力。(2) 親子の会話にメールを使う

(清水国明)

潮 518 2002-04 pp.260-261

- 184 連載;対話の力,言葉の力。(2) 言葉はその人の魅力そのもの

(加賀美幸子)

潮 518 2002-04 pp.256-258

- 185 連載;対話の力,言葉の力。(3) 愛とウィットとユーモアと

(はかま満緒)

潮 519 2002-05 pp.160-162

- 186 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために,十人の話し方心得 美しい日本語? (永六輔)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.128-129

- 187 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために,十人の話し方心得 聞いて戴き読んで戴くのが言葉 (鈴木健二)

- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.119-121
188 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 心が伝わること（山川静夫）
- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.138-139
189 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 ことばと風（加賀美幸子）
- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.130-131
190 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 習うより慣れよ（鷹西美佳）
- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.134-135
191 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 日本語の美しさ，楽しさを伝えたい（池上彰）
- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.126-127
192 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 日本語を愛してしまった私（中村メイコ）
- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.132-133
193 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 「ほどの良さ」と「素直さ」と（宇田川清江）
- 文芸春秋 80-12 2002-09 pp.122-123
194 連載；対話の力，言葉の力 深い人間関係をもつためには，エネルギーとフォローが必要です。（宮川花子）
- 潮 525 2002-11 pp.320-321
195 連載；対話の力，言葉の力 フットワークは軽く，プロフィールできっかけをつかめば，話は尽きません。（峰竜太）
- 潮 526 2002-12 pp.320-321
196 エッセイ・ことばの世界 簡易日本語（可能涼介）
- すばる 24-7 2002-07 pp.184-185
（話す）

- 197 特集；対話の力，言葉の力 大きな声でゆっくりと （志生野温夫）
潮 517 2002-03 pp.104-105
- 198 連載；対話の力，言葉の力 「挨拶」は自己表現の第一歩，対人関係
のスタートです。（中島啓江）
潮 523 2002-09 pp.318-319
- 199 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 なによ
りも「間」を （高橋順子）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.213-214
- 200 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の話し方 きれいな
話し方を身につけたい人のために，十人の話し方心得 私の話し方
心得 （小沢昭一）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.124-125
- 201 連載；対話の力，言葉の力 「話し上手である」と自己暗示をかける
と，会話がうまく運びます。（鈴木史郎）
潮 524 2002-10 pp.320-321
- （聞く）
- 202 特集；対話の力，言葉の力 話すよりも聞くこと （永崎一則）
潮 517 2002-03 pp.102-103
- 203 連載；対話の力，言葉の力。(2) 相手の話を聞くことから
（東海林のり子）
潮 518 2002-04 pp.258-259
- （書く）
- 204 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために，二十三の文章作法 「味」を書くのはむず
かしい （重金敦之）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.98-99
- 205 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために，二十三の文章作法 いちばん大切なこと
（林真理子）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.88-89
- 206 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために，二十三の文章法 書きたいことを面白がっ
て （田辺聖子）
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.72-73

- 207 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 書くまえに描く
(山本一力)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.104-105

- 208 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 受感レセプターとして
の言葉 (高樹のぶ子)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.96-97

- 209 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 口で書く文章
(村田喜代子)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.110-111

- 210 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 朔太郎と『カエルの死』
のことなど (夢枕獏)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.116-118

- 211 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 生動する言葉
(加島祥造)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.76-77

- 212 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 哲学書を書く文章
(木田元)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.80-81

- 213 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 日本語、この不思議な
もの (柳沢桂子)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.86-87

- 214 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 日本語の未来
(杉本苑子)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.114-115

- 215 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 俳句の応用

(宮城谷昌光)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.92-93

- 216 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 初めに言ありき
(浅田次郎)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.78-79

- 217 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 描写の彼方への旅
(坂上弘)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.74-75

- 218 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 文体と文章の均衡につ
いて (小池真理子)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.100-101

- 219 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 まず伝わってこそ文章
(清水義範)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.112-113

- 220 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 まず読むことから
(阿刀田高)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.84-85

- 221 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 三つの工夫
(鶴ヶ谷真一)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.90-91

- 222 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 もっとも適切な
(林望)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.94-95

- 223 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章
を書きたい人のために、二十三の文章作法 読みたいものを書く
(南木佳土)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.102-103

- 224 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 分かりやすい文章 （藤田宜永）

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.209-210

- 225 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 私の書き方 いい文章を書きたい人のために、二十三の文章作法 私の文章作法
（轡田隆史）

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.106-107

（読む）

- 226 声に出さないで読みたい日本語 （渡辺信一郎）

新潮 45 21-7 2002-07 pp.154-163

マスコミュニケーション

	題名(筆者)	雑誌名	巻号(巻-号)	発行年月	掲載ページ
一般					
227	連載；NHK ウオッチング(56) (中村繁)				
	正論	353	2002-01	pp.216-221	
228	連載；NHK ウオッチング(57) (中村繁)				
	正論	354	2002-02	pp.212-217	
229	連載；NHK ウオッチング(58) (中村繁)				
	正論	355	2002-03	pp.210-215	
230	連載；NHK ウオッチング(59) (中村繁)				
	正論	356	2002-04	pp.214-219	
231	連載；NHK ウオッチング(60) (中村繁)				
	正論	357	2002-05	pp.206-211	
232	連載；NHK ウオッチング(61) (中村繁)				
	正論	358	2002-06	pp.212-217	
233	Cross Line メディアの自殺 (佐藤亜紀)				
	正論	359	2002-07	pp.42-43	
234	連載；NHK ウオッチング(63) (中村繁)				
	正論	360	2002-08	pp.204-209	
235	特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 新しい新聞の文章 (玉木明)				
	文芸春秋	80-12	2002-09	pp.45-46	
236	ひらがなの心 (葛西聖司)				
	図書	643	2002-11	pp.18-21	

国語教育

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

一般

- 237 《教養》の復活は可能か (加地伸行)
正論 355 2002-03 pp.40-43
- 238 特別企画;学校教育の可能性<対談> 学校はこんなに面白いんだ
(斎藤孝・佐藤忠男)
潮 518 2002-04 pp.94-91
- 239 特別企画;学校教育の可能性 「ゆとり教育」では何も解決しない
(佐藤学)
潮 518 2002-04 pp.76-83
- 240 <対談> 身体のニッポン (養老孟司・斎藤孝)
新潮 99-5 2002-05 pp.212-227
- 241 教育を考えるシリーズ対談(5) 「ゆとり教育」が日本を衰亡させる
(小堀桂一郎・木村貴志)
正論 357 2002-05 pp.230-241
- 242 特集;漱石・鴎外の消えた「国語」教科書 [評論] 恋愛と論理なき
国語教育 (小谷野敦)
文学界 56-5 2002-05 pp.160-168
- 243 文化庁国語施策懇談会で提言 国語を体育のように教える 名文の反
復練習が子ども心と身体を鍛える (斎藤孝)
文芸春秋 80-6 2002-05 pp.168-175
- 244 特集;いま日本語が面白い 国語力「再生」には老人パワーが不可欠
だ 大人の「すごさ」を子どもに示そう (斎藤孝)
現代 36-6 2002-06 pp.210-217
- 245 特集;教育大変 子供に漢字と九九を叩き込め 一に国語,二に国語。
算数など五番目でよろしい (藤原正彦)
文芸春秋 80-7 2002-06 pp.270-275
- 246 表紙の人 斎藤孝 「本当の学力」を問う論客 (時田英之)
中央公論 117-7 2002-07 p
- 247 フェミニズム批判大特集(2) 恐るべしジェンダーフリー教育 子供
たちを洗脳から守るために (長尾誠夫)
正論 360 2002-08 pp.270-279
- 248 フェミニズム批判大特集(2) 非常事態に陥った日本 自治体と教育

- 現場で進行する文化大革命 (高橋史朗)
正論 360 2002-08 pp.250-261
- 249 「ゆとり教育」はここまで酷い (樽谷賢二)
新潮 45 21-9 2002-09 pp.124-132
- 250 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本語について 美しく豊かな日本語のすすめ 声で読むのと目で読むのと (高島俊男)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.13-16
- 251 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 言葉遣いについて (竹西寛子)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.38-39
- 252 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 塵芥の如し (出久根達郎)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.194-195
- 253 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人 現代日本言葉事情 俳句のまちづくり (永島卓)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.182-183
- 254 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人 現代日本言葉事情 分を辨へる (福田逸)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.164-165
- 255 特集;対話の力,言葉の力 教育がつくる対話型社会 (平田オリザ)
潮 517 2002-03 pp.108-110
- 256 特集;読書のリバイバル 深沢七郎 本を読まない学生たちへ (養老孟司)
文学界 56-2 2002-02 pp.213-215
- 257 教育を考えるシリーズ対談(8) 「志」を語ることこそ教育の根幹なり (木村貴志・西村真悟)
正論 360 2002-08 pp.228-239
- 258 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 特別インタビュー 言葉と人間 この素晴らしい日本語 (井上ひさし)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.140-145
- 259 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 混乱の根源は国語表記の改悪にある (桶谷秀昭)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.41-42

朗読

- 260 「朝の読書」で学校が変わった。「みんなでやる」「好きな本でよい」「ただ読むだけ」 読書運動がなぜ学校で奇跡を生んだのか。
(宮原創一)

潮 519 2002-05 pp.152-159

- 261 <インタビュー> クセのある人間を愛したい (斎藤孝)

波 36-6 2002-06 pp.54-56

- 262 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 「朝の読書」は日本語の質を変える (林公)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.62-63

- 263 <対談> 朝の読書で子供が変わった きっかけさえ与えれば子供は
どんどん本を読む (城山三郎・林公)

文芸春秋 80-15 2002-12 pp.128-135

- 264 特集;「日本語ブーム」の功と罪 耳からの「ことば体験」が豊かにするもの 「読み聞かせ」は親と子に何をもたらすのか (松居直)

望星 33-10 2002-10 pp.25-30

- 265 特集;「日本語ブーム」の功と罪 抑圧性をはらんだブームの問題点を
探る 「朗読の勧め」はなぜ危険なのか (坪井秀人)

望星 33-10 2002-10 pp.31-37

- 266 特集;時評2002 「正しい声」「正しい体」の危うさ (鷲田清一)

中央公論 117-11 2002-11 pp.42-45

教科書

- 267 声に出して読む理想の国語教科書 こんな教科書があれば子どもは必ず
本好きになる (斎藤孝)

文芸春秋 80-2 2002-02 pp.154-165

- 268 文網快怪 一言でいえば, な作家 (十文字天文)

新潮 45 21-5 2002-05 pp.204-205

- 269 特集;漱石・鴎外の消えた「国語」教科書 [アンケート] 現行の「国語」教科書をどう思うか?

(河野多恵子・森毅・小林信彦・谷沢永一・四方田犬彦・桶谷秀昭・
浅田彰・山田太一・竹西寛子・平野啓一郎・加賀乙彦・金井美恵子・
安野光雅・大河内昭爾・小西甚一・橋本治・松本徹・鶴見俊輔・
綿矢りさ・岸田秀・篠沢秀夫・車谷長吉・岩松了・沼野充義・
松本道介・新井満・平川祐弘・田辺聖子・武藤康史・三浦朱門・

川村湊・中地義和・阿刀田高・林望・柳田邦男・松本健一・
田口ランディ・玄月・高島俊男・玄侑宗久・勝又浩・宮崎哲弥・
清水良典・沓掛良彦・北村薫・出久根達郎・芳川泰久・佐伯彰一・
久世光彦)

文学界 56-5 2002-05 pp.111-130

- 270 特集；漱石・鴎外の消えた「国語」教科書 [全調査] 高校「国語」
教科書掲載作品一覧

文学界 56-5 2002-05 pp.169-198

- 271 特集；漱石・鴎外の消えた「国語」教科書 [評論] 小説は「国語」
を救う (栗坪良樹)

文学界 56-5 2002-05 pp.150-159

- 272 特集；漱石・鴎外の消えた「国語」教科書 [全調査] 中学「国語」
教科書掲載作品一覧

文学界 56-5 2002-05 pp.131-133

- 273 特集；漱石・鴎外の消えた「国語」教科書 <対談> “やさしい”
国語教科書が日本語を滅ぼす (阿川弘之・斎藤孝)

文学界 56-5 2002-05 pp.134-149

- 274 特集；教育大変 文科省は勉強ができない こんな検定じゃ本の好き
な子どもは育たないよ (山田詠美)

文芸春秋 80-7 2002-06 pp.276-281

- 275 <緊急特別座談会> 小説家がつくる「国語」教科書宣言
(山田詠美・島田雅彦・奥泉光)

文学界 56-7 2002-07 pp.10-30

- 276 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 美しい
日本語と教科書 (辻井喬)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.222-223

- 277 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 「文は
社会なり」 (塚本哲也)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.196-197

- 278 <ミリオンセラー対談> 「日本語力」とは何か
(小森陽一・斎藤孝)

論座 91 2002-12 pp.14-25

言語一般

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

言語一般

- 279 連載;言葉に憑かれた人たち 人工言語の地平から(1) (東郷雄二)
すばる 24-1 2002-01 pp.104-112
- 280 連載;言葉に憑かれた人たち 人工言語の地平から(2) ことばはいかにして世界を語り得るか (東郷雄二)
すばる 24-5 2002-05 pp.198-206
- 281 連載;言葉に憑かれた人たち 人工言語の地平から(3) 言語は世界を鏡のように映し出すか (東郷雄二)
すばる 24-8 2002-08 pp.228-235
- 282 長編評論 テクストから遠く離れて1 (加藤典洋)
群像 57-12 2002-10 pp.188-224
- 283 連載;言葉に憑かれた人たち 人工言語の地平から(4) 文字は事物を正しく表わすか (東郷雄二)
すばる 24-12 2002-12 pp.232-238

日本語と他言語

- 284 連載;漫画解剖室(6) 「言葉の壁」をマンガで超える (布施英利)
論座 81 2002-02 pp.166-170
- 285 連載;双方向性の国際交流学(10) どうしても中国語を覚えるのだ (邱永漢)
Voice 296 2002-08 pp.206-211
- 286 連載;本は私にすべてのことを教えてくれた(10) 誤訳だらけの中国古典 (谷沢永一)
Voice 298 2002-10 pp.228-233
- 287 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける <対談> 世界の中で日本語を考える 日本語の未来のために (丸谷才一・山崎正和)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.146-161
- 288 特集;中国不信 なんだこりや、中国の漢字 世界の四地域に三種の漢字があるのをご存じか (高島俊男)
文芸春秋 80-10 2002-08 pp.224-229
- 289 連載;一月一語 本当においしいです (伊藤比呂美)
群像 57-6 2002-05 p.336

- 290 特集；いま日本語が面白い 在日中国人作家が感じる日本語の陶酔感
独学のすえに得たこの国のリズム (毛丹青)
現代 36-6 2002-06 pp.238-244
- 291 教育を考えるシリーズ対談(2) 国際化教育とは「日本人」を育てること
とである (木村貴志・渡辺昇一)
正論 354 2002-02 pp.150-161
- 292 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人
現代日本言葉事情 英語と短縮語の狭間に漂う日本人の言語意識
(鳥飼玖美子)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.168-169
- 293 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 美しい日本語 外国語
としての日本語 (佐々木瑞枝)
文芸春秋 80-12 2002-09 pp.220-221
- 294 Cross Line バイリンガル化の前に (佐藤亜紀)
正論 363 2002-11 pp.42-43
- 295 連載；対話の力, 言葉の力。(3) 英会話のコツは「強い心」とハート
(ウィッキー, アントン)
潮 519 2002-05 pp.163-165

辞書・辞典

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

辞書をめぐって

- 296 国語辞書を引いて秋元松代を読む (武藤康史)

ちくま 375 2002-06 pp.20-21

国語辞典

- 297 特集；日本語の埋蔵量 五十万語のドラマ 『日本国語大辞典』第二版と松井栄一 (武藤康史)

文学界 56-3 2002-03 pp.176-187

- 298 特集；美しい日本語 言葉の力を身につける 日本と日本語と日本人 現代日本言葉事情 国語辞書の選び方 (金武伸弥)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.172-173

書評・紹介

題名(筆者) 雑誌名 巻号(巻-号) 発行年月 掲載ページ

一般

- 299 <Ushio library 著者インタビュー> 柴田武『常識として知っておきたい日本語』 (石井妙子)

潮 521 2002-07 pp.288-289

- 300 特集;美しい日本語 言葉の力を身につける 名著で読む「美しい日本語」日本語について考えるための読書案内 ブームに流されずに日本語を考える (東谷暁)

文芸春秋 80-12 2002-09 pp.226-227

- 301 <Ushio library 新書で「現在」を読む> 金田一春彦著『日本語を反省してみませんか』・高島俊男著『漢字と日本人』・町田健著『まちがいだらけの日本語文法』日本語ブームはいつまで続くか (原口智)

潮 523 2002-09 pp.292-293

日本語の歴史

- 302 <読書の時間 BOOK・LESSON> 川西十人著『能の友シリーズ』

正論 357 2002-05 pp.350-353

- 303 <読書の時間> 加地伸行著『教養は死んだか』

正論 354 2002-02 pp.362-363

文字

- 304 <BOOK STREET ベストセラー最前線> 高島俊男著『漢字と日本人』象形文字への憎悪 (井尻千男)

Voice 291 2002-03 pp.212-214

- 305 <読書の時間> 阿辻哲次著『漢字のいい話』

正論 354 2002-02 p.362

文法

- 306 特集;岩波新書新赤版八〇〇点 日本語の「入り口」で 大野晋著『日本語練習帳』 (柳瀬尚紀)

図書 641 2002-09 pp.14-15

文章・文体

- 307 <書評>「文章」という奇怪なイデオロギー 斎藤美奈子『文章読本さん江』 (清水良典)

群像 57-6 2002-05 pp.322-323

- 308 <本> 『文章読本さん江』 斎藤美奈子 外部者であり続けること
(陣野俊史)

新潮 99-5 2002-05 pp.248-249

- 309 <BOOK STREET ワンポイント書評> 半藤一利著『この国のことば』
Voice 295 2002-07 p.217

- 310 特集;新書だけで学び直す一般教養15講+ + 論文・作文技術 文
をつくることは難きこと無し (河谷史夫)

論座 86 2002-07 pp.234-236

言葉と機械

- 311 <読書の時間 BOOK・LESSON> クリフォード・ストール著・倉骨章訳
『コンピューターが子供たちをダメにする』

正論 355 2002-03 p.369

コミュニケーション

- 312 <Ushio library 新書で「現在」を読む> 浦出善文『英語屋さんの
虎ノ巻』・岩間直文『英会話練習帳』・ピーター・フランクル『日本
人のための英語術』 (工藤明子)

潮 516 2002-02 pp.294-295

国語教育

- 313 <BOOK STREET ベストセラー最前線> 斎藤孝著『声に出して読みた
い日本語』 身体文化のルネッサンス (井尻千男)

Voice 292 2002-04 pp.218-220

- 314 <BOOK STREET ワンポイント書評> 斎藤孝著『三色ボールペンで読
む日本語』

Voice 294 2002-06 p.217

- 315 <読まずに済ませるベストセラー> 陰山英男著『本当の学力をつけ
る本』 有名大学合格者を輩出しつづける小学校の秘密

新潮 45 21-10 2002-10 pp.167-168

- 316 BOOK・LESSON 特別版 宇野精一編『平成百人一首』 すべては日本語に
在り (宇野精一・小島新一(聞き手))

正論 361 2002-09 pp.324-331

- 317 <読書の時間> 川島幸希著『書き写したい言葉 漱石の巻』

正論 360 2002-08 p.356

- 318 <読書の時間> 佐藤亜紀・大林宣彦他著『中学生の教科書』

正論 353 2002-01 p.361

言語一般

- 319 <書評> ポスト・モダンと現象学の復権 竹田青嗣著『言語的思考へ
脱構築と現象学』（橋爪大三郎）
群像 57-4 2002-04 pp.332-333
- 320 <誌上月報> Whorf と Bally と Mathesius シリーズ言語科学2『認
知言語学 事象構造』（池上嘉彦）
UP 31-9 2002-09 pp.24-27
- 321 <誌上月報> 遠い親戚からの祝辞 - 生得的制約をめぐって シリー
ズ言語科学2『認知言語学 事象構造』（波多野誼余夫）
UP 31-9 2002-09 pp.28-31
- 322 <誌上月報> 言葉の意味, 解釈, 認知 シリーズ言語科学3『認知言
語学 カテゴリー化』（西山佑司）
UP 31-10 2002-10 pp.25-29
- 323 <誌上月報> 対照言語学と言語類型論 シリーズ言語科学4『対照言
語学』（角田太作）
UP 31-11 2002-11 pp.34-38
- 324 <誌上月報> 辞書について シリーズ言語科学1『文法理論 レキシ
コンと統語』（長尾真）
UP 31-7 2002-07 pp.30-34
- 325 <読書の時間> マーク・ピーターセン著『痛快! コミュニケーショ
ン英語学』
正論 357 2002-05 p.357
- 326 <BOOK STREET ワンポイント書評> ピーター・フランクル著『美し
くて面白い日本語』
Voice 293 2002-05 p.216

辞書・辞典

- 327 <読書の時間> 谷沢永一・渡部昇一著『広辞苑の嘘』
正論 354 2002-02 p.365

専門雑誌 特集一覧

特集名 雑誌名 巻号 発行年月 筆者

特集；読書が変える世界 世界が変える読書 月刊言語 31-1 2002-01

月村辰雄・黒崎政男・紀田順一郎・阿部隆也・石川准

特集；文法用語をみなおす 国文学 解釈と鑑賞 67-1 2002-01

小嶋栄子・禹炳國・荒川清秀・ハウダ・マーチン・須田義治・金田章宏・
松本泰丈・竹内和夫・佐藤雄一・高橋太郎・梅林博人・佐藤尚子・山口
光・牧野紀之・かねこひさかず・方美麗・田畑千秋・村木新次郎・岡田
袈裟男

特集；詩の争点ノート 国文学解釈と教材の研究 47-1 2002-01

嶋津与志

特集；冬のことば 日本語学 21-1 2002-01

佐々木瑞枝・大橋勝男・木部暢子・岸江信介・佐藤和之・志賀雪湖・小
野栄一・加藤和夫

特集；故事成語を読み解く 月刊しにか 13-2 2002-02

村上哲見・合山究・高野由紀夫・村山吉広・高木重俊・坂田新・塚田勝
郎・吉原英夫・謡口明・鷲野正明・前田康晴・渡辺雅之・諏訪原研・劉
卿美

特集；言語のジェンダー・スタディーズ 月刊言語 31-2 2002-02

中村桃子・湯川純幸・斉藤正美・熊谷滋子・高崎みどり・伊藤公雄・好
井裕明・林礼子・金井景子・柴本=スミス,S,ジャネット・小谷真理・竹
村和子

特集；古典文学と旅 国文学 解釈と鑑賞 67-2 2002-02

谷川彰英

特集；モダリティ・ムード・叙法 日本語学 21-2 2002-02

益岡隆志・森山卓郎・川村大・重見一行・井上優・安達太郎

特集；ことばのコンピュ トピア 月刊言語 31-3 2002-03

田中穂積・徳永健伸・辻井潤一・斎藤豪・中嶋正之・白井良明・山本誠
一・三吉秀夫・小野哲雄・奥村学・中川正樹・市川薫

特集；佐藤春夫の世界 国文学 解釈と鑑賞 67-3 2002-03

斉藤明美

特集；文字／表記／テキスト 書くことが成り立たせた古代

国文学 解釈と教材の研究 47-4 2002-03

李成市・青木周平・金沢英之・東野治之・三上喜孝・杉本一樹・佐佐木隆・平勢隆郎・毛利正守・山口佳紀・呉哲男・吉村武彦・乾善彦・神野志隆光・ルーリー、ディビッド・西條勉・館野和己・福田武史

特集；ことばの卒業式 日本語学 21-3 2002-03

神鳥武彦・中村功・米川明彦・野呂幾久子・伊谷江美子・佐藤亮一・西尾純二

特集；もう迷わない！漢字の使い分け 月刊しにか 13-4 2002-04

湯沢賢幸・江川順一・新見公康・南田和博

特集；文法の誕生，文法の探究 月刊言語 31-4 2002-04

渡辺茂・岩立志津夫・辻幸夫・梶茂樹・田中幸子・橋本聡・白川博之・黒橋禎夫・逸身喜一郎・横山安由美・渡部昇一

特集；国語科教育におけるカリキュラム 日本語学 21-4 2002-04

相沢秀夫・鳴島甫・三浦修一・笹平みどり・小池秀男・中留武昭・池田久幸・工藤陽市・高木展郎

特集；漢字の将来を考える 月刊しにか 13-6 2002-05

樺島忠夫・小林一仁・伊藤英俊・小林さゆり・高橋茂男・小倉紀蔵・清水政明

特集；ことばを科学する 154 冊 月刊言語 31-5 2002-05

橋元良明・山崎由美子・岡本夏木・毛束真知子・辻幸夫・田中幸子・田中望・高橋良子・野内良三・下宮忠雄・堀江薫・加賀野井秀一・日比谷潤子・蒲谷宏・大野真男・庵功雄・野村益寛・稲田俊明・松本裕治

特集；日本の言語学 月刊言語 31-6 2002-05

田窪行則・林徹・野田尚史・仁田義雄・石綿敏雄・長谷川信子・影山太郎・野村敏夫・最上勝也・高見健一・滝浦真人・野村益寛・鏡味明克・窪園晴夫・松森晶子・イ，ヨンスク・真田信治・宇佐美まゆみ・萩原裕子・片桐恭弘・高本條治

特集；日本語習得を支援する 日本語学 21-6 2002-05

野山広・斎藤ひろみ・米勢治子・仙田武司・杉沢経子・岩見宮子・柳沢好昭

特集；コミュニケーションできない脳 月刊言語 31-7 2002-06

渡部信一・正高信男・毛束真知子・辰巳格・田中康文

特集；国語科教育における評価 日本語学 21-7 2002-06

鈴木秀幸・高木展郎・尾木和英・堀江祐爾・益地恵一・木屋哲人・高間春彦・熊谷芳郎・石塚秀雄

特集；目からウロコの漢語の履歴 月刊しにか 13-8 2002-07

木村秀次・木村一・陳力衛・野沢勝夫

特集；メタファー 月刊言語 31-8 2002-07

瀬戸賢一・辻幸夫・浜野清志・楠見孝・井出弘幸・岩田純一・佐々木健一・折原良平・内海彰・相沢秀一・鍋島弘治・菅野盾樹

特集；復帰 30 年の沖縄と琉球方言 国文学 解釈と鑑賞 67-7 2002-07

上村幸雄・内間直仁・屋比久浩・岡田袈裟男・崎間麗進・船越義彰・かりまたしげひさ・加治工真市・登野城ルリ子・宮良安彦・中本謙・仲原穰・新垣公弥子・高江洲頼子・関根賢司・比嘉マルセーロ・名嘉順一・島袋幸子・中本謙・島村幸一

特集；外から見た日本語 日本語学 21-8 2002-07

安本美典・上田博人・彭飛・高橋慶治・山田小枝・神田靖子・青木三郎

特集；いまさら聞けない漢字の常識 月刊しにか 13-9 2002-08

菊池孝雄・前田康晴・柚木利博・六谷明美

特集；日本語は乱れているか!? ことばの変化と価値判断

月刊言語 31-9 2002-08

橋本五郎・鳥飼玖美子・小林千草・小谷野敦・アーシー・イアン・本多勝一・前田浩・板橋安人・岡橋隼夫・中村維男・任栄哲・井上史雄・三宅知宏・飯田朝子・小林隆・森信嘉・柴田実・陣内正敬・彭国躍・米川明彦・国広哲弥・芳賀綏

特集；萩原朔太郎の世界 国文学 解釈と鑑賞 67-8 2002-08

斉藤明美

特集；夏のことば 日本語学 21-10 2002-08

小沢実・かりまたしげひさ・村上敬一・半沢康・中井幸比古・木部暢子・橋尾直和・斎藤孝滋

特集；今に生きる本居宣長 その思想と文学

国文学 解釈と鑑賞 67-09 2002-09

小高道子・鈴木暎一・山口明穂・渡辺英二・塩沢和子

特集；新しい 意味 の発見 ことばのフロンティア

国文学 解釈と教材の研究 47-11 2002-09

国広哲弥・前田富祺・郡司隆男・平沢洋一・久島茂・仁田義雄・森野宗明・山鳥重・苧阪直行・鏡味明克・奥田俊博・小椋秀樹・伊藤雅光・佐藤和之・中川正美・小谷博泰・余田弘実

特集；いま言語地図を考える 日本語学 21-11 2002-09

井上史雄・大西拓一郎・三井はるみ・高橋顕志・岸江信介・木部暢子・石田祐子

特集；言語音声の科学 月刊言語 31-11 2002-10

柏野牧夫・牧野武彦・梶川祥世・中川裕・キャンベル, ニック・山崎由美子・林良子・鮎沢孝子

特集；メディアリテラシーとことば 日本語学 21-12 2002-10

見城武秀・中村敦雄・町田守弘・中村純子・木村まり子・由井はるみ・南田和博・西辻正副

特集；動詞とは何か 月刊言語 31-12 2002-11

堀江薫・町田健・杉本孝司・金田一真澄・早瀬尚子・佐藤知己・庵功雄・中川正之

特集；古代・中世文学に見る東国 国文学 解釈と鑑賞 67-11 2002-11
金田章宏

特集；経済・世相・ことば 日本語学 21-13 2002-11

井上史雄・富田英典・三浦麻子・小矢野哲夫・川上善郎・任栄哲・土岐哲・阿部圭子

特集；人物で読む漢字の歴史 月刊しにか 13-13 2002-12

加納喜光・富谷至・高津孝・田中有・西原一幸・矢放昭文・阿辻哲次・高久由美

特集；永井荷風を読む 国文学 解釈と鑑賞 67-12 2002-12

中村良衛

特集；文字・表記の現在と課題 日本語学 21-15 2002-12

佐竹秀雄・氏原基余司・笹原宏之・福田亮・横山詔一・ロング, エリク・遠藤織枝・山田貞雄

総合雑誌・文芸雑誌・P R 誌発行所一覧

		雑誌名	発行所	郵便番号	所在地	電話
UP(コピー)	東京大学出版会	113-8654	文京区本郷 7-3-1			(03)3811-8814
Voice(ボイス)	PHP 研究所 Voice 編集部	102-8331	千代田区三番町 3-10			(03)3239-6220
	PHP 研究所	601-8411	京都市南区西九条北ノ内町 11			
潮	潮出版社	102-8110	千代田区飯田橋 3-1-3			(03)3230-0770[編集部] (03)3230-0741[販売部]
学鐙	丸善	103-8245	中央区日本橋 2-3-10			(03)3272-7211
群像	講談社	112-800	文京区音羽 2-12-21			(03)5395-3518[編集部] (03)5395-3604[販売部]
現代	講談社	112-800	文京区音羽 2-12-21			(03)5395-3518[編集部] (03)5395-3604[販売部] (03)5395-3640[広告部]
三省堂ぶっくれっと	三省堂	101-8371	千代田区三崎町 2-22-14			(03)3230-9561
諸君!	文芸春秋	102-8008	千代田区紀尾井町 3-23			(03)3265-1211(代)
新潮	新潮社	162-8711	新宿区矢来町 71			(03)3266-5445[編集部] (03)3266-5111[営業部]
新潮 45	新潮社	162-8711	新宿区矢来町 71			(03)3266-5445[編集部] (03)3266-5111[営業部]
すばる	集英社	101-8050	千代田区一ツ橋 2-5-10			(03)3230-6099[編集] (03)3230-6393[販売]
正論	産経新聞社	100-8077	千代田区大手町 1-7-2			(03)3231-7111(代)
	[発売]扶桑社	530-8277	大阪市北区梅田 2-4-9			(06)6343-1221(代)
世界	岩波書店『世界』編集部	101-8002	千代田区一ツ橋 2-5-5			(03)5210-4141
ちくま	筑摩書房	111-8755	台東区蔵前 2-5-3			(03)5687-2693
中央公論	中央公論新社	104-8322	中央区京橋 2-8-7			(03)3563-2751[編集] (03)3563-1431[販売]
図書	岩波書店	101-8002	千代田区一ツ橋 2-5-5			

(03)5210-4036[編集](049)285-1739[購読係](03)5210-4111[読者係]
波 新潮社 162-8711 新宿区矢来町71 (03)3266-5111[営業部]
文学界 文芸春秋 102-8008 千代田区紀尾井町 3-23
(03)3265-1211(代)
文芸春秋 文芸春秋 102-8008 千代田区紀尾井町 3-23
(03)3265-1211(代)
望星 東海教育研究所 160-0222 新宿区新宿 3-27-4 新宿東海ビル
(03)3352-3494
[発売]東海大学出版会 150-0063 渋谷区富ヶ谷 2-28- (03)5478-0891
本 講談社 112-800 文京区音羽2-12-21 (03)5395-3578[編集部]
本の窓 小学館 101-8001 千代田区一ツ橋 2-3-1
(03)3230-5132[編集] (03)3230-5756[販売]
論座 朝日新聞社「論座」編集部 104-8011 中央区築地 5-3-2
FAX (03)5541-8877
朝日新聞社 104-8011 中央区築地 5-3-2 (03)3545-0131

専門雑誌発行所一覧

雑誌名	発行所	郵便番号	所在地	電話
月刊言語	大修館書店	101-8466	千代田区神田錦町 3-24	
		(03)3294-2356	[編集]	(03)3295-6231 [販売]
国文学解釈と鑑賞	至文堂	162-0812	新宿区西五軒町 4-2	
				(03)3268-2441
国文学解釈と教材の研究	学燈社	169-8608	新宿区西早稻田 3-5-10	
		(03)5272-2057	[編集]	(03)5272-2055 [販売]
月刊しにか	大修館書店	101-8466	千代田区神田錦町 3-24	
		(03)3294-2352	[編集]	(03)3295-6231 [販売]
日本語学	明治書院	169-0072	新宿区大久保 1-1-7	(03)5292-0117(代)

.....第3部 付録.....

「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」の御案内

『国語年鑑』の御案内

新「ことば」シリーズ一覧

「ことば」フォーラム開催記録

**国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ
＜豊かな言語生活をめざして＞一覧**

「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」の御案内

言語生活に関する情報の集まり

国立国語研究所が作成している「ことばに関する新聞記事見出しデータベース」は、日本人の言語生活に関する情報を新聞記事の中から収集し、パソコン等で検索できるようにしたものです。

このデータベースは 国語研究所のホームページ上で公開されていて、どなたでも自由に検索することができます。

<http://www.kokken.go.jp/sinbun>

目録データベース

このデータベースは 国語研究所において 1949 年から収集蓄積されてきた「ことば」に関する新聞記事の一つひとつについて、掲載日・掲載紙名・見出しなどを収録し、ことばの研究に有用な分類情報を付加した「見出し（目録）データベース」です。

複数の検索語により記事を検索して、それが どの新聞の、いつの日付の、何面に、どのような見出しで掲載されていたか という情報を知ることができます。

なお、著作権に関する事情により、現在は、記事切り抜きを電子化して公開することはできません。データベースの検索結果について、記事本文をお読みになりたい場合には、目録 - ページに示した「3. この冊子で紹介した新聞記事を読みたい方は」を御参照ください。

多様な新聞からの蓄積

朝日新聞・毎日新聞・読売新聞の全国紙三紙（いずれも東京本社発行）のほか、日本経済新聞・産経新聞や、北海道新聞・西日本新聞・東京新聞などの地方紙、図書新聞や新聞協会報などの専門紙の記事も収録されています（1989 年 5 月からは、朝日・毎日・読売の全国紙三紙のみ）。



詳細検索の画面

日付，掲載紙名，見出し，著者名，分類情報などといった項目ごとに条件を指定して検索することができます。

このほか，項目に関係なく，自由に検索語を入力する《簡単検索》を行うこともできます。



検索結果の画面

50 年以上のデータの蓄積

このデータベースには，1949 年から 50 年以上のデータが収録されていて，50 余年のことばをめぐる状況の推移を探る上で，手がかりを得ることができます。

例えば，この冊子で紹介したトピックは，この 50 余年のデータの中にあるのかないのか，あるとすればどのような内容なのか，掲載時期や新聞によってその内容は同じなのか異なるのか，現在と比べてどのような違いがあるのかなど，調べてみてはいかがでしょうか。

『国語年鑑』の御案内

国立国語研究所の編集する『国語年鑑』は、日本語に関する研究情報を集めたものです。

1954年の創刊以来、毎年刊行を続け、日本語研究者にとっての基礎的な文献目録として利用されてきました。

最近の『国語年鑑』では、従来の文献目録に加えて、日本語研究の動向についての分析を記述したり、コンピュータ上で利用可能なCD-ROMを添付したりするなど、利便性の向上に取り組んでいます。



この『日本語 2002』に収めた文献よりも、もう少し専門的なものを調べてみたいという方は、是非『国語年鑑』を御覧ください。

公共図書館でも、『国語年鑑』を基本図書として常備するところが増えてきています。

2004年11月刊行 A5判 上製函入り 740ページ
定価8,400円（本体8,000円）

付録・『国語年鑑』の御案内

最新版：『国語年鑑 2004 年版』の主な内容

主として、2003 年 1 月 1 日～12 月 31 日に発行された研究文献を集録しています。

第 1 部 動 向・・・ことばに関する動向を紹介しています。

「刊行図書の動向」「雑誌文献の動向」「総合雑誌記事の傾向」

「新聞記事に見る分野・話題の推移」

第 2 部 文 献・・・文献目録を収録しています。

「刊行図書一覧」「採録図書発行所一覧」「雑誌論文一覧」

「採録雑誌発行所一覧」「総合雑誌／特集・連載・対談目録」

第 3 部 名 簿・・・国語関係の個人・団体などの情報を一覧しています。

「国語関係者名簿」「各学会・関係諸団体一覧」

「学術団体・審議会等における関係者氏名」

第 4 部 資 料・・・時宜に応じた、国語教育・国語施策の情報と、科学研究費補助金の採択課題の一覧とを掲載しています。

「これからの時代に求められる国語力について（文化審議会答申）」

「第 2 回「外来語」言い換え提案」

「第 3 回「外来語」言い換え提案」

「平成 15 年度科学研究費等の交付状況」

「受賞一覧（関係学会賞など）」

「『国語年鑑』所収「資料」一覧」

付 録 CD-ROM

『国語年鑑』のホームページ

<http://www.kokken.go.jp/katsudo/kanko/nenkan.html>

御購入やバックナンバーに関するお問い合わせ先

大日本図書 電話(03)3561-8679

新「ことば」シリーズ一覧

このシリーズは、言葉に関して広く関心の持たれている問題を取りあげて、専門家による分かりやすい的確な解説を加え、その問題について考えたり話し合ったりするための材料を提供しようとするものです。

なお、編集と発行は平成 11 年度に文化庁から国立国語研究所に変わりました。

「ことば」シリーズ	
昭和 48 年度 1 敬語	昭和 60 年度 24 続 敬語
昭和 49 年度 2 言葉のしつけ	昭和 60 年度 25 言葉に関する問答集 12
昭和 49 年度 3 言葉に関する問答集 1	昭和 61 年度 26 日本語と外国人
昭和 50 年度 4 外来語	昭和 61 年度 27 言葉に関する問答集 13
昭和 50 年度 5 言葉に関する問答集 2	昭和 62 年度 28 言葉の変化
昭和 51 年度 6 標準語と方言	昭和 62 年度 29 言葉に関する問答集 14
昭和 51 年度 7 言葉に関する問答集 3	昭和 63 年度 30 言葉の伝達
昭和 52 年度 8 和語・漢語	コミュニケーション
昭和 52 年度 9 言葉に関する問答集 4	昭和 63 年度 31 言葉に関する問答集 15
昭和 53 年度 10 日本語の特色	平成 元年度 32 言葉遣い
昭和 53 年度 11 言葉に関する問答集 5	平成 元年度 33 言葉に関する問答集 16
昭和 54 年度 12 話し言葉	平成 2 年度 34 言葉の意味
昭和 54 年度 13 言葉に関する問答集 6	平成 2 年度 35 言葉に関する問答集 17
昭和 55 年度 14 あいさつと言葉	平成 3 年度 36 話し合い
昭和 55 年度 15 言葉に関する問答集 7	平成 3 年度 37 言葉に関する問答集 18
昭和 56 年度 16 漢字	平成 4 年度 38 言葉と環境
昭和 56 年度 17 言葉に関する問答集 8	平成 4 年度 39 言葉に関する問答集 19
昭和 57 年度 18 言葉と音声	平成 5 年度 40 言葉の教育
昭和 57 年度 19 言葉に関する問答集 9	平成 5 年度 41 言葉に関する問答集 20
昭和 58 年度 20 文章の書き方	新「ことば」シリーズ
昭和 58 年度 21 言葉に関する問答集 10	平成 6 年度 1 国際化と日本語
昭和 59 年度 22 話し方	平成 6 年度 2 言葉に関する問答集
昭和 59 年度 23 言葉に関する問答集 11	敬語編

付録・新「ことば」シリーズ一覧

平成 7 年度 3 日本語教育
平成 7 年度 4 言葉に関する問答集
敬語編(2)
平成 8 年度 5 辞書
平成 8 年度 6 言葉に関する問答集
外来語編
平成 9 年度 7 文章表現の工夫
平成 9 年度 8 言葉に関する問答集
外来語編(2)
平成 10 年度 9 情報化時代の言語能力
平成 10 年度 10 言葉に関する問答集
意味の似た言葉
平成 11 年度 11 豊かな言語生活の
ために
平成 11 年度 12 言葉に関する問答集
言葉の使い分け

平成 12 年度 13 「ことば」を
調べる考える
平成 12 年度 14 言葉に関する問答集
よくある「ことば」の質問
平成 13 年度 15 日本語を外から眺める
平成 14 年度 16 ことばの地域差
方言は今
平成 15 年度 17 言葉の「正しさ」とは
何か
平成 16 年度 18 伝え合いの言葉
総集編
平成 7 年度 『言葉に関する問答集
総集編』

*刊行は、すべて独立行政法人国立印刷局

お求めはお近くの書店、または、政府刊行物販売所で。

新「ことば」シリーズについての御案内は、国語研究所のホームページ上でも御覧
いただけます (http://www.kokken.go.jp/public/kotoba_series/index.htm)

「ことば」フォーラム開催記録

国立国語研究所では、身近な言葉に関することをテーマとして、参加者の方々と一緒に言葉について考えたり話し合ったりする機会を「ことば」フォーラム と名付けて、開催しています。

- 第1回 1999年11月13日 国立国語研究所講堂
ことばの意味を調べよう
対人関係の話しことば
- 第2回 年齢とことば
2000年5月13日 国立国語研究所講堂
年齢とともに変わることば
「若者ことば」から「オジサンことば」へ
教室の中での子どものことば
- 第3回 日本語っておもしろい
2000年8月8日 国立国語研究所講堂
放課後の漢字
話しことばの秘密
- 第4回 日本語を学ぶ・日本語で暮らす
2000年11月11日 国立国語研究所講堂
「ことばの分析」を体験しよう
映像をつかってできること
異なる文化・言語と出会ったら
- 第5回 「ことば」ってなんだろう？
2001年5月12日 国立国語研究所講堂
- 第6回 「ことば」を調べる・考える
2001年10月27日 東北大学民陵(ごんりょう)会館 (仙台市)
現代に生きる方言
漢字表との付き合い方
日本語教育から見た日本語
- 第7回 日本語情報の海外提供
2001年11月1日 東京国際フォーラム
- 第8回 ネット・コミュニケーションと「ことば」

2002年1月19日 立川アイム・ホール（東京都）

新聞記事からみたメディアの変化と意識の変化

若者のケータイ・メール利用

インターネットを利用したグループ・コミュニケーション

若者はE-メールでどのように気をつかうか

第9回 話しことばの豊かさ、再発見

2002年3月24日 なの花ホール（山形県東田川郡三川町）

1部：庄内と国語研究所

方言と共通語 — 櫛引町の談話資料から —

若者の敬語 — 三川中学校の調査から —

2部：方言による授業作りの可能性

— 小学校の授業観察ビデオから —

ことばビデオ『ことば探険・ことば発見』

— 総合的な学習のために —

第10回 暮らしの中の漢字

2002年6月29日 国立国語研究所講堂

漢字表ってなんだ？

辞典で漢字を調べると

漢字研究のいま・これから

第11回 ことば探険・ことば発見

2002年8月28日 熊本市国際交流会館

1部：話しことばの豊かさ — 暮らしのことば再発見 —

敬語が豊かなコミュニケーション

— 熊本の敬意表現調査から —

外国人とのコミュニケーション

2部：ことばビデオ『ことば探険・ことば発見』を活用した

小中学校の総合的な学習

ことばビデオシリーズ『相手を理解する』を活用した

高校の総合的な学習

第12回 新聞の漢字

2002年10月25日 朝日新聞大阪本社アサコム・サブホール

漢字表ってなんだ？

新聞の漢字を調べる

漢字の質問あれこれ

第13回 方言地図の見方・作り方

2003年1月18日 国立国語研究所講堂

方言地図とは何か

方言地図の作り方

方言地図を作ってみよう

第14回 ビジネスや留学にいきる言葉の力とは？

2003年3月15日 中目黒GT プラザホール (東京都)

言葉の力とは

日本人の文章力

外国人の日本語力

韓国ビジネスマンの日本語力

日本人の英語力

ヨーロッパの言語テスト

第15回 日本語を外から眺める

2003年7月5日 国立国語研究所講堂

日本語の勉強って楽しい？

違和感は考えるためのきっかけ

英語(アメリカ)話者からみた日本語の誉(ほ)め言葉

第16回 効果的なコミュニケーション 間やリズムを上手に使う

2003年9月27日 広島国際大学国際教育センター

パラ言語の役割とは？

パラ言語を調べてみよう

パラ言語で意図・心情をうまく伝えるために

第17回 方言の科学 ことばのくにざか 富山

2003年11月3日 富山国際会議場

1部：方言の東西境界と富山

富山方言の地域差

社会構造と方言，その変遷

2部：パネルディスカッション「富山方言を科学する」

第18回 外字対応のヒント 図書館や電子政府の取り組み

2003年11月6日 東京国際フォーラム展示ホール

図書情報検索における外字対応 ― 漢字環境学の視点から ―

電子政府の文字基盤を支える学術研究

― 「𪛗」「𪛘」にみる日本漢字の展開と地域分布 ―

第19回 「ことばを探す 語彙（ごい）の世界に遊ぶ」

2004年2月21日 国立国語研究所講堂

語彙の世界とは

言葉に遊ぶ

分類語彙表とは

第20回 「ことばビデオ」方言の旅 庄内方言の集い

2004年5月29日 山形県三川町公民館1階ホール

1部：ことばビデオ『方言の旅』上映

2部：座談会『方言の旅』を巡って

第21回 こんにちは“コッケン”です。 みなさんからの質問から

2004年7月17日 東松山市高坂市民活動センター（埼玉県）

書き言葉のきまりとは

お言葉？

みなさんの質問から

第22回 現代の外来語

2004年8月28日 東京ウィメンズプラザ

分かりにくい外来語

暮らしの中の外来語

コミュニケーションの視点から見た外来語

第23回 外来語とどう付き合うか

2004年11月6日 武庫川女子大学

日下記念マルチメディア館（兵庫県西宮市）

外来語の言い換え提案

外来語を育てるとは

暮らしの中の外来語

第24回 国立国語研究所の歩み 西が丘時代を中心に

2004年12月18日 国立国語研究所講堂

国立国語研究所の「西が丘時代」

写真で見る国立国語研究所の歴史

話し言葉

用字と用語

日本語教育

言語生活

国立国語研究所「ことばビデオ」シリーズ

<豊かな言語生活をめざして>一覧

このシリーズでは、国立国語研究所で行っている日本語や言語生活に関する調査研究の成果を生かしながら、音声や映像といった視聴覚素材の特徴を利用して、言葉の関する問題の提示や解説を行い、言葉をめぐる様々な事柄について考えたり話し合ったりするきっかけを提供しようとするものです。

平成 13 年度 <豊かな言語生活をめざして> 1

『相手を理解する 言葉の背景を見つめると 』

(VHS 37 分 / 対象は高校生以上)

平成 14 年度 <豊かな言語生活をめざして> 2

『コミュニケーションの「丁寧さ」 / 「ほめる」というはたらきかけ』(VHS 45 分 / 対象は中学生以上)

平成 15 年度 <豊かな言語生活をめざして> 3

『方言の旅 第一話 方言と出会う/第二話 方言を考える』

(VHS 52 分 / 対象は中学生以上)

平成 16 年度 <豊かな言語生活をめざして> 4

『暮らしの中の「あいまいな表現」』(VHS 36 分 / 対象は中学生以上)

「ことばビデオ」シリーズは、各都道府県教育委員会を通じて、地域の視聴覚ライブラリー等に配布されています。購入を御希望の方は、東京シネ・ビデオ株式会社（〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-8-8、電話 03-3242-3151、ファックス 03-3242-3182、<http://www.tokyocine-video.co.jp/>）までお問い合わせください。定価は 15,750 円（税込み）です。

日本語ブックレット 2002

初 版 平成 16 年 3 月 発行

改訂版 平成 17 年 3 月 発行

独立行政法人 国立国語研究所

〒190-8561 東京都立川市緑町 3591-2

電 話 042-540-4300(代表)

U R L <http://www.kokken.go.jp>
